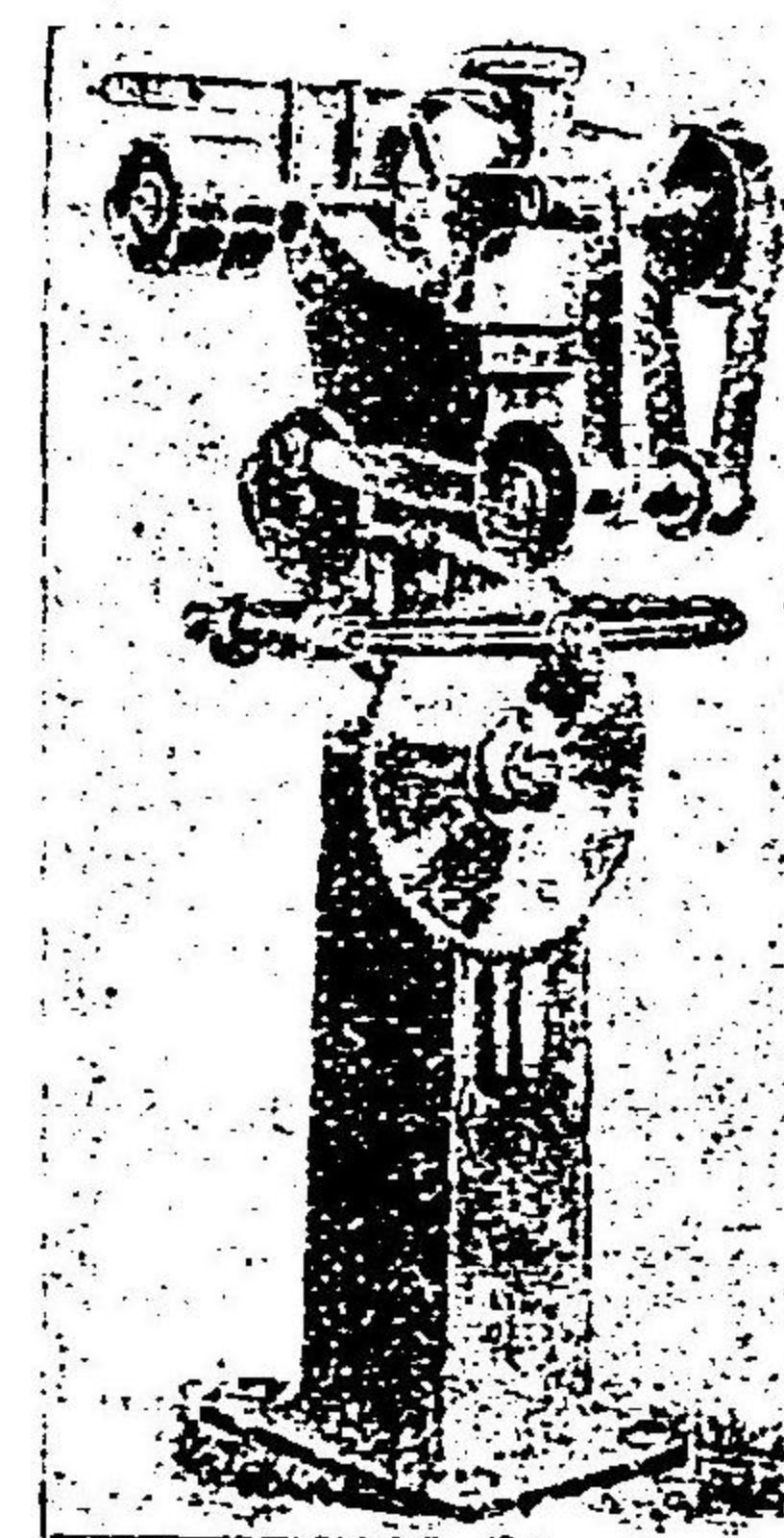


イヤ「本機械ニヨリ迅速ニ製造シツツアリ
「ツキスト、ドリル、グラインダー」及「ユニヴァーサル、グラインダー」出品各種アリ何レモ精良ニシテ必要
ナル機械ナリ

カーター、エンド、ライ
ト社製丸鋸目立機



アルフレッド、ハーバート製
ール、グラインダー



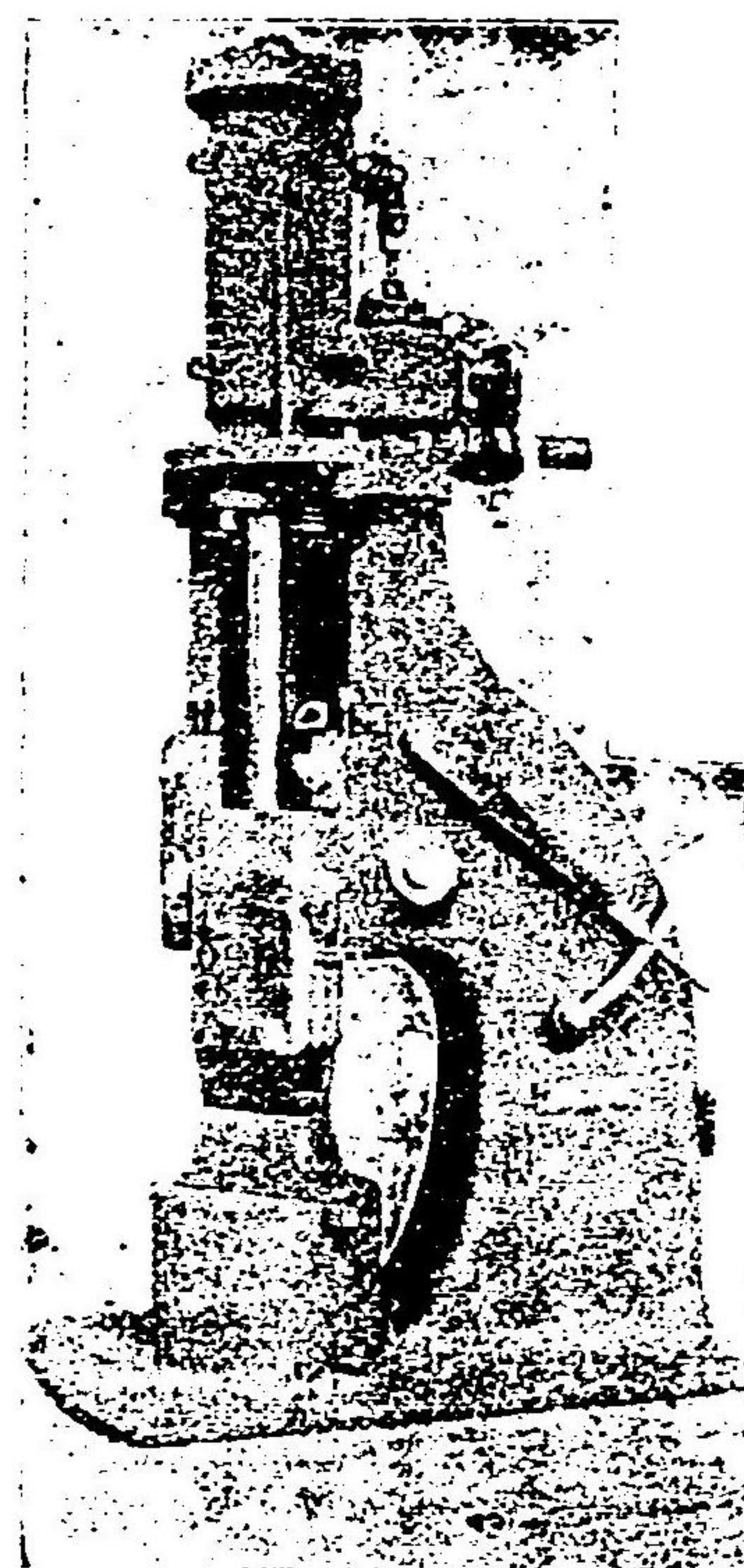
30" AND 33" PATENT TOOL
GRINDERS WITH PATENT
FOUNTAIN TOOL REST

英國「カーター、エンド、ライ
イト」社製造ノ丸鋸目立
機ハ圖ノ如ク金剛砥圓
砥ハ鋸ヲ横リテ動キ適
當ナル形狀ニ一分間ニ
付キ五十個ノ割合ニテ
齒ヲ研クト云フ

英國「アルフレッド、ハーバ
ート」製「ツール、グライン

ダー」ハ及物ヲ支フル臺坐ノ上面ニ小孔多數ヲ穿チ之ヨリ上方ニ噴水スルコト圖ノ如クナルヲ以テ研
磨中火花ヲ飛ハスコトナシ又砥石ハ純粹ノ「コランダム」製ナルヲ以テ研キ味大ニ良シ直徑二十吋ノ砥
ニ於テ一分間ニ付キ六百回轉ナリト云フヲ以テ表面研キ速サハ一分間ニ付キ三千百呎位ナリ

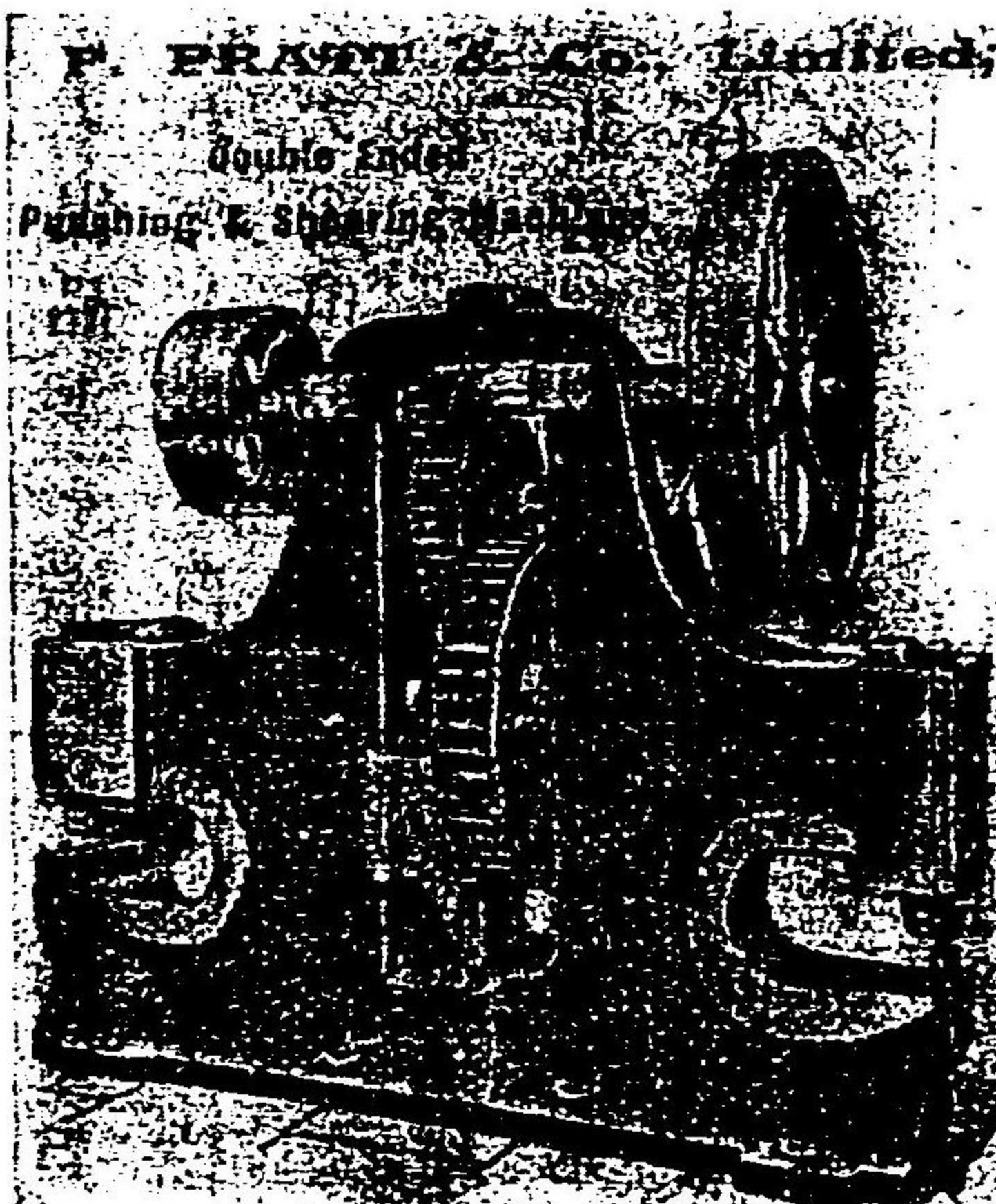
米國ボイルス、ベメント、ボン
ド社製三百五十封度蒸汽鋸



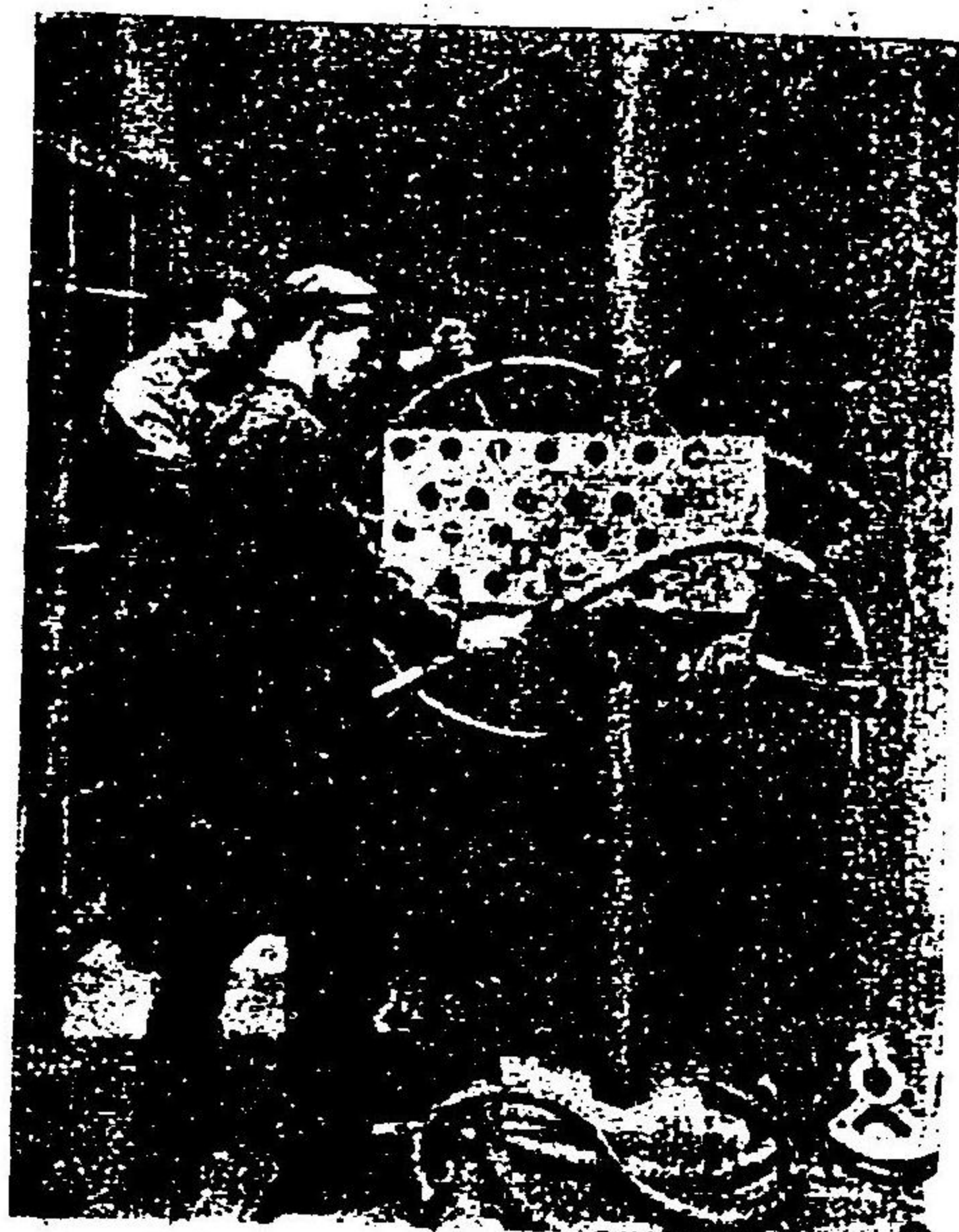
米國「ボイルス、ベメント、ボン
ド」社製蒸汽鋸ノ内片足
式ノモノハ鋸頭及ヒ金床ヲ斜メニ配置シ長キ物體ノ
火作リニ便ニセルハ參考トスルニ足ル
英國「ビヤシ」會社製「ニユー、マチック、ハンマー」ハ寫眞ノ
左方ニ其ノ二臺ヲ示セリ本鋸ハ調帶又ハ電動機ニヨ
リテ鋸ノ上部ニ設ケタル壓縮空氣「ボンブ」ヲ運轉シ其

壓力ヲ以テ鋸頭ヲ落下セシメ打撃ヲ行ヌモノナリ製作佳良ニシテ使用ニ便ナリ

英國エフ、ブラット會社製ボジチン
グ、エンド、シアリメグ、マシー
ン



マックドナルド、パイプハンチ
ング、マシーン



英國「エフ、ブラット」會社製「ボ
ジチング、エンド、シヤリン
グ、マシーン」ハ穿孔シ得ル
直徑一時、其板ノ厚サ一時
剪斷シ得ル板ノ厚サ一時
剪斷シ得ル山形鐵ノ大サ
五吋×五吋、重量一萬八千
封度ノ大形ノモノナリ構

造普通ナレトモ堅固ナリ

マックドナルド、パイプ、ペンダング、マシーン」ハ圖ニ示ス如ク簡單ナル構造ニシテ所要ノ彎曲半徑ニ相當
スル扇狀ノ型(A)ヲ弧形齒車(B)ノ軸(C)ニ取リ附ケ其型ノ一端ニ曲クヘキ管ヲ締附ケ管ノ他部ハ小道車
(D)ニ當ル如ク手輪(1)ヲ回轉スレハ齒車ニヨリテ弧形齒車ハ回轉シ隨テ管ハ型(A)ノ如キ半徑ニ曲ク
ラル

小形道具類ニ於テハ「チャック」、「パイプ、カッター」、「タップ」、「ダイ、ねぢ、ミリング、カッター」等多數アリ皆優良ナル
製作ニシテ便利ナルモノ又甚多シ又「ブラウン、シャープ」及ヒ「スターレット」會社製ノ精密工具類ノ出品ハ
大ニ多トスル所ニシテ機素交換式ニヨル場合ニハ缺クヘカラサル工具ナリ特ニ近來製作工業ハ微ニ
入り精ヲ極ムルノ域ニ達セルノトキ本器具類ノ需用ハ益増加スルニ至ルヘシ

第四百十三類

船舶及其附屬品

本類ニ屬スル出品ハ極メテ少數ニ止リ豫想ニ違ヒシハ遺憾トスル所ナリ今之ヲ列舉スレハ左ノ如シ

一 高田商會出品

「ロングアーム」式艦船支水隔壁戸

「ワイン、ベルゲル」商會出品

「深溝船模型」

「ハンター」各名會社出品

「海底測深機」

「羅針盤」

英國「ドビー、マフキンネス」會社製

「合名會社三葉屋出品」

「潜水機」

米國「エー、シユルダートン」會社製

「ブリンズドリー」商會出品

「潜水機」

英國「シーブゴルマン」會社製

高田商會ノ出品セル艦船支水隔壁戸ハ艦船内ノ支水隔壁ニ通路ノ爲メ之ヲ附シ其開閉ハ電力ニ依リ輕便自在ナルト常ニ自動的閉塞ノ位置ヲ保チ得ルトハ最モ特點ナリ目下本邦ニ於テ製造中ナル艦船ニモ亦之ヲ採用シタリ

「フインベルゲル」商會出品ノ深溝船模型ハ英國「ウエルフ、コムラード」造船所ノ製作ナリ同所ハ深溝船製造ヲ以テ其名高シ從來本邦ニ於テモ其多數ヲ使用シ高評ヲ博セリ

「ハンター」各名會社ハ英國「ドビー、マフキンネス」會社ノ製作ニ係ル海底測深機ヲ出品セリ本機ハ水壓力ヲ應用シタル深海測深機ニシテ其構造極メテ單簡ナルト自動捲揚機ヲ使用セルヲ以テ從來ノ深海測深機ニ比シ人力ヲ省キ得ルノ長所アリ

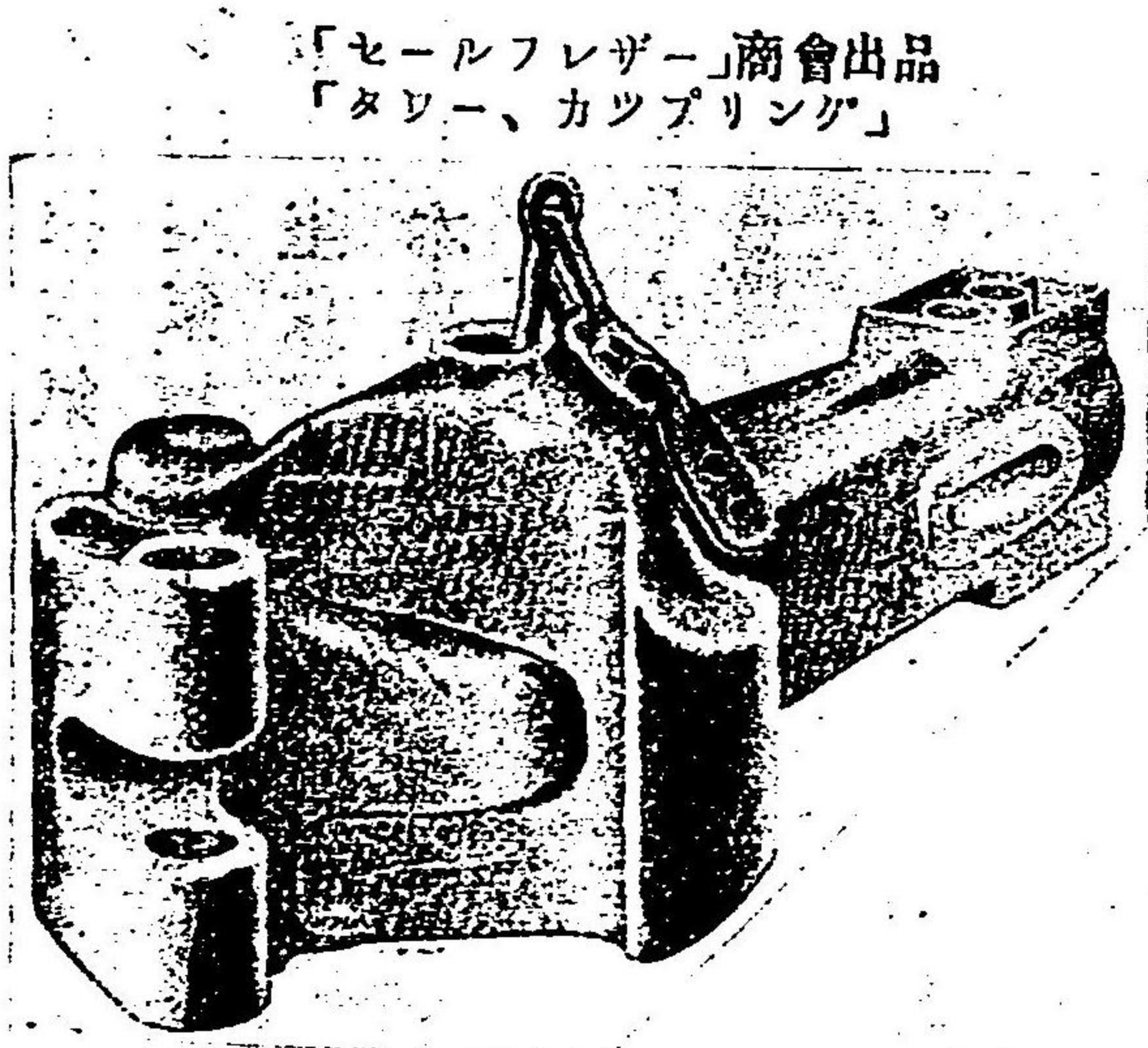
「ハンター」會社ハ又同會社製羅針盤ヲ出品セリ本羅針盤ハ指針ヲ正確ナラシムル爲メ險惡ノ天候ニ際

シ能ク靜止ノ位置ヲ保持セシムルコト及ヒ輝照セシムル點ニ就テ特別ノ裝置ヲ施セリ
合名會社ニ葉屋ノ出品セル潜水機ハ潜水機製造ヲ以テ有名ナル米國「エーシユレ」ダートン會社ノ製作ニシテ製造材料トモ良好ニシテ間然スル所ナシ
「ブリンズドリー」商會ノ出品セル潜水機ハ英國「シーブゴルマン」會社ノ製作ニ係リ同社ハ潜水機製造ヲ以テ有名ナルカ今同ノ出品ニ就テ見ルニ製造材料トモ良好ニシテ間然スル所ナシ

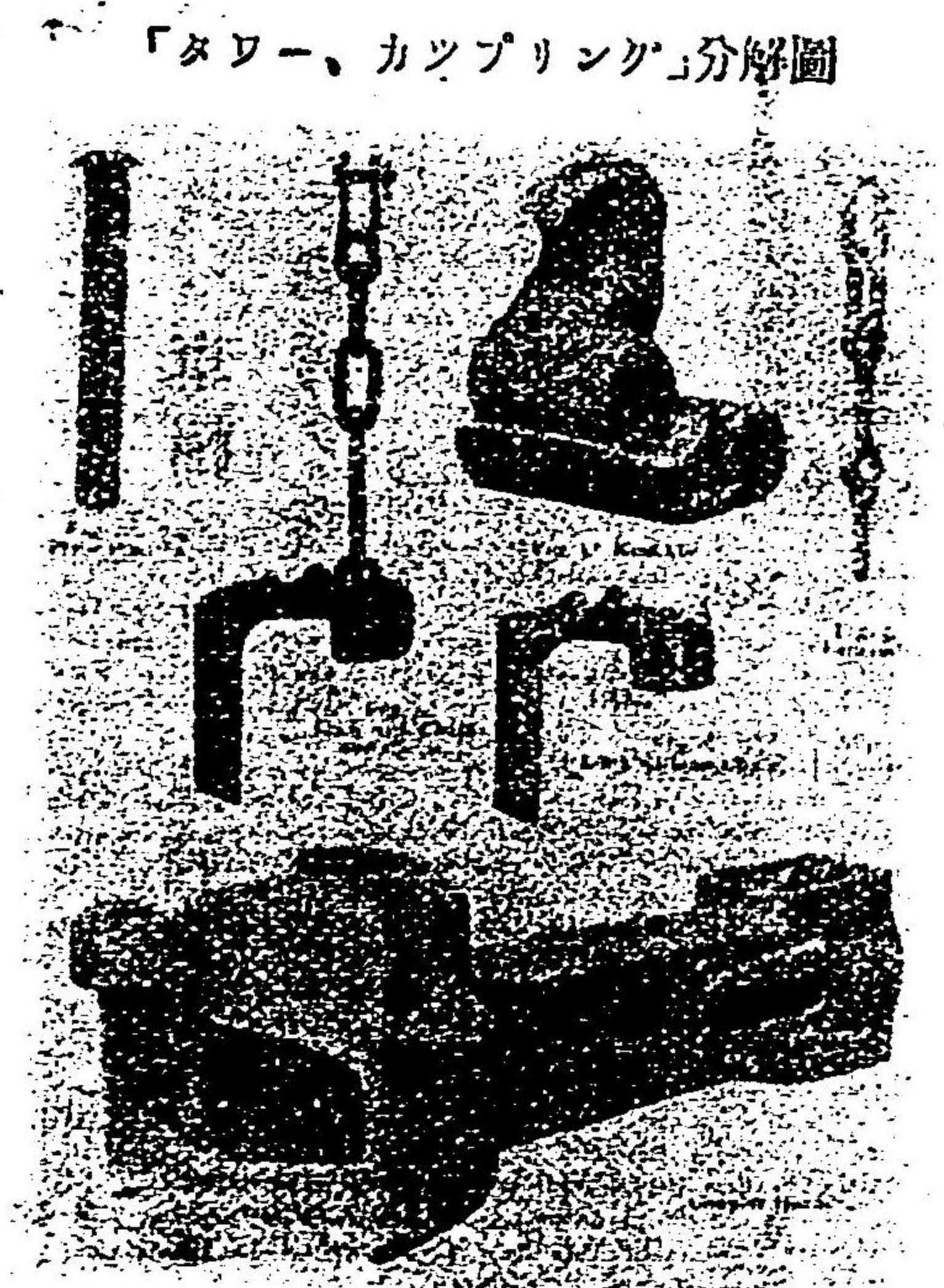
第四百十四類

車輛及附屬器具

本類ニ屬スル出品ハ自轉車其多數ヲ占メ鐵道ニ關スル用具ニ三ト自働車一輛ヲ見タルノミニシテ極



「セールフレザー」商會出品
「タロー、カップリンク」



「タロー、カップリンク」分解圖

Fig. 4.

次ノ二圖ハ其外形及詳細部ヲ示ス本機模型ヲ試驗シタルニ結合確實ニシテ實用ニ適スルヲ認メタリ
現ニ北海道鐵道ニ於テ之ヲ採用シ成績良好ナリト云フ

同商會ハ英國ウエスチング、ハウス、ブレイキ會社壓搾空氣齒止機ノ主要部ノ模型ヲ出品セリ元來空氣齒止壓ハ多ク輕便鐵道等ニ適當スルモノニシテ通常壓搾空氣貯藏器式及空氣壓搾電動機式ノ二種アリ壓搾空氣貯藏式ニ於テハ車ノ坐床下ニ位置シタル貯藏器内ニ豫メ壓搾空氣ヲ壓入シ置キ所要ニ應シ其空氣槽ヨリノ空氣ヲ用ヒテ齒止ヲナス又空氣壓搾電動機式ハ最モ多ク採用セタルモノニシテ車ノ坐床下ニ空氣壓搾ポンプヲ具ヘ車輛ニヨリ運轉スルカ又ハ電動機ニヨリ運轉シ壓搾空氣ヲ得ルナリ本品ハ後者ノ模型ニシテ大ニ參考ノ資ニ供スルモノナリ

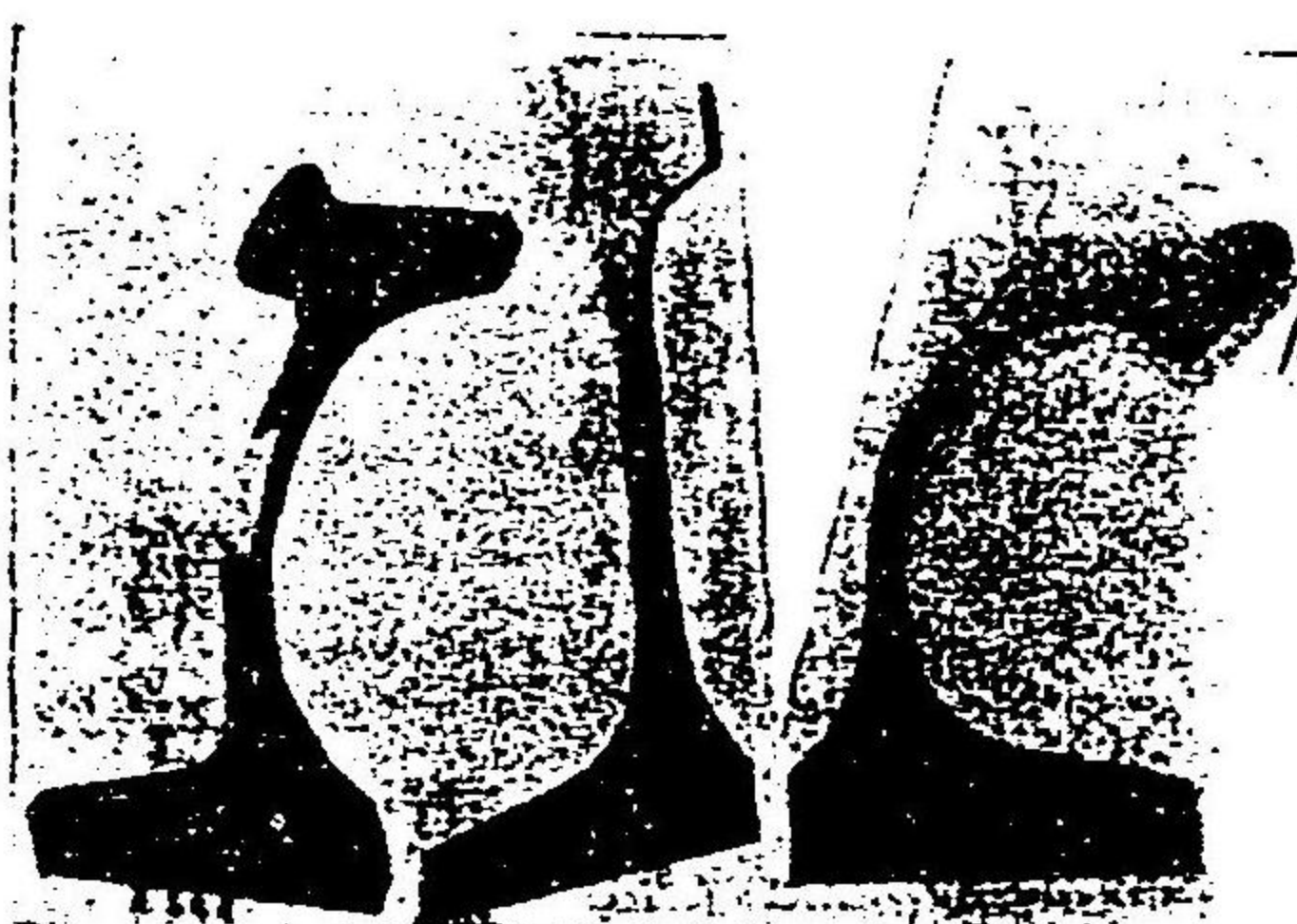


FIG. 5. RADIAL SECTIONS OF WHEEL AFTER TESTS

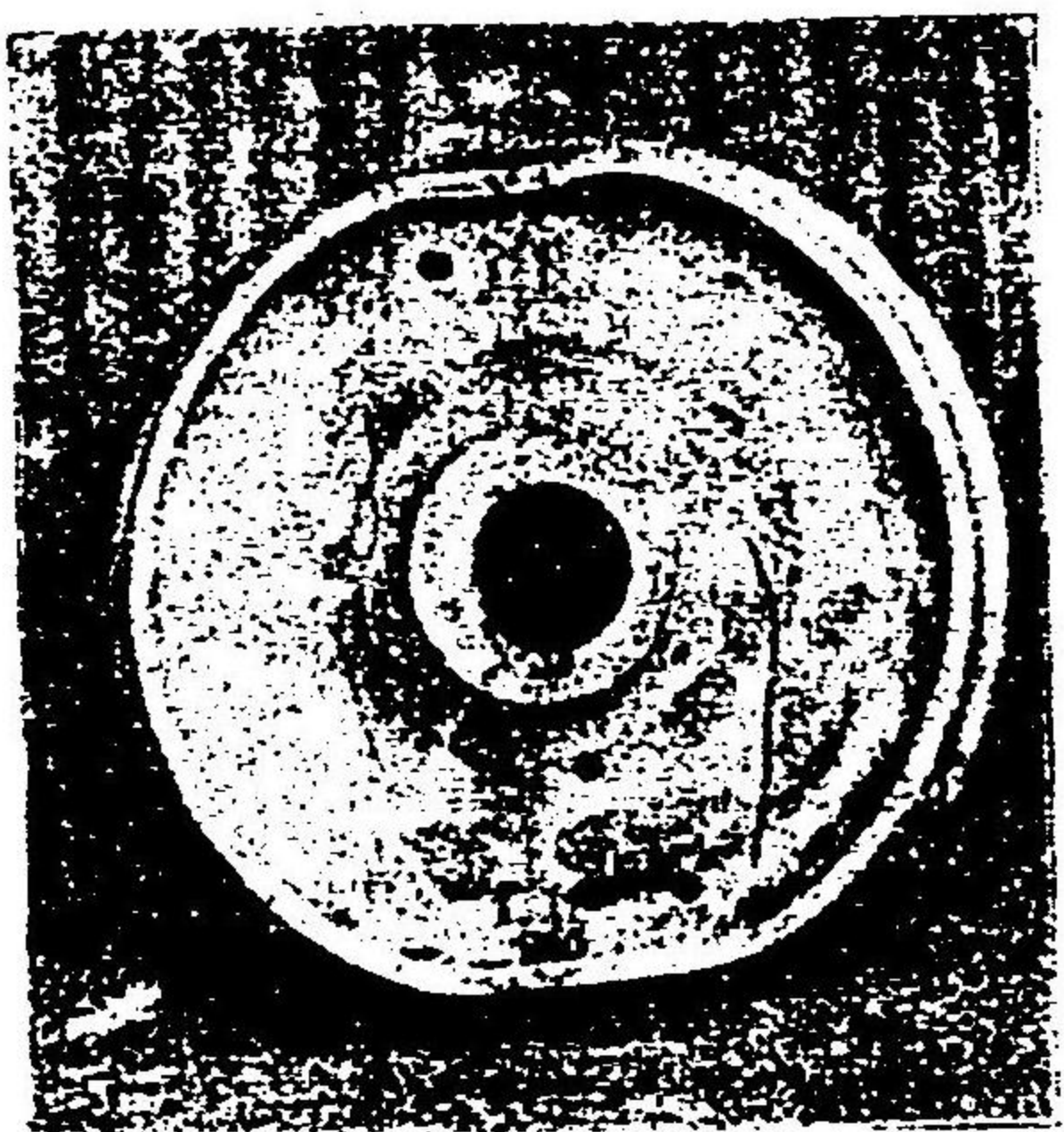


Fig. 6. Rolled Wheel After Drop Test

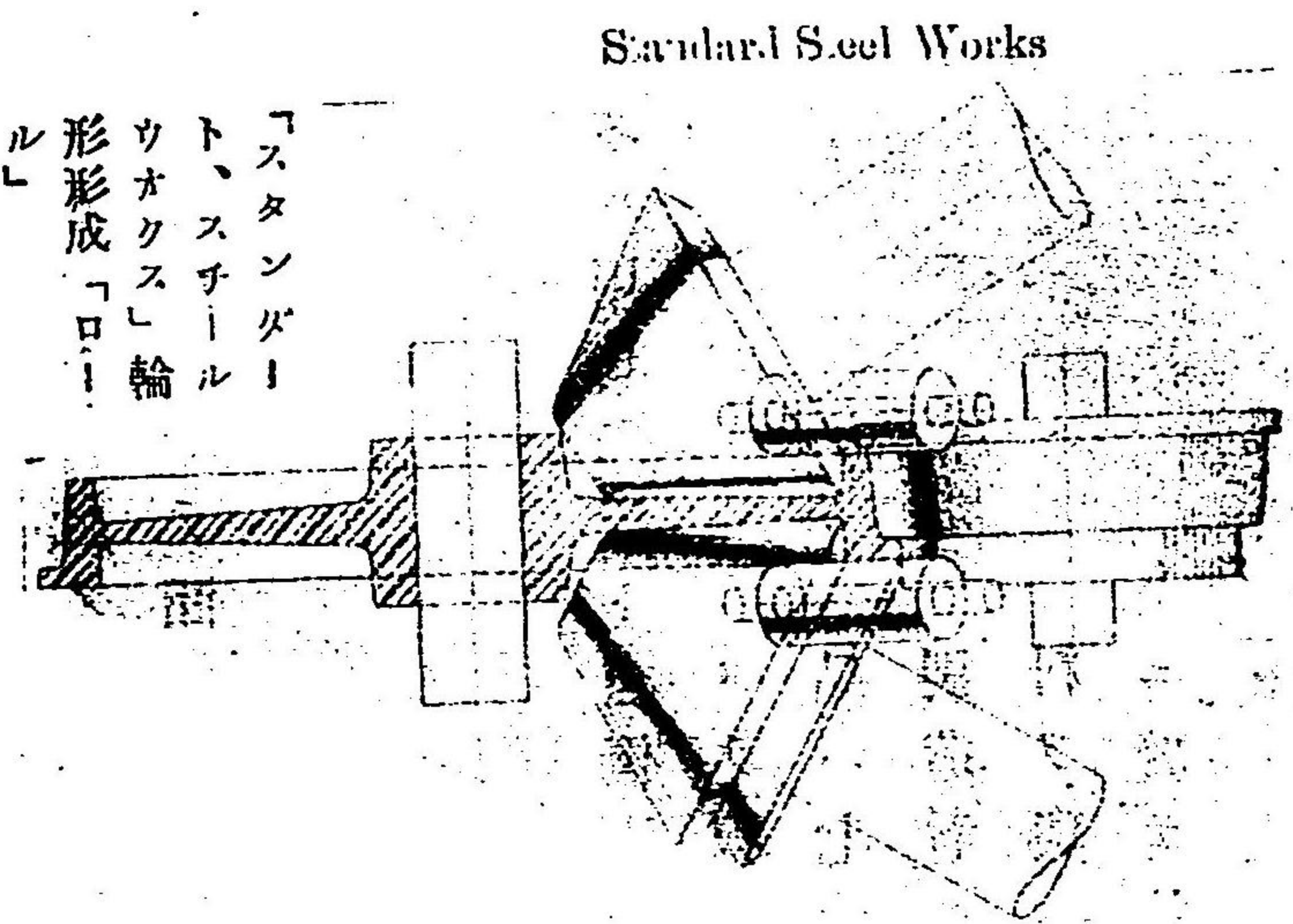
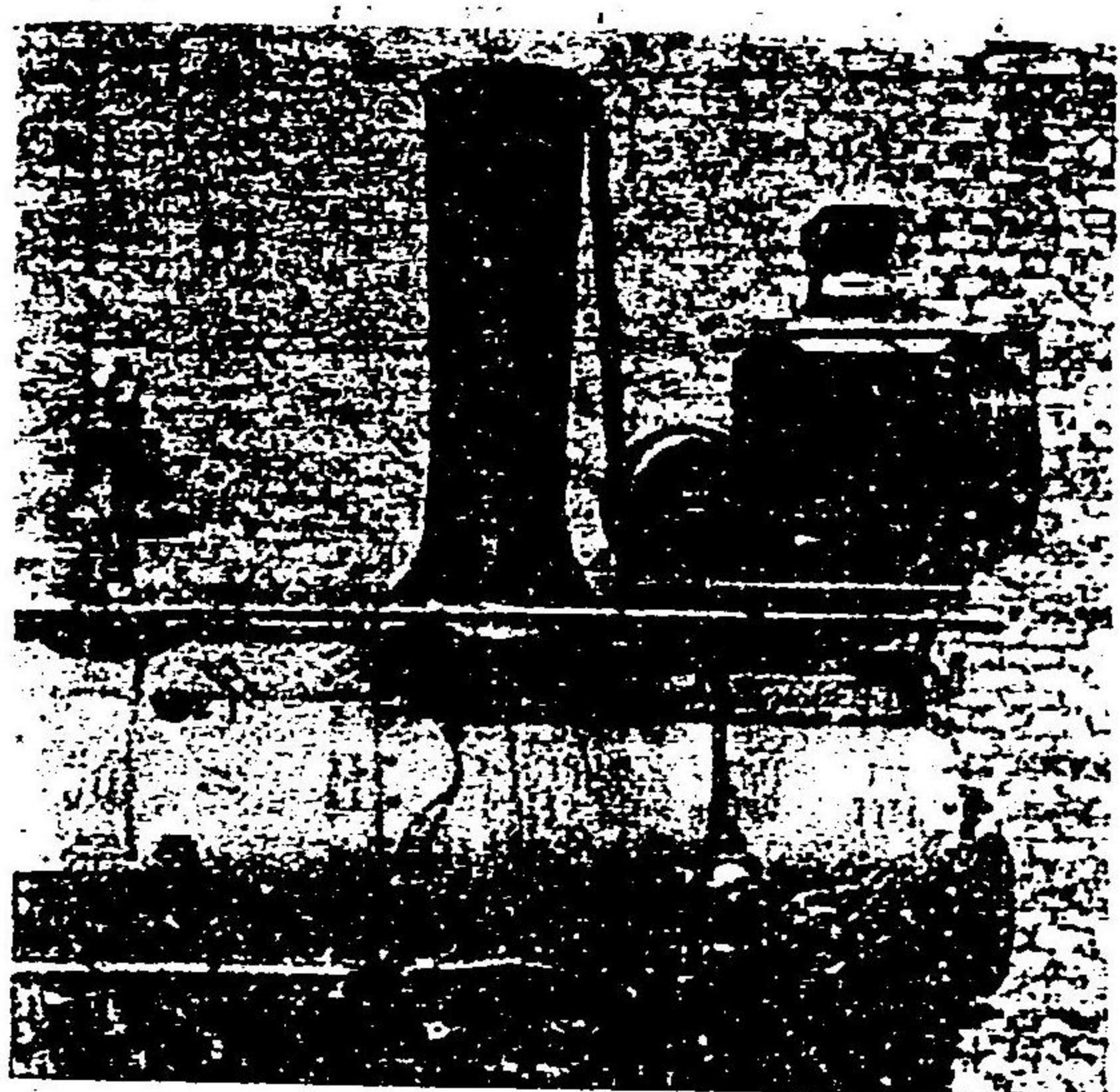


Fig. 7. Diagram of Rolls II

ヨリV形ニ切取リ其地肌ヲ示シタルモノニシテ一見非常ニ精良ノ製品ナルコトヲ判別シ得又其試驗片ハ其切取リタル部分即チ扇形部ヨリ製出シ曲撓試驗撓扭試驗ヲ爲シタルモノニシテ上圖ニ示ス如ク

ク試驗後極メテ健全ナル構性ヲ有ス本會社ニ於テ三十六吋車輪ヲ水車ニ金環上ニ置キ金環ヲシテ車輪ノ「トレッド」ノ面ニ當テ一噸ノ重量ヲ種々ノ高サヨリ落下シ破壞スルニ十三回ヲ要シ内八回ハ三十吋ノ高所ヨリ落下シタリト云フ又同種ノ車輪ヲ廻轉位置ニ於テ一噸ノ重量ヲ其上ニ落シ十七回ニシテ破壞シ其内九回ハ二十五吋ノ高サヨリ落下シタリト云フ左圖ハ其破壞狀態ヲ示ス

鏡前照品出社會產物井三

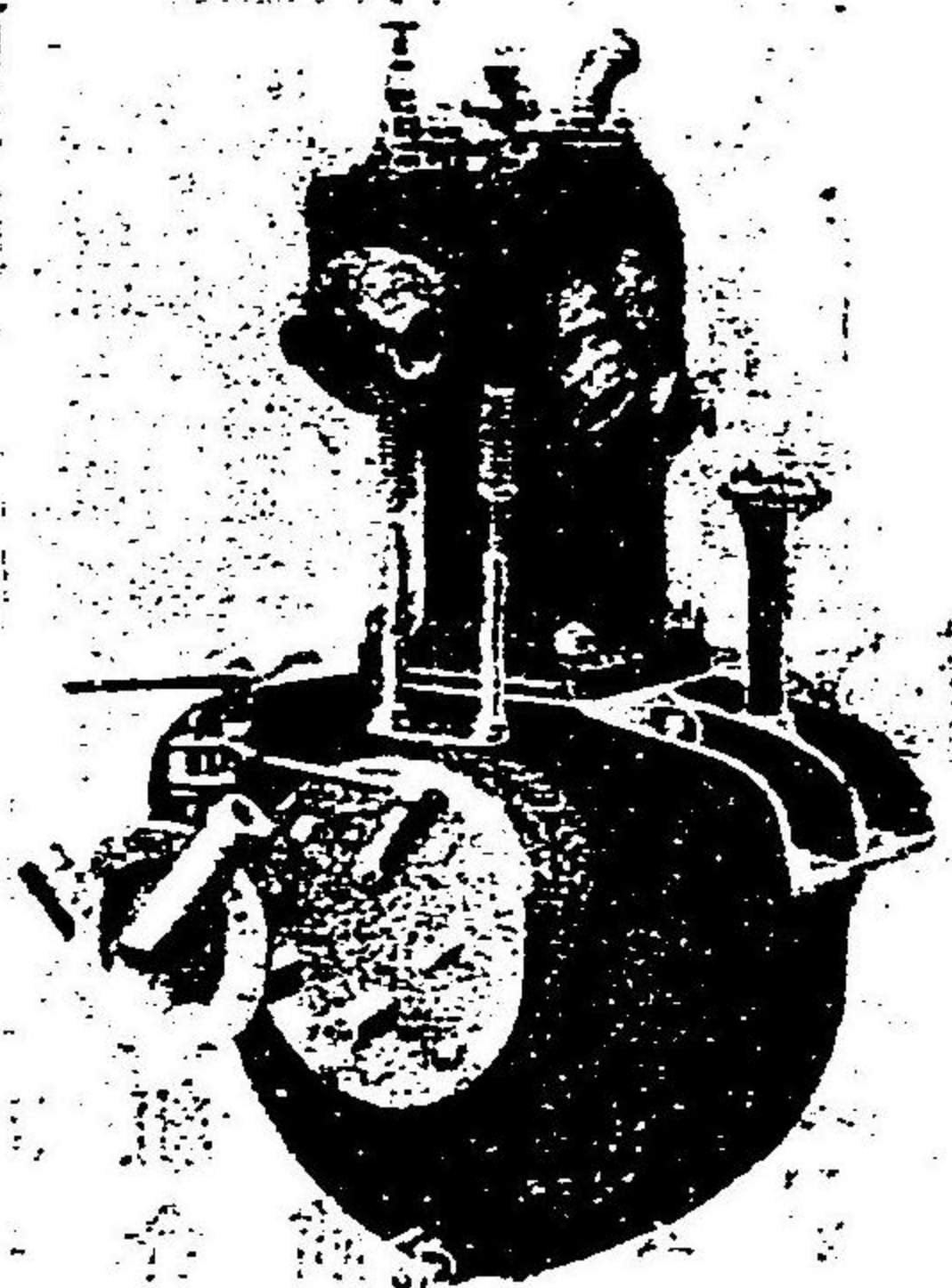


三井物產會社出品ニ係ル鐵道用電氣照前燈ハ米國「バイル」ナシヨナル、エレクタリック、ベットライト會社製造ニ係リ次圖ニ示ス如ク機關車ノ前部若シテハ機關手室前ニ裝シ得ルモノニシテ蒸汽機關發電機及ヒ蒸燈ノ三主要部ヨリ成立ス機關ハ「バイル」式膨脹式照氣「タービン」ニシテ圖示スル如ク發電機ト直結シ極メテ簡單ナル形態ナリ

鏡前照品出社會產物井三

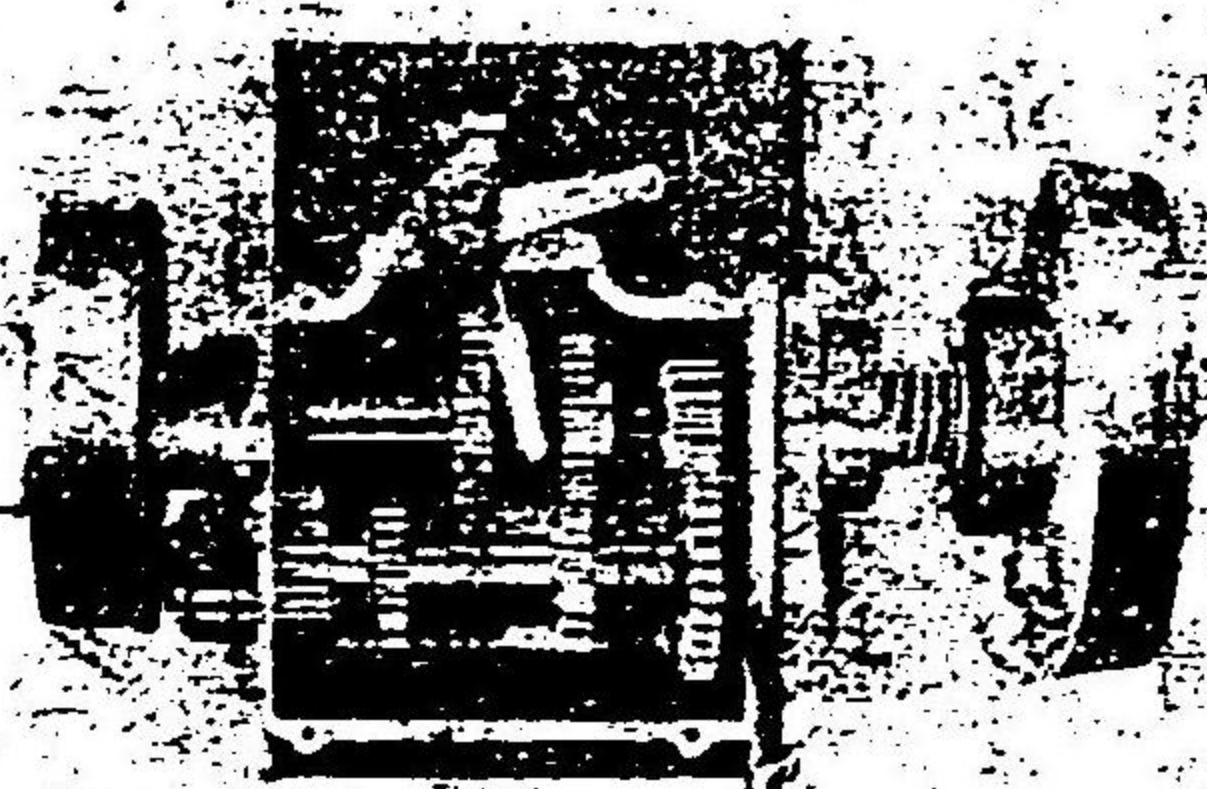


「デラック」自動機
「デラック」自動機
「デラック」自動機



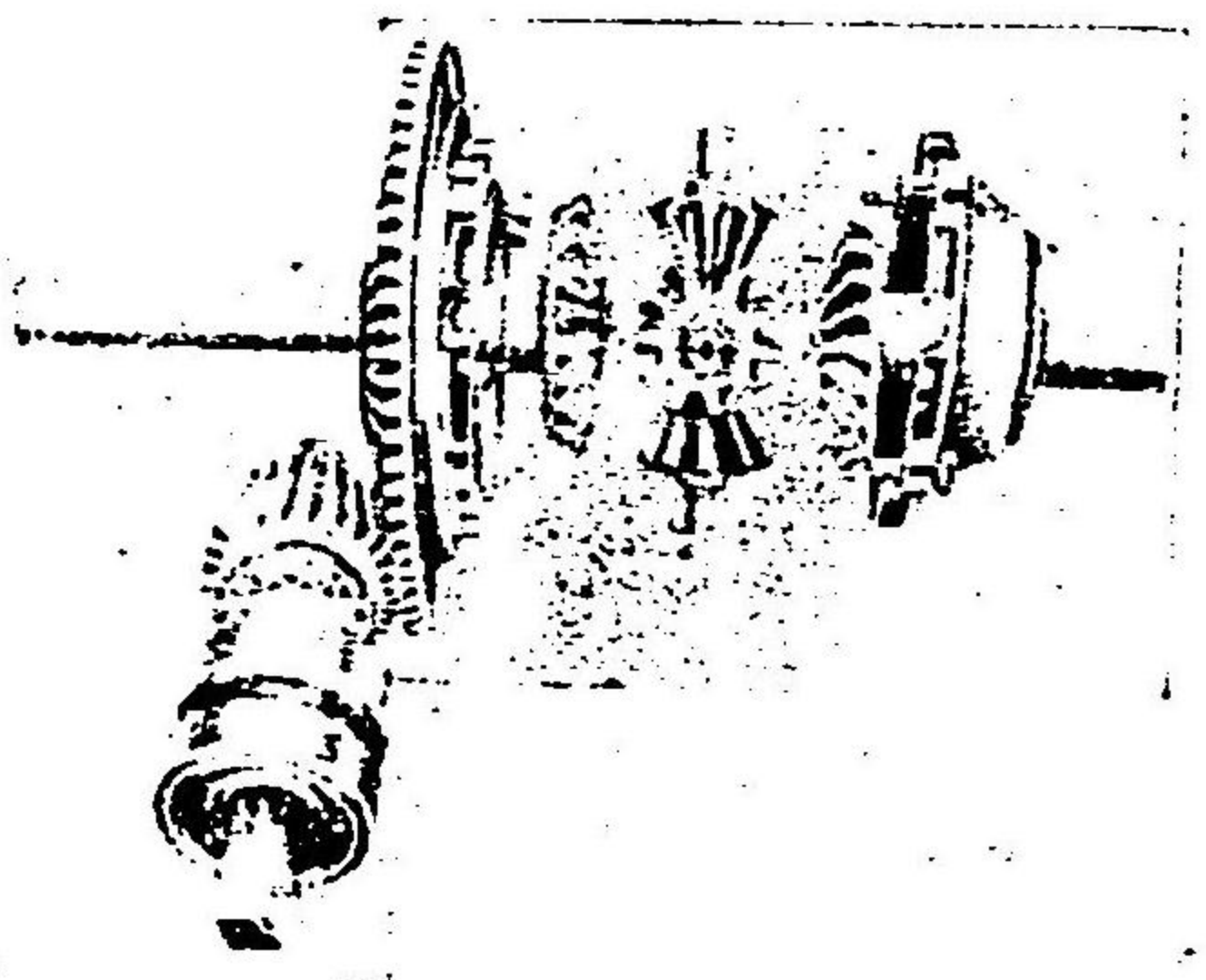
SINGLE CYLINDER MOTOR

「デラック」自動機



「デラック」自動機ハ英國「デラック」會社製八馬力自動車ヲ出品セリ本出品ハ「デラック」機關車ヨリ運轉モラルモノニシテ機關軸ヨリ摩擦「デラック」ヲ經テ變速機ニ嚙ミ谷モ變速機軸ヨリ後部ヲシテ「デラック」ニ連動ヲ傳ヘ主動車輪ナル後輪ヲ廻轉ス其變速機ハ「デラック」

「ダークツラ」自動車
「ダフエレンシアルギア」



其運轉工合ニ就テ遂ニ試乗ヲナスノ機ヲ得サリシヲ以テ其眞價ヲ評騰スルコト能ハス
自轉車ノ出品人ハ九名ニシテ其種類點數ヲ列記スレハ左ノ如シ

「メンデルソン」商會出品

二輛

「ニュー、ハドソン」號

英國「ニューホドソン」自轉車會社製

「セール、フレザー」商會出品

二輛

「エンデュアランス」號

英國「ハリソン」自轉車會社製

「スウキフト」商會出品

十二輛

「スウキフト」號

英國「スウキフト」自轉車會社製

一角商會出品

十輛

「フレミリア」號

英國「フレミリア」自轉車會社製

「ラシクル」號

米國「ミアミ」自轉車製造會社製

「ア、ヴァンス」號

英國「ハンドウオルス」自轉車會社製

「クイック」號

英國「クイック」自轉車會社製

「アイヴアー、ジョンソン」號

米國「アイヴアー、ジョンソン」自轉車會社製

「ヒロन्दル」號

佛國自轉車會社製

「ローヤル」號

英國「ハバート、バード」會社製

「ハンマー」號

英國「ジョン、ハウレ」會社製

一石川商會出品

十三輛

「ビーアス」號

米國「ビーアス」自轉車會社製

「トライアンフ」號

英國「トライアンフ」自轉車會社製

「スネル」號

米國「スネル」自轉車會社製

「ラグラン」號

英國「ラグラン」自轉車會社製

「レノックス」號

米國聯合自轉車製造會社製

一奥津商會出品

四輛

「ロータキス」號

英國「ロータキス」自轉車會社製

一二葉屋出品

十二輛外附屬品

「イーヂー」號

英國「イーヂー」會社製

「オリンピア」號

米國

「アトラス」號

英國

「エキस्प्रेस」號

英國

「フライト」號

英國

「トリオ」號

英國

一日米商會出品

「ラッジ」號

「セント」號

「ホトソン」號

「スターリンク」號

十三輛

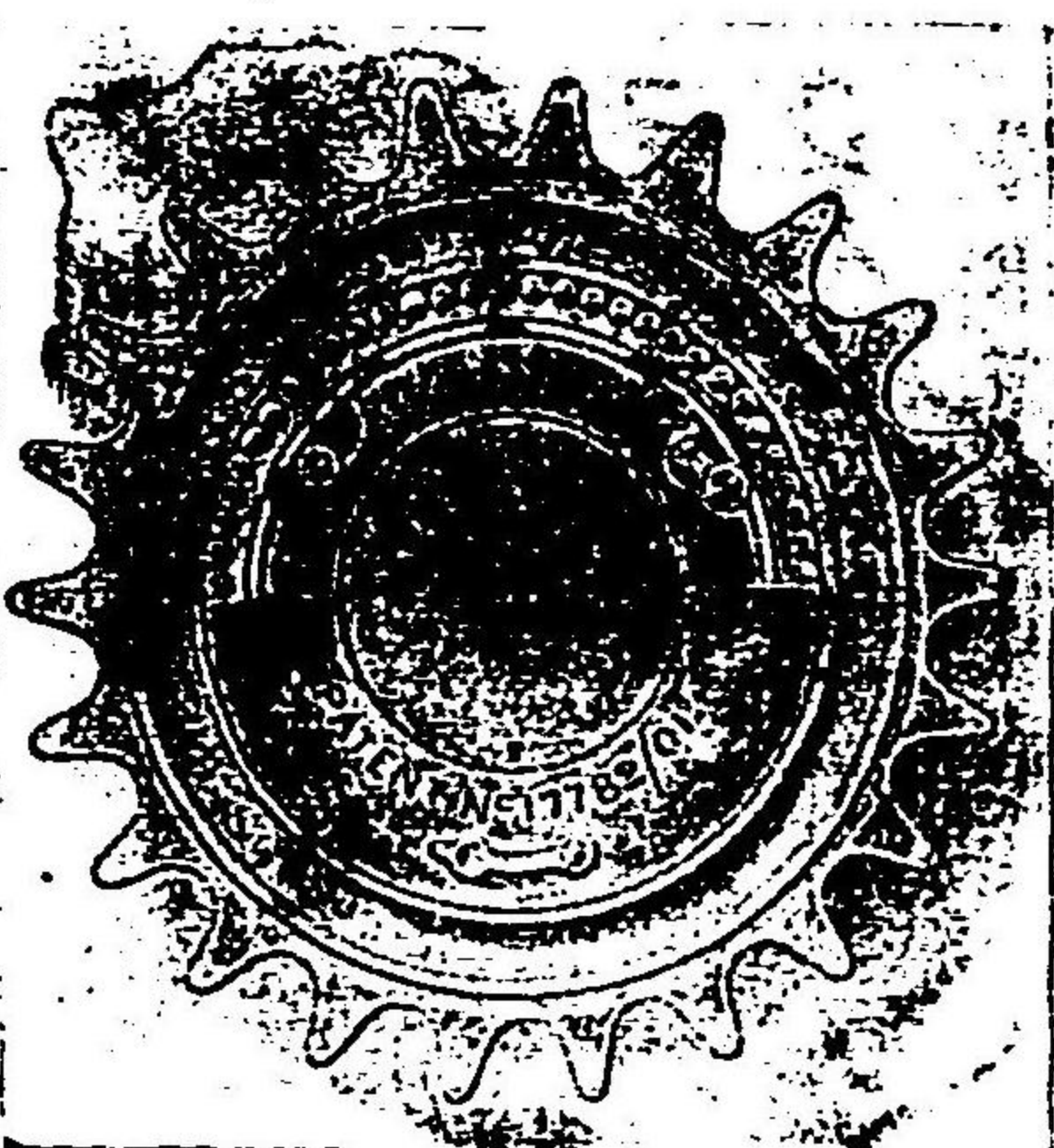
英國「ラッジ」自轉車會社製

英國「セント」自轉車會社製

英國「ホトソン」自轉車會社製

自轉車ハ各個人交通機關トシテ其發達著シク各國學テ之ヲ實用具トシテ採用シ本邦ニ於テモ之カ需用愈盛ナラントスル傾向ヲ示シ公衆交通機關稍完全セントスル都市ニ於テモ猶輕便且迅速ナル運搬機タルノ聲價ヲ減セス況ンヤ交通機關ノ設備ニ乏シキ地方ニ於テハ殆ント唯一ノ交通機トシテ採用セラルル所少ナカラサルヲヤ斯機製造工業モ歐米ニ於テハ進歩ノ絕域ニ達セントシ其進歩ハ單ニ車輛製作ノ技術的研究時代ヲ過キテ今ヤ效率ヲ高メ耐久性ヲ増シ廉價ヲ以テ良好ナル製品ヲ得ルノミナラス乗者ヲシテ最モ勞少ナク最モ爽快ニ使用スルヲ得セシムルニ至レリ然レハ則チ英國製ト米國製トヲ問ハス形態コソ差異アレ其精良ナルモノニアリテハ其精良ノ度ニ於テハ大差ナキカ如シ本邦ニ於テモ之ヲ製作スルモノ益多カラントスルニ際シ本會ニ於ケル多數ノ出品ヲ見ルハ斯製造業者ノ爲メ益ス

「ハイトスプリーフホイール」

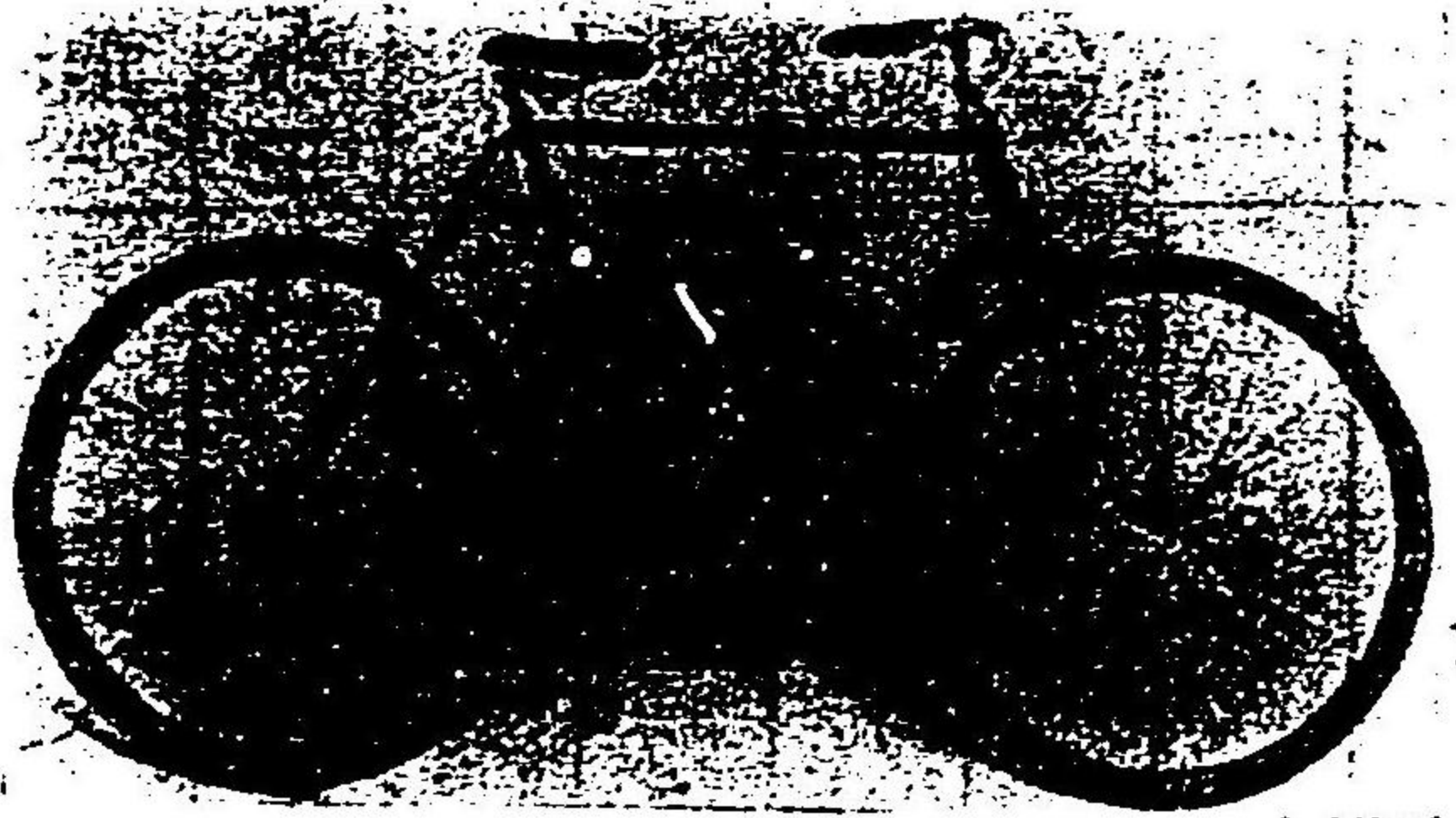


ル所少ナラサルヘシ今左ニ重ナル出品ニ就キ重ナル點ヲ摘述セントス

「メンデルソン」商會ノ出品ニ係ル「ニュー、バドソン」號ハ「フレーム」ハ接目ナシ引キ出鋼管ヲ以テ製シ前後輪ニ「ゲーブル」式「リム、ブレーキ」ヲ有シ特殊トスル所ハ「ハイトス」式「フリートホイール」ヲ裝スルニアリ其構造ハ圖示スル如ク廻廻ノ掛ケ外ツシヲナスニ鋼球ヲ以テスルニアリ

「スツキフト」商會出品ノ「スウキフト」號路上用自轉車ハ圖示スル如キ外形ヲ有シ「レバ」リム「ブレーキ」ヲ有シ其「フリートホイール」ハ圖示スル如ク雁木齒車及爪ヨリ成立ス製作一般好良ニシテ本邦ニ於テモ之

PIERCE CYCLES

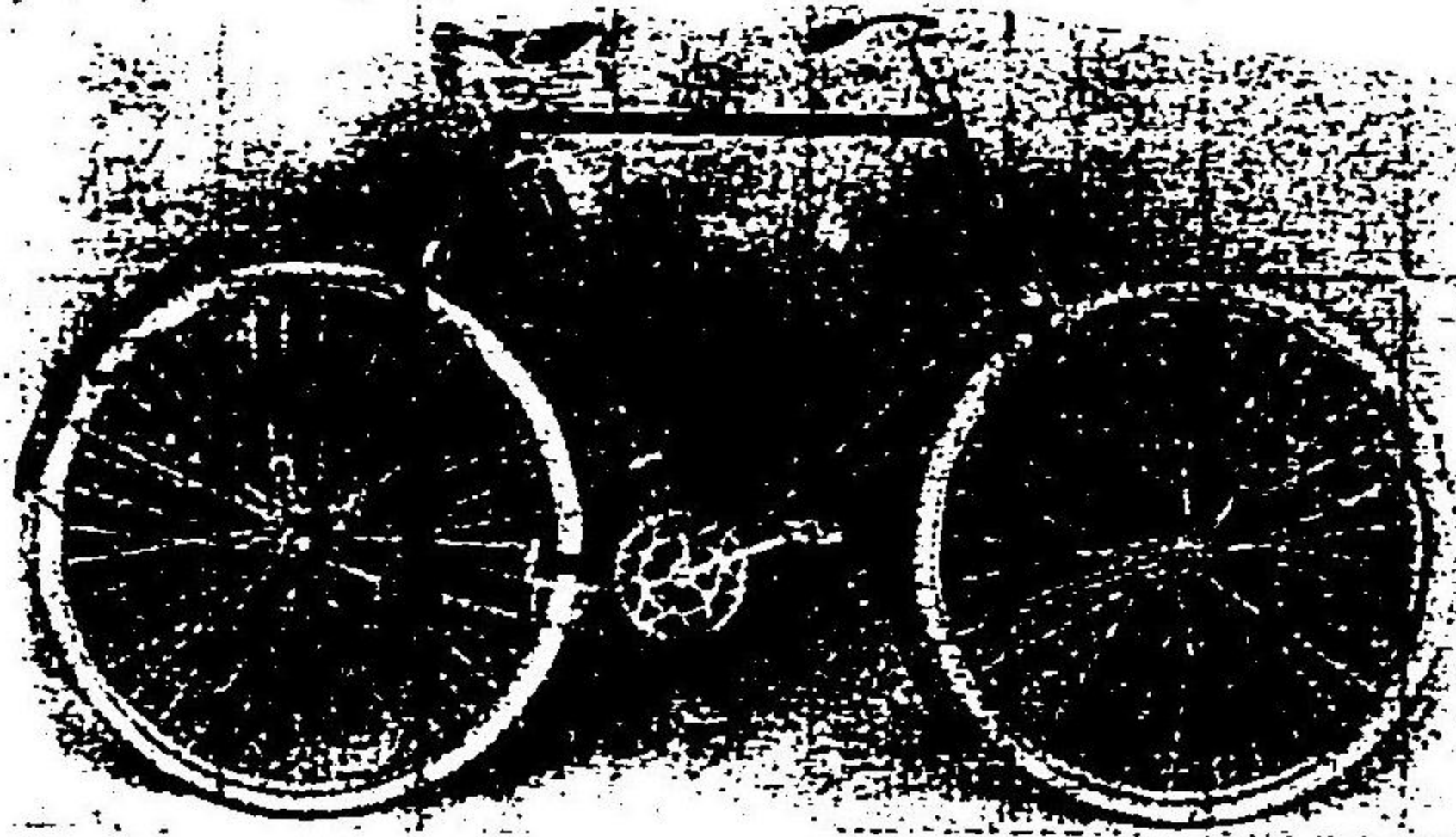


作ニ屬ス且又「キーア、ケーエ」ノ油槽ハ「グラン」軸附鎖車ト偏心ニ位置シ圖參照鎖ヲ不斷ニ施油ス齒止ハ「レバ」リム「ブレーキ」ニシテ其作用確實ナリトス一般構造製

石川商會出品ニ係ル「ビーアス」號無鎖ク「ジョン、フレーム」式ハ圖示スル如キ外形ヲ有シ前輪「フオーク」ニ枚彈條ヨリ成立シ後輪「フオーク」ノ上部ハ渦卷發條ヲ包容スル望遠鏡筒狀ヲテシ動搖及ヒ震動等ヨリ起因スル激動ヲ吸收シ以テ乗者ヲシテ不快ノ乗心地ヲ感セシメス齒止バ「コー」スタ「ブレーキ」ナリトス本機モ亦本邦ニ依テ乗用スルモノ多ク其實績良好ニシテ構造製作共ニ最良車ノ一タルヲ失ハス

日米商會出品ノ「ラッジ」スタンダード路用車ハ英國式ニシテ前

「スウキフト」號



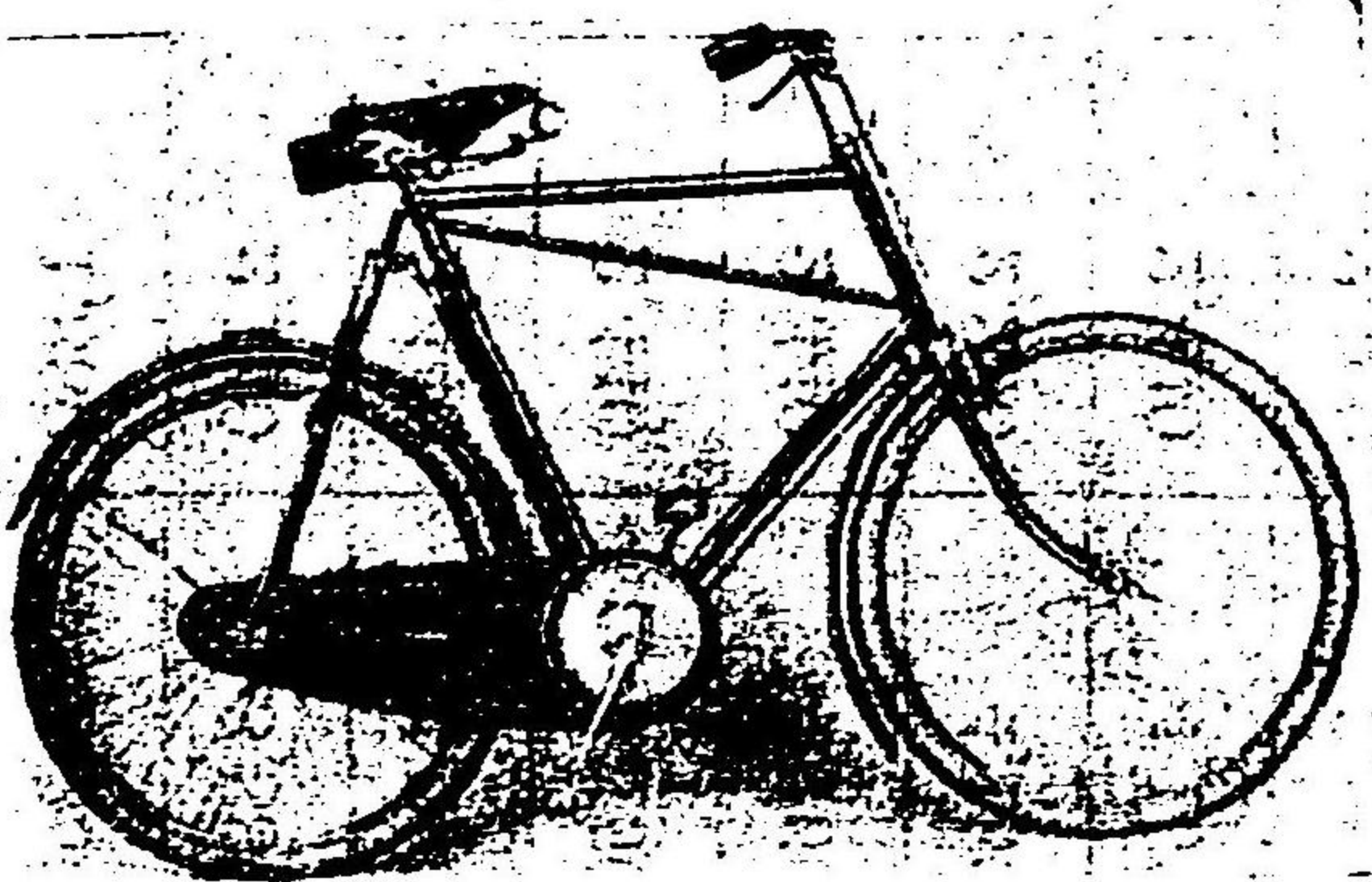
「スウキフト、フリーホイール」



ラ使用スルモノ少チカラス耐久性ニ乏シカラスト云フ

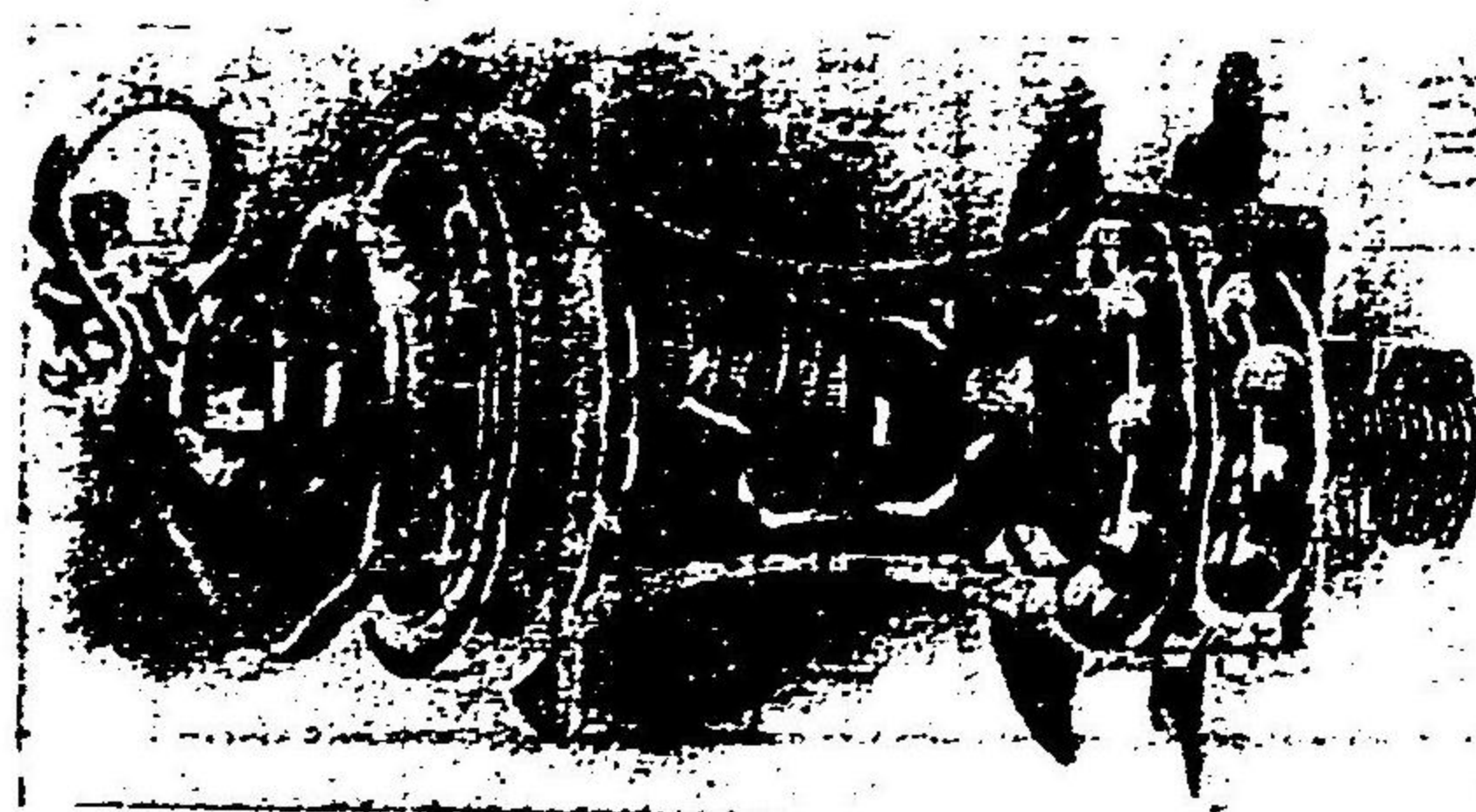
角商店出品ノ「ラレミーア」ローヤル「號」ハ二重「ラレーム」ニシテ圖示スル如ク高炭素「スウイッチ」ヨ「鋼板」ヲ細長ク切リ之レヲ卷重ネ錯着シタルモノニシテ特殊ノ製

英國「フレミア」會社製自轉車「ドブレーム」

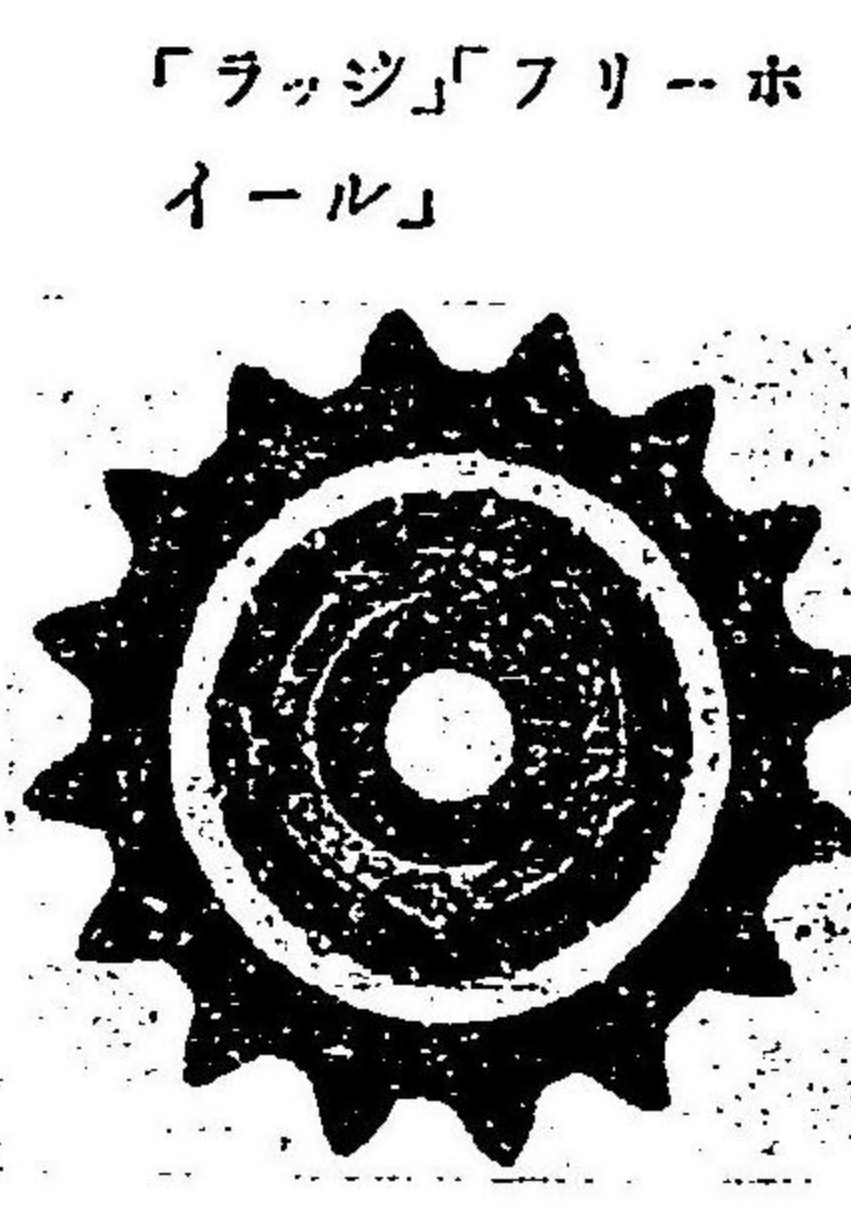


GENTLEMAN'S ROYAL PREMIER.

「コースター、ブレーキ」



府縣	出品人	製造ノ名稱	種類	輪軸距 (吋)	前輪ニ掛 ル重量 (貫)	後輪ニ掛 ル重量 (貫)	總重量 (貫)
府縣	石川商會	米自國「ビーア」製造會社	20" 競走用	41 $\frac{1}{2}$	1,280	1,400	2,680
	"	"	21" 競走用	42 $\frac{1}{2}$	1,310	1,480	2,790
	"	"	「鎖ナシ」22" 紳士乘	44 $\frac{1}{2}$	2,100	2,650	4,750
	"	"	二種速度 22" 紳士乘	44 $\frac{1}{2}$	1,680	2,110	3,790
大阪	角商會	英自國「トリア」製造會社	二重フネー士乘	46	1,830	2,280	4,110
	"	米自國「アイザブ」製造會社	22" 紳士乘	43 $\frac{1}{2}$	1,610	1,870	3,480
	"	英自國「ブレイ」製造會社	20" 競走用	43	1,240	1,400	2,640
	"	米自國「ミ」製造會社	ラ 22" 紳士乘	44"	1,770	1,940	3,710
東京	日米商會	英自國「ラ」製造會社	スベ 21" 紳士乘	44"	1,470	1,880	3,350
	"	英自國「ク」製造會社	「ス」式 20" 婦人乘	43"	1,740	2,140	3,880
	"	英自國「ホ」製造會社	「ス」式 21" 紳士乘	44"	1,820	2,440	4,260
東京	「スキ」フ「ト」商會	英自國「ス」製造會社	「ス」式 21" 紳士乘	44 $\frac{1}{2}$	1,710	2,440	4,150
	"	"	ク 21" 紳士乘	44 $\frac{1}{2}$	1,720	2,440	4,160
東京	「ニ」葉屋	英自國「キ」製造會社	「ス」式 21" 紳士乘	44 $\frac{1}{2}$	1,840	2,290	4,130
	"	"	「ス」式 21" 紳士乘	44 $\frac{1}{2}$	1,720	2,440	4,160
東京	奧津倉吉	英自國「ロ」製造會社	「ス」式 21" 紳士乘	43 $\frac{1}{2}$	1,580	2,100	3,680



「ラッシュ」フリーホイール

輪ハ「ケーブル」リムブレーキヲ構ヘ後輪ハ「ラッシュ」式「ハンド」ブレーキヲ備フ其「フリ
ーホイール」ハ圖示スル如キ巧ミナル仕掛ヲ有シ英國式「フリーホイール」中最良
ノ一ナルヘシ其製作一般良好ナリ
自轉車ハ前ニモ述ヘタル如ク粗製ナルモノニ非ラサルヨリハ何國ノ製品タル
ヲ問ハス其實效ノ差著シキモノ少ナク其良否ヲ評價スルハ極メテ難キコトナ
リトス唯其重量構造製作ノ外装ニノミ就キテ論スルハ輕忽ノ事ニシテ固ヨリ
適當ノ條項ノ下ニ或ル一定ノ時間ノ試乗ヲナスニ非サルヨリハ其眞價ヲ評騰スルコト能ハサルハ當
然ノ事ニ屬ス別表ニヨリ本會出品自轉車ノ重ナルモノニ就キ其重量ノ分配車輛ノ軸距離ヲ檢シタル
結果ヲ示ス

第四百十五類

扛重器、曳重器

本類ニ屬スル出品ハ單ニ手働扛重機ニシ
テ動力運轉ヲナスモノヲ見ス且ツ其出品
種類又僅カニ二種ニ止リシハ頗ル物足り
ヌ感アリ
「セール」フレーザ「ハ米國」タッフ「製造會社」製
「ハーレット」式「ジャック」ヲ出品シタリ其構造ハ
左圖ニ示スカ如ク主要體ハ「ラック」把子幹及
詳細部ヨリ成立シ主要部ハ可鍛鑄鐵「ラック」
ハ鍛造鋼製凡テ「ピン」及「鈎」子類ハ鍛造銅



モートルフレーザ「製造會社」出品
「ハーレット」ジャック
製造會社製

No. 2 AUTOMATIC LOWERING JACK

「ハーレット」ジャック」詳細圖

ニシテ各部軸承ハ焼入レシタル鋼製ナリトス把子ヲ上下ニ動ス時ハ複合槓杆ノ關係ニヨリ鈎子カ具降ラックニ作用シ之ヲ押シ上ク次圖ヲ以テ其詳細部ヲ示ス本機ハ理論上ニ於テハ「スクリユー」ジヤックヨリ摩擦抵抗少ナク其效率遙カニ良好ナルモ其構造比較的複雑ナルハ其短トスルトコロナリ

「イェールエンドタウン」
「チエーンブロッグ」



「イェールエンドタウン」
「チエーンブロッグ」分解圖



Note the balanced train of Spur Gears

「ホーン」商會ハ米國「イェール、エンド、タウン」チエーン「ブロッグ」ヲ出品シタリ本機ハ圖ニ示ス如ク其形狀極メテ緻密ニシテ「エビスアイクリック」齒輪轉裝置ヲ應用シ摩擦最モ少ナク米國「コーネル」大學「サーストン」教授ノ試驗報告ニヨレハ其效率七九五「ベルセント」ヲ示シタリト云フ上圖ハ其分解ニシテ齒輪轉裝置ヲ示ス

東京勸業博覽會審査報告卷十一

妻木審査部 (建築土木)

總論

審査部長 妻木 賴 黃

本博覽會ニ於テ當部ノ審査ヲ掌理セシハ第十七部ニシテ其ノ類目ハ第四百四十九類ヨリ第五百五十三類ニ至レリ而シテ其ノ出品ハ意外ノ少數ニシテ總數三百二十四點出品人員五十四名ニ過キス殊ニ第五百一類及第五百五十二類ノ出品ハ全ク之ヲ缺ケルノミナラス其ノ他ニ於テモ設計模型及圖畫ノ如キ重要ナルモノニ至リテハ僅ニ數點ニ止マリ比較的輕微ノ出品多キヲ占メタルハ頗ル遺憾トスル所ナリ

第四百四十九類 建築物ノ設計、模型、圖畫

本類ノ出品ヲ大別スレハ模型及建築物ノ二種ニシテ前者ハ合計八點、此擬賞數褒狀二、建築物ハ合計六點、此擬賞數二、等賞牌一、褒狀三トス
模型中特ニ稱スヘキハ石膏合代表者高木源四郎ノ出品ニ係ル凱旋門模型ノ石膏製作トス從來石膏模型ハ未タ之ヲ一個獨立ノ營業トシテ製作シタルモノナシ然ルニ同舍ハ極メテ重要ニシテ實用ニ適セル此專門ノ事業ヲ企テ而カモ相當ノ製作ヲ出陳シタルハ斯業ノ爲ニ多トスルニ足レリ
建築物中最モ人目ヲ惹ケルハ第三會場ニ出陳セル日本共同石材株式會社ノ藤棚ニシテ花崗石及大理石等ヲ以テ構成シ石材ノ選擇其ノ宜シキヲ得テ製作亦良好ナリ

第五百十類 採光、暖房、通風ニ關スル器具、裝置及其設計、模型、圖畫

本類ノ出品ハ瓦斯燈鈞三點、暖爐前飾三點ニシテ孰レモ擬賞ノ選ニ入レリ三等賞一、三等賞三、褒狀一トス

暖爐前飾中日本共同石材株式會社ノ一隅ハ多種ノ石材ヲ綜合シテ室ノ一部トナシタル大作ニシテ構造製作彫琢皆佳ナリ本品ハ主要部分ニ暖爐前飾アルカ爲ニ本類ニ入りタルモノトス

第百五十類 給水、排水、避難ニ關スル器具、裝置及其設計、模型、圖畫

本類ノ出品中消火器ハ合計三十一點、此擬賞數ニ等賞二、三、等賞一、褒狀四トス又自働防火捲揚扉及耐火震家屋模型各一點、前者ハ一等賞ヲ擬シ後者ハ擬賞ノ選ニ入ラス
消火器ハ轉倒式、回轉式及破瓶式ノ三種類アリテ各得失アリト雖モ各種試驗ノ結果百工商會ノ四號形消火器及消防協會ノ耐寒消火器ハ最モ好成績ヲ擧ケタリ然レトモ本品ハ尙ホ改良ノ餘地尠ナシトセ

大野正出品ノ自働消火捲揚扉ハ多少缺點ノ認ムヘキモノナキニ非スト雖モ其ノ考案巧妙ニシテ工作亦甚タ難カラス從來ノ内地製品ハ勿論之ヲ外國製品ニ比スルモ優ニ數等ノ進歩發達ヲ示セリ將來尙ホ一層ノ改良ヲ加フレハ我國ニ頻繁ナル火災ノ防備ニ利益ヲ與フルコト多大ナルヘシ
境衛出品ノ防火耐震家屋模型ハ學理上一ノ新案ナリト雖モ其ノ應用ニ至リテハ未タ盡クササル點多シ

第百五十三類 建築ニ關スル器具

本類ノ出品ヲ大別スレハ室内家具、墨壺及水準器ノ三種ニシテ合計百十八點、此擬賞數名譽銀牌一(室内家具)、二等三(同上)、三等六、褒狀十二トス
室内家具ハ近來非常ナル工作上ノ進歩ヲ呈シ殊ニ其ノ構造、形狀等ハ異數ナル發達ヲ遂ケ能ク舶來品ト拮抗スルニ至レリ唯價格不廉ニシテ一般ノ需用ニ應スル能ハサルヲ憾ミトス

杉田幸五郎ハ室内家具製造者トシテ其ノ經歷最モ古ク工場ノ設備完成シ我國ニ於ケル此種工藝ノ進歩ニ貢獻スル所最モ多シ今回ノ出品モ亦實ニ同種類中ノ白眉タリ伊藤力之助ノ曲木製家具、小澤慎太郎ノ七個揃家具及中井商店ノ白竹製家具亦各進歩特長ノ頗ル見ルヘキモノアリ墨壺及水準器ニ至リ

テハ從來ノモノニ比シテ改良ヲ施シタル跡ナク價格不廉ニシテ實用ニ適スルモノ少ナシ

第百五十三類 土木ニ關スル器具

本類ノ出品ヲ大別スレハ「シヤベル」及「スコップ」下方圓匙以下各種土木用家具トノ二種ニシテ合計百五十四點、此擬賞數三等一、褒狀九トス

「シヤベル」及「スコップ」中河合半兵衛ノ出品ハ稍一頭地ヲ拔キ其ノ他ハ概ネ大同小異ニテ多ク軒輊アラズ本品ハ將來製作工場ノ設備ヲ完全ニシ尙手工ニ由ルノ舊套ヲ脱シ機械力ヲ以テ能ク均一ナル製品ヲ多數ニ供給シ得ルノ方法ヲ講セサルヘカラス
方圓匙以下各種土木用具ニ至リテハ見ルニ足ルモノナシ

當博覽會ニ於テ小官ノ審査ヲ掌理セシハ第十七部ニジテ其ノ類目ハ第百四十九類ヨリ第百五十三類ニ至レリ今各分掌審査官ノ報告書ヲ提出スルニ當リ全體ニ對スル審査ノ概要ヲ叙シ併セテ將來ニ於ケル希望ノ一斑ヲモ述ヘントス
本部所屬ノ審査官ハ專任八名兼任二名ニシテ之ニ審査囑託及審査補助各三名、品評人一名ヲ附屬セシム其ノ分掌及主任審査官並ニ報告員ヲ定ムルコト左ノ如シ

第百四十九類 建築物ノ設計、模型、圖畫

主任及報告員 工學博士 塚本 靖
審查官 (イロハ順以下同シ)

工學博士 曾 福 達 藏
長野 宇 平 治

審查補助

飯田 德 三 郎

第百五十類ノ内 採光、暖房、通風ニ關スル器具、裝置

主任及報告員 工學博士 曾 福 達 藏
審查官

工學博士 塚 本 靖
長野 宇 平 治

(他部ヨリ兼務) 工學博士 阪 田 貞 一
第百五十類ノ内 給水、排水、避難ニ關スル設計、模型、圖畫

審査官

主任及報告員 矢橋賢吉

工學博士 曾禰達藏

工學博士 中山秀三郎

長野宇平治

審査囑託

男 爵 福原俊九

小 林 懋

黑板傳作

審査補助

井上濯

第百五十一類 門橋、梯階等及其設計、模型、圖畫

審査官

主任及報告員 長野宇平治

工學博士 塚本靖

矢橋賢吉

第百五十二類ノ内 土木工事(港灣ヲ除ク)ノ設計、模型、圖畫

審査官

主任及報告員 工學博士 日下部辨二郎

工學博士 中山秀三郎

工學博士 近藤虎五郎

第百五十二類ノ内 土木工事(港灣)ノ設計、模型、圖畫

圖畫

審査官

主任及報告員 工學博士 中山秀三郎

工學博士 日下部辨二郎

工學博士 近藤虎五郎

第百五十三類ノ内 建築ニ關スル器具

審査官

主任及報告員 武田五一

工學博士 塚本靖

長野宇平治

矢橋賢吉

(他部ヨリ兼務)

審査補助

飯田徳三郎

第百五十三類ノ内 土木ニ關スル器具

審査官

主任及報告員 工學博士 近藤虎五郎

工學博士 中山秀三郎

工學博士 日下部辨二郎

審査囑託

男 爵 福原俊九

審査補助 小林栄太郎

品評人

一人

本部ニ屬スル出品ハ意外ノ少數ニシテ總數三百二十四點此出品人員五十四名ニ過キス而カモ第百五十二類及第百五十三類ノ出品ハ全ク之ヲ缺如セルノミナラス其他ニ於テモ設計、模型及圖畫ノ如キ重要ナルモノニ至リテハ僅ニ數點ニ止マリ比較的輕微ノ出品多キヲ占メタルハ頗ル遺憾トスル所ナリ然レトモ其審査ハ最モ周匝綿密ヲ加ヘ凡ソ出品ノ製作工場ヲ有スルモノハ一々實地ニ就テ之ヲ調査シ殊ニ自働防火捲揚扉ニ於テハ其ノ融金取附金物ニ對シ各種ノ融金試驗ヲ施行シ又消火器ニ於テハ裝填藥品ヲ分析シ及撒水狀態ヲ實驗シ且之ヲ冷蔵庫ニ收容シテ耐寒試驗ヲ施行シタルカ如キ其一例ナリ各品ニ對スル審査ノ成績ハ各審査官ノ報告書ニ具載セルヲ以テ茲ニ之ヲ贅セス今其ノ出品ノ彙類ニ從ヒ出品點數及擬賞數等ヲ別表ニ掲ケ以テ通覽ノ便ニ供セリ

由來我國ノ博覽會ニ於テハ建築及土木ニ關スル出品極メテ少ナク之ヲ第五回若クハ第四回内國勸業博覽會ニ見ルモ皆然ラサルナキハ一種奇異ノ現象ナリト謂フヘシ抑、博覽會ハ其國ニ於ケル文明ノ縮圖ニシテ又其ノ進歩ノ尺度ナリ然ルニ經世實用ニ最モ重大ナル關係ヲ有スル建築及土木事業ノ出品ニシテ獨リ斯ノ如ク寥々トシテ晨星モ管ナラサルカ如キハ何ソヤ世ノ學者ハ自ラ高ク標置シテ之ヲ出品スルヲ屑シトセサルニ因ルカ將タ當業者ハ未タ博覽會ノ趣意目的ヲ領得セサルニ因ルカ吾人ハ其ノ原因ノ孰レニ在ルヲ問ハス斯業ノ發達ノ爲ニ深ク慨歎ニ堪ヘサル所ナリ

今ヤ我が國ハ曠古ノ偉業タル日露ノ戰局ヲ收メ國運ノ發展隆昌ニ伴ヒ建築及土木事業ノ振興ヲ促スコト急ナルト共ニ新智識ヲ求ムルコト最モ切ナリ彼ノ臺灣總督府ノ廳舎新築ノ爲ニ鉅萬ノ賞ヲ懸ケテ之カ設計ヲ募集セルカ如キ如何ニ時代ノ要求カ此ノ方面ニ向ヒテ急切ナルカヲ窺知スルニ足ラン來ルヘキ大日本博覽會ノ開設ハ近ク數年ノ後ニアリ世ノ學者及當業者ハ今ヨリ奮ツテ之カ準備ニ着手シ其ノ新案大作ヲ出陳シ以テ我が國ニ於ケル建築及土木ノ分野ヲシテ此ノ縮圖ノ上ニ其ノ描寫ヲ擴大ナラシムルト共ニ其ノ尺度ニ進歩ノ印象ヲ鮮明ナラシメント吾人ノ切ニ希望シテ已マサル所ナリ

抑、又博覽會ニ於ケル出品ノ分類ハ其ノ生命ニシテ能ク之カ成功ヲ見ルト否トハ一ニ懸リテ此ノ點ニ在リト謂フモ敢テ過言ニアラス當博覽會ノ出品ハ其ノ使用ノ目的ニ重キヲ措カス主トシテ其ノ原料ニ從ヒテ分類セラレタルカ如シ故ニ今其ノ一例ヲ擧ケレハ建築及土木事業ノ主要材料タル煉瓦及木材ノ如キモ其ノ本來ノ部類ニ入ラスシテ他ノ黨業又ハ林業ニ屬セリ是レ吾人ノ首肯スル能ハサル所ナリ將來ノ博覽會ニ於テハ一層其ノ分類ヲ適切ニシテ從ヒテ審査ノ周到ヲ期スルハ最モ必要ノコトナリト信ス聊カ茲ニ附記シテ後ノ當局者ニ注意ヲ望ムモ亦不用ノ業ニ非サルヘキ乎

第十七部擬賞總括表

類別名	稱	出品點數	出品人員	擬賞			褒狀	計
				一等賞牌	二等賞牌	三等賞牌		
第十四十九類	模造物	七	一	一	一	一	一	一
第十五十類	瓦斯燈鉤	二	二	一	一	一	一	二
第十五十類	暖爐前飾	一	一	一	一	一	一	一
第十五十類	自働防火捲揚扉	一	一	一	一	一	一	一
第十五十類	消防器	二	一	一	一	一	一	二
第十五十類	耐火耐震家屋模	一	一	一	一	一	一	一
計		一五	二	一	一	一	一	一七

類別名	稱	出品點數	出品人員	擬賞	褒狀	計
第一百五十三類	室內家具	七	一	一	一	一
第一百五十三類	墨壺	一	一	一	一	一
第一百五十三類	水準器	三	一	一	一	一
計		一〇	一	一	一	一
第一百五十三類	シヤベル及スコップ	一	一	一	一	一
第一百五十三類	スベト、方圓匙、鋤、鋤、鋤、井戸、掘棒	一	一	一	一	一
計		一	一	一	一	一
計		一〇	一	一	一	一
總計		二〇	二	二	二	二

第一百四十九類 建築物ノ設計、模型、圖畫

主任審査官兼報告員 工學博士 塚本 靖

第十七部第一百四十九類ノ出品ハ通計十四點ニシテ其ノ種類ハ之ヲ大別スレハ模型及建造物ノ二種ナリ今爰ニ之カ概評ヲ試ミンニ

模型

石膏社代表者高木源四郎出品ノ石膏製模型ハ總數六點ニシテ就中凱旋門ノ模型其ノ製作最モ優レタリ元來石膏製模型ハ製作簡易ニシテ比較的精巧ナルモノヲ作り得ルノ利アリ且其ノ價格木製模型ニ比シテ稍、低廉ナルニ由リ從來建築ヲ計畫スルニ當リ其ノ工人ヲ備ヒ之ヲ製作セシメタルコトアレトモ未タ之ヲ一個獨立ノ營業トシテ製作シタル者ナシ石膏舍ハ此ノ極メテ重要ニシテ實用ニ適セル事

業ヲ企テ而カモ相當ノ製作ヲ出陳シ得タルハ頗ル多トスルニ足レリ
清水清兵衛出品ノ意匠家屋模型ハ意匠ニ變化アリ輕快ノ作ナレトモ稍織功ニ失スルノ嫌アリ其ノ構
造ニ於テモ多少ノ缺點アルヲ免レヌ

建造物

建造物中最モ人目ヲ惹ケルハ第二會場ニ出陳セル日本共同石材株式會社出品ノ藤棚ニシテ花崗石、大
理石等ヲ彫琢シテ柱楹、噴水盤、敷石、階段等ヲ造レリ製作良好ナレトモ線形ノ形狀、敷石ノ配列等ニ缺點
アリ其意匠ニ今少シク注意セハ更ニ一層ノ好果ヲ呈セシナラム裝飾石材ノ工業ハ從來數四ノ營業者
アレトモ同會社ノ如キ相當ノ設備ヲ有スルモノ少ナシ且石材ノ選擇頗ル宜シキヲ得タルハ賞スヘシ
井納藤次郎ノ出品ニハ日本式、印度式及清國式三種ノ東屋アリ印度式及清國式ノモノハ意匠良好ナラ
スシテ徒ニ奇怪ノ觀ヲ呈スルノミ日本式ノモノハ床ニ少許ノ傾斜ヲ附シテ床上ノ瀝水ヲ外方ニ排出
セシメ柱間ニ廣狹ヲ附シ長押ノ高サニ變化ヲ與ヘタル等意匠ニ於テ適當ト認ムヘキ點アリ前二者ニ
比シテ優ルコト數等ナリ

池谷昌吉出品ノ東屋ハ意匠、構造共ニ好適ノモノナレトモ稍輕快ニ失スルノ嫌アリ素ヨリ此ノ種ノ建
築ニ在リテハ莊重ナランヨリモ寧ロ輕快ナルヲ貴フト雖モ本品ノ如キハ極端ニ失シタルノ結果過キ
タルハ猶及ハサルカ如シトノ評語ヲ下スノ至當ナルヲ感ス唯其ノ一隅ニ疊敷ノ一室ヲ設ケタル等ハ
實用及外觀ニ於テ本出品ノ趣味ヲ増進シタルモノト謂フヘシ
矢崎貞之助出品ノ額堂ハ意匠平凡ニシテ斬新ノ點ヲ認メ難ク其ノ部ニ於ケル長押ノ上部狹隘ニシテ
扁額ヲ掲クルニ適セス

第百五十類 採光、煖房、通風 主任審査官兼報告員 工學博士 曾 禰 達 藏

採光、煖房、通風ニ屬スル器具及裝置ハ其範圍ヲ廣クスルトキハ石油、らむぶ、鐵製すとーぶ、電氣煽風機等

ヲモ包括シテ可ナルヘシト雖モ當博覽會ニ於テ定メタル本類ノ採光、煖房、通風ハ其意義極メテ狹クシ
テ單ニ之ヲ室内裝飾兼用ノモノニ限リ尙且室内電燈釣ヲモ除外セリ故ニ其審査スヘキ出品點數甚タ
少ナク採光ニ於テ瓦斯燈釣二點、煖房ニ於テ煖爐前飾三點ニ過キスシテ通風ニ於テハ全ク缺如セリ
瓦斯燈釣二點ハ擬賞ノ選ニ入りタリ共ニ東京瓦斯株式會社ノ出品ニシテ同社工場ノ自製ニ係ルモノ
ト云フ一ハ普通形ノ眞鍮製品ニシテ特ニ稱揚スヘキ點ナシト雖モ無難ノ作ニシテ價ノ廉ナルヲ以テ
之ヲ取リ一ハ乾漆製三燈瓦斯燈釣ニシテ意匠輕快全體能ク均衡ヲ得製作ノ巧ト相待テテ上乘ノ作品
ト謂フヲ憚ラサルナリ但本品ノ主要物質ノ輕量ナルコトハ大ニ金屬ニ優ルニ反シ其ノ耐火質ハ固ヨ
リ之ニ劣ルカ爲メ之ヲ燈火用具ニ充ツヘキ適當ノ材料ト認ムル能ハサルヲ憾ム同社出陳ノ瓦斯燈釣
ハ尙ホ數點アレトモ皆添出品ニ過キス
煖爐前飾ノ出品三點ハ左ノ如シ

出品名稱	數量	出品人
寒水石煖爐前飾	一個	東京銘石合資會社
紅縞大理石ストープ	一個	岐阜縣不破郡赤阪町 矢橋 亮 吉
廣間ノ一隅	一個	横濱市 日本共同石材株式會社

右ハ皆其ノ特長アリテ各之ニ應スル褒賞ヲ擬シタリ即チ寒水石前飾ハ繪様彫刻ノ精巧ヲ以テ優リ紅
縞大理石ハ石材ノ美術ト意匠ノ穩健ヲ以テ優レルモノナリ廣間ノ一隅ハ其ノ主要部分ノ中煖爐前飾
アルカ爲メ之ヲ本類ニ入レタルモノナルカ之ヲ其ノ名稱ノ如ク廣間ノ一部トシテ見ルトキハ少シク
穩當ナラサル點アリ意匠亦新奇ニ過クルノ嫌ナキニ非ス然レトモ多種ノ裝飾用石材ヲ綜合シテ室ノ
一部ト爲ス立案ヲ實行シタル大作ニシテ構造、製作、彫琢皆佳ナリ而シテ出品者ノ工場ハ設備頗ル整ヒ
裝飾用石材ノ加工ハ人力、機械力ヲ併用シ大ナル需用ニ應スルヲ得ルモノノ如シ之ニ二等賞ヲ擬シタ

リ採光、暖房、通風ト建築トハ最モ必要ナル關係ヲ有シ特ニ其ノ洋風建築ニ於テ然リトセハ今次ノ博覽會ノ如キ狹義ノ分類法ハ之ヲ再ヒセス今後ハ之ヨリ少シク廣義ニ分類センコトヲ切望ス前ニモ記セルカ如ク採光、暖房、通風ノ類目アリテ之ニ屬スヘキ出品僅々五點ニ過キス而カモ通風ハ皆無ナリ是レ或ハ全般ヲ通シテ此ノ類ノ出品僅少ナルニ基キタランモ之ヲ分類法ノ不備ニ歸スルモ敢テ不當ニ非サルヘシ抑、又洋風建築年々益々増加スル東京市ニ於テ其ノ博覽會ニ暖爐前飾石ヲ出品シタルモノ唯一個ノ東京銘石合資會社アルノミニシテ其ノ他ハ他縣人ナルカ如キハ大ニ失望セサルヲ得サルナリ東京市内ノ石工業者ハ何故ニ暖爐前飾石ヲ出品セサルカ前飾石ハ茨城縣產寒水石ノ專用物ニ非ス岐阜縣赤阪產大理石ニ限レルニアラス花崗石可ナリ豆相石可ナリ要ハ室ニ應シテ適當ノ意匠ヲ下シ適當ノ加工彫琢ヲ爲スニアリ敢テ石工業者ノ爲ニ一言ス

第百五十類 給水、排水、避難

主任審査官兼報告員 矢 橋 賢 吉

本類中給水、排水及避難ニ關スル出品ハ消火器三十一點、自働防火捲揚扉及防火耐震家屋模型各一點ニ過キス而シテ給水及排水ニ關スル出品ハ全ク之ヲ缺如セリ今爰ニ之カ概評ヲ試ミンニ

消火器

消火器ノ種類ハ極メテ夥多ナルモ大同小異ニシテ之ヲ大別スレハ左ノ如シ

- 一、 轉倒式 發射ノ際消火器ヲ全ク轉倒スルモノ
- 二、 同轉式 發射ノ際藥瓶ノミヲ轉倒スルモノ
- 三、 破瓶式 發射ノ際藥瓶ヲ破壊スルモノ

以上三式トモ各多少ノ缺點アリ轉倒式ハ發射口ト瓦斯發生ノ部分ト相接近スルヲ以テ屢々水ト共ニ瓦斯ヲ噴出シテ撒水ノ狀況ヲ不良ニシ且發射ニ際シ轉倒スルカ如キハ不自然ニシテ取扱上稍不便ナシトセス同轉式ハ其ノ保存中要部金具ニ鏽ヲ生シテ藥瓶ノ同轉動作ニ故障ヲ起シ易ク破瓶式ニ於テハ

藥液ノ封鎖竝ニ保存最モ確實ナリト雖モ藥液ノ補充困難ニシテ常ニ藥瓶ノ豫備ヲ供ヘサルヘカラス今回出品ニ係ル中央商會、二重瓶消火器株式會社ノちやんびおん消火器眞壁實太郎及農工商會(内藤順三)ノ噴水装置ノ分ハ何レモ第一種ニ屬セリ而シテ前三者ハ藥液ノ封鎖確實ナラス殊ニ眞壁出品ノ如キハ極メテ簡單ニシテ保存及取扱上不便ヲ免レス獨リ農工商會(内藤順三)ハ是等ノ點ニ注意シ誤リテ轉倒スルモ發射スル憂ナカラシメタルハ稍、賞スヘシ

清水豐三郎、消防協會代表人中島晋治及農工商會(内藤順三)ノ三德式ノ分ハ第二種ニ屬セリ而シテ清水ハ纔ニ昨年ノ發明ナレトモ考案良好ニシテ實用ニ適シ消防協會ノハ構造少シク複雑ナレトモ考案巧妙ニシテ能ク耐寒ノ實效アルヲ示セリ將來改良ヲ施スニ於テハ廣ク實用ニ適スルニ至ラン農工商會(内藤順三)ノ三德式ハ消火器ほんぶ及噴霧器ノ兼用ニシテ一見便利ナルカ如キモ三種ノ機能ヲ一時ニ利用スル場合ナキヲ以テ或ル一種ノ目的ニ之ヲ使用セントストキハ他ノ二種ノ目的ノ爲ニ作ラレタル部分ハ徒ニ無用ノ長物ニ歸シ取扱上却リテ不便多ク從ヒテ價格ヲ増加シ消火器トシテハ特ニ賞スヘキ價值ナシ

百工商會ノ出品及二重瓶消火器ハ第三種ニ屬シ百工商會ハ消火器ノ營業最モ古ク其ノ創立ハ明治二十二年ナリト云フ今回ノ出品モ第五回内國勸業博覽會ニ出品シテ二等褒賞ヲ得タルモノト同一種類ニシテ多年ノ實地經驗ヲ經、撒水、狀況良好ニシテ能ク實用ニ適セリ二重瓶消火器ハ撒水狀況良好ナルモ其ノ製作ノ甚シク粗雜ニ失シタルハ惜ムヘシ

之ヲ要スルニ輕便消火器ノ一般需用ニ應スル最モ主タル條件ハ購買價格ノ低廉ナルニ在リ然レトモ單ニ廉價ノミヲ求ムレハ其ノ構造粗雜ニ流レテ長期ノ保存ニ堪ヘス眞壁出品ノ如キハ價格極メテ低廉ナルヲ以テ中等以下ノ商店及下宿屋等ニ需用多キモ其ノ構造機能共ニ未タ完全ナラスシテ火災ノ際充分ニ其ノ效ヲ奏セサルハ惜ムヘシ之ニ反シテ機能、構造兩ツナカラ巧妙ヲ極ムルモ價格不廉ナルトキハ亦以テ廣ク一般ノ需用ニ適セス消防協會ノ聯結式ノ如キハ徒ニ新案ヲ弄シテ特ニ此ノ弊ニ陷

リタルモノナリ唯同協會ハ其ノ附屬工場ノ設備稍整頓シ殊ニ一ケ年約二千餘圓ヲ支出シ斯道専門ノ技術者ヲシテ消防用器具ノ研鑽ニ從事セシメツアルハ嘉スヘシ將來一層ノ奮勵ヲ加ヘ完全ナル理想的消火器ノ案出ヲ見シコトハ切ニ囑望シテ已マサル所ナリ

本品ノ審査ハ裝填藥品ヲ分析シ撒水状態ヲ實驗シ及冷蔵庫ヘ收容シテ耐寒試驗ヲ施行シタルトモ其ノ成績表ハ添附ヲ略ス

自働防火捲揚扉

本自働防火捲揚扉ノ發明ハ明治三十七年十月ニシテ初メテ專賣特許ヲ得タルトキハ甚タ不完全ノモノナリシモ爾來實用上ノ適否ヲ研究シ終ニ今回ノ出品ヲ見ルニ至レリ今當初特許ヲ得タル扉ト今回ノ出品ニ係ル扉ト構造上ノ差異ヲ對照シ其ノ進歩ノ要點ヲ掲クヘシ

當初特許ヲ得タル扉

今回出品ニ係ル扉

- 一、直立軸ニ依リ傳動ス
- 二、捲揚軸受普通ナリ
- 三、扉ノ捲揚及閉鎖ニ於テ把手回轉ノ方向異レリ
- 四、把手ノ構造普通ナリ
- 五、自働裝置不完全ナリ

- 一、鋼條ニ依リ傳動ス
- 二、捲揚軸受ニ轉子入ノモノヲ使用セリ
- 三、扉ノ捲揚閉鎖共把手回轉ノ方向同一ナリ
- 四、把手ニ安全器ヲ設備ス
- 五、自働裝置稍完全ナリ

第一、今回出品ニ係ル扉ノ傳動裝置タル鋼條ハ使用中漸々摩滅スルヲ以テ時々調査シテ之カ修理ヲ怠ルヘカラサル煩アリテ從來ノ直立軸ニ依レル傳動ノ如ク安全ニシテ耐久ナルヲ得スト雖モ取附工事極メテ容易ニシテ建築ノ外觀ヲ害フコトナク捲揚用把手ノ位置ヲ任意ノ場所ニ選定スルコトヲ得ルハ非常ナル便宜ニシテ建築者ノ舉リテ歡迎スル所ナリトス

第二、今回出品ニ係ル扉ハ軸受ニ轉子ヲ設ケタルヲ以テ軸ノ廻轉ヲ輕易ナラシメ從ヒテ其ノ捲揚ノ勞ヲ減少シ時々注油スルノ煩ヲ省キ軸ノ保存ヲ耐久ナラシメ而カモ其ノ工作上比較的簡易ナルハ

最モ本案ノ長所トスル所ナリ

第三、把手回轉ノ方向ヲ一定セシメタルハ取扱上最モ便利ニシテ無教育ナル僕婢等ニ依リテ取扱ハルルモ過失ヲ生スルコトナク扉ノ機能ヲ益確實ニシ其ノ安全ナルコト舊案ニ比シテ大ニ優レルモノト謂フヘシ

第四、把手取附部ヲ繼手差込トナシ其ノ拔止メ栓トシテ鋼製ノ細栓ヲ以テセリ是レ萬一扉其他ニ故障アルニ心附カス把手廻轉ニ過度ノ力ヲ加フルコトアルモ唯鋼栓ノ切斷セラルルノミニシテ其ノ強力ヲ捲揚用ノ機械裝置ニ及ホスノ虞ナク從ヒテ不慮ノ損害ヲ防止スルコトヲ得舊案ニ比シ更ニ安全ナル裝置ト謂フヘシ

第五、自働裝置ハ本出品ノ最モ主要ナル部分ナリ凡ソ融金ノ熔解ニヨリテ扉ノ自働的ニ閉鎖スルハ已ニ普ク世ニ用キラルル所ナリト雖モ本案ニ於テハ鋼條ノ牽引ニ因ル開閉ノ作用ト自働閉鎖ノ方法トヲ併用シテ巧ニ兩者並行スルノ組織ニ考案シタルハ最モ稱讚スヘキ所ニシテ其ノ構造少シク複雑ナリト雖モ工作上決シテ困難ナルモノニアラス只融金ノ取附裝置稍不完全ニシテ出品人ノ解説スルカ如ク確實ナラサルヲ遺憾トスルノミ

解説書ニ依レハ融金ハ攝氏七十五度乃至八十度ノ熱氣ニ逢ヘハ瞬時ニ熔解シテ扉ヲ閉鎖セシムルヲ得ヘシト云フト雖モ今回融金取附金具ニ就テ實地試驗ヲ施シタル結果ニ依リテ推斷スレハ攝氏九十九度以下ノ溫度ニテハ少ナクトモ十數分ヲ經サレハ充分傳熱シテ熔融セシムルニ至ラス攝氏百二十度乃至百三十度ノ熱氣ヲ以テスレハ四十秒乃至一分時間ノ後熔融ス此融金ハ攝氏七十五度ニ於テ熔解スルモノナルモ加熱ノ際融金裝置ノ一端ニ於テハ絶ヘス放熱シ僅カニ融金ノ外氣ニ觸ルル一端ヨリ漸次傳熱シ熔融スルモノナルヲ以テ外圍ノ溫度前記融金ノ熔融熱度以上上昇スルニ非サレハ其ノ目的トスル自働作用ヲ起スコト困難ナリ故ニ今一步ヲ進メテ其ノ構造ヲ改善シ融金ノ外氣ニ觸ルル面積ヲ大ニシ嵌込ミノ部分ヲ薄クスルニ於テハ大ニ之カ缺點ヲ補フコトヲ得ヘシ然レトモ更ニ之ヲ一

般可燃物燃燒ノ程度ヨリ觀察センニ凡ソ紙布及木片等ハ攝氏百二十度乃至百五十度ニ於テハ少シク焦色ヲ呈スルニ過キサルヲ以テ本裝置ニ於ケル熔融熱度ヲ充分ナラシムルニハ百二十度ヲ要スルモノト爲スモ尙自働防火扉ノ效力無効ナリト言フニハ非サルナリ抑融金ハ之ヲ空氣中ニ放置セハ時日ヲ經過スルニ從ヒ其ノ化學的作用ニ由リテ變質スルモノニシテ本防火扉ニ用キル融金ノ新製品モ亦此ノ變化ヲ免レス從ヒテ一定ノ期日ヲ經過スレハ新ナル融金ト取換ヘサルヘカラス是レ融金一般ノ缺點ニシテ特ニ本品ノミニ對シ非難スヘキニ非スト雖モ製造者ハ須ラク將來此ノ點ニ留意シ尙一層之カ改良研究ヲ圖ラハ遂ニ完全ナル自働機能ヲ有スルニ至ルヘシ

本品ノ製作狀態ヲ觀察センニ其ノ設備甚タ不完全ナルノミナラス扉各部ノ製作ハ大概市中ノ特約工場ニ委ネ纒ニ一部分ノ製作ト全部ノ組立トヲ自己ノ工場ニ於テ施行スルニ過キス是レ設備ノ規模狭小ナルガ爲ニ全部ノ製作ヲ一手ニ施行スルコトヲ得サルモノニシテ詢ニ遺憾トスル所ナリ然レトモ此ノ分業制度ニシテ尙一層ノ進歩改善ヲ加ヘ各特約工場ニ於テ正確堅牢ニ工作シ製品ノ検査ヲ嚴密ニシテ相互ノ間些ノ齟齬杆格スル所ナキヲ期スルニ於テハ却リテ小規模ナル一ノ専門工場ヲ設置スルヨリモ便利ナルノミナラス一時ニ多數ノ需用ニ應スルコトヲ得テ益、斯業ノ發達ヲ期スルヲ得ンカ尙本扉ノ缺點トスヘキハ扉板ノ厚キニ失スルニアリ現品厚八分ノ一時(米國)きんなー製造會社製ノ如キハ厚サ僅ニ八十分ノ三吋ニ過キスシテ火災後扉ノ彎曲スル如キコトナキハ同會社ノ實驗ニ依リテ明ニ證セラレタル所ナリ然レトモ右ハ其ノ構造ニ於テ鐵板各片毎ノ上下兩端ヲ曲折スルニ由リ非常ニ強硬ノ度ヲ増加スルモノナルヲ以テ比較的歩薄ノモノヲ使用シ得ヘキモ本出品ノ如キハ斯カル特種ノ構造ナキノミナラス各片互ニ相重ナルヲ以テ各鐵板ノ表面ハ水平ナラサルヘカラス從ヒテ相當ナル厚サヲ必要トスレトモ尙十六分ノ一時ヲ有スレハ可ナリ英國くらーく、ばんねつと會社ノ製品ノ如キハ即チ然リトス是レ其ノ出品人製作工場ノ規模狭小ナルガ爲メ特種ノ材料ヲ使用スルコト能ハス唯市場普通ノ有合品ヲ利用スルノ已ムヲ得サル結果ナリト謂フヘシ

終リニ臨ミ本扉ノ價格ニ就テ一言スヘシ以上縷述セシ如ク本扉ハ從來ノ製品ニ比シテ構造更ニ良好ナルニ拘ラス其ノ需用ノ多カラサルト外國製品輸入ノ爲メ販路少ナキヲ以テ價格ノ比較的低廉ナルヲ得サルハ實ニ歎スヘキノ至リナリ今本扉ト外國製品トノ價格ヲ對照スレハ次ノ如シ

きんなー防火扉(但シ自働裝置ナシ)

三	六	八	十	十二	十六
呎	呎	呎	呎	呎	呎
一、七〇	一、三九二	一、五〇〇	一、八〇〇	二、四〇〇	二、四〇〇
二〇、〇〇	二四、九六	二八、八〇	三一、六八	三五、七六	三五、七六
二四、九六	三〇、七二	三五、二〇	三八、四〇	四八、四六	四八、四六
三八、四〇	四四、〇〇	四四、〇〇	四八、〇〇	六〇、八〇	六〇、八〇
四四、六六	五二、八〇	五二、八〇	五七、六〇	六七、二〇	六七、二〇

備考 表中ノ價格ハ關稅、運賃、雜費等ヲ含有セサルヲ以テ賣價ハ約四割ヲ増加スヘシ

一平方呎約一圓乃至二圓

くらーく、ばんねつと防火扉(但シ自働裝置ナシ)

明治三十二年日本銀行ニ於テ其ノ購買セル價格ニ依リ之ヲ調査スレハ

一平方呎約三圓三十四錢ノ割合ニシテ十七平方呎ノ少ナキ小サキ扉ハ一平方呎四圓八十錢ノ割合ニ該當ス

伊藤常次郎製捲揚込扉(但シ自働裝置ナシ)

高	五	尺	六	尺	六	尺	五	寸	七	尺	八	尺	七	尺	一	〇	尺	
幅	二	尺	五	寸	三	尺	三	尺	五	寸	四	尺	五	尺	五	尺	五	尺

價格 四九^四〇〇 六八^四五〇 七四^四〇〇 八二^四五〇 一〇二^四〇〇 一〇七^四〇〇 一四一^四五〇

二三六

一平方呎二圓八十錢乃至四圓
之ヲ要スルニ本品ハ其ノ構造稍複雑ニ失スルノ觀ナシトセサルモ其ノ考案ハ頗ル巧妙ヲ極メ工作モ亦困難ナラス之ヲ從來ノ内地製品ハ勿論外國製品ニ比スルモ優ニ數等ノ進步發達ヲ示セリ唯其ノ價格ノ外國製品ニ比シテ不廉ナルヲ憾ミトスルノミ將來一層ノ改良ヲ加ヘ能ク前述ノ特長ヲ發揮シ其ノ短所ヲ補充シ殊ニ價格ヲ低廉ナラシムルコトヲ得ハ遂ニ外國製品ノ輸入ヲ禁壓シ我カ國ニ頻繁ナル火災ノ防備ニ利益ヲ與フルコト多大ナルヲ信ス
本扉ノ審査ハ其ノ融金取附金物ニ對シ温水熱空及熱焰試驗ヲ數回施行シタレトモ其ノ成績表ハ添附ヲ略ス

防火耐震家屋構造模型

境衛出品ニ係ル防火耐震家屋構造模型ハ不良導熱體ノ水蒸氣ヲ以テ防火ノ用ニ供シ四壁ニ空氣ヲ流通セシメテ防暑防寒ノ作用ヲ全ウシ且構造上耐震ニ適セシメントシタルモノニシテ學理上一ノ新案ナレトモ其ノ應用ノ方法十分ナラスシテ實用ニ適セサルヲ憾ム今茲ニ其ノ重ナル缺點ノ指摘ヲ試ミムカ

- 一、火災ノ際下部貯水溝ヨリ發スル蒸氣ハ能ク上部ノ燃燒ヲ免レシムルニ足ル力ナシ
- 二、貯水溝及壁板ノ漏水洩氣ナキヲ期スルハ殆ント不可能ナルノミナラス其ノ調査修繕大ニ困難ニシテ實用ニ適セス
- 三、内外鐵板間ノ孰レノ部分ニモ水蒸氣ヲ行キ渡ラシムルコト殆ント困難ナリ
- 四、防火ノ目的ヲ達センニハ最モ完全ナル構造ヲ要シ出品人ノ解説スルカ如キ工費ヲ以テ建築スヘカラサルノミナラス之ヲ從來ノ永久的建設物ニ比スレハ耐久力少ナシ
- 五、文明社會ニ於ケル美術的建築物トシテハ外觀醜陋ニ失セリ

右ノ外出品人ハ或ハ衛生ニ適スト云ヒ或ハ鼠害ヲ防キ得ヘシト云ヒ種々誇稱スル所アリト雖モ是等ハ何レモ現今行ハルル建築方法ニ於テ苟モ永久的設備ノモノニ在リテハ既ニ完備セル所ニシテ本案ハ特ニ進步改善ノ點アルヲ認メス

第一百五十三類 建築ニ關スル器具 主任審査官兼報告員 武田 五一

今回審査シタル此ノ部ノ出品ハ主トシテ西洋室内家具及工作器具中測器ニ關スル一部分ニ過キス同シク建築ニ關スル器具ト雖モ此ノ種以外ノモノハ第十七部ニ屬セス從ヒテ小官ノ審査區域内ニ在ラサルナリ

西洋室内家具ハ近來非常ナル工作上ノ進步ヲ呈シ殊ニ其構造形狀等ハ異數ナル發達ヲ遂ケタリ今回ノ出品ニ就テ觀ルニ杉田幸五郎及小澤慎太郎ノ出品ハ其ノ形狀構造製作等甚タ佳ニシテ舶來品ト競争シ得ヘキモ唯價格甚タ不廉ニシテ廣ク一般ノ需用ニ應シ能ハサルハ遺憾ナリト言ハサルヘカラス西洋室内家具ノ形狀ニ日本ノ形式ヲ採用スルコトハ今回ノ出品中ニ二種ノ實例アリ就中小澤慎太郎ノ出品ハ形狀能ク調和シ意匠高雅ナレトモ玉置楠之助ノ出品ハ尙未タ研究ノ足ラサル所アリ尙一段ノ奮勵ヲ要ス

西洋室内家具ノ出品人中杉田幸五郎ハ其ノ經歷最モ古ク工場ノ設備モ亦完全シ我カ邦ニ於ケル此ノ種ノ工藝進歩上其ノ功勞甚タ少ナカラス今回ノ出品モ亦決シテ人後ニ落チス優ニ名譽銀牌ヲ擬賞スルノ價值アルモノト認メタリ

曲木製家具ハ從來澳國輸入品ヲ主トシテ用キ來レルモノナリシカ今回伊藤力之助ノ出品ニ由リ能ク我カ國ニテ此ノ種ノ工作ヲ爲シ得ルコトヲ世ニ紹介セリ出陳セラレタル現品ハ形狀製作共ニ佳ナレトモ未タ久シキ歲月ノ經驗ナク從ヒテ歪曲ヲ生スルヤ否ヤノ證左充分ナラス然レトモ兎ニ角此ノ種ノ製作ハ大ニ我カ國工業上注意獎勵スヘキモノノ一ナリト思考ス

中井商店出品ノ白竹製卓及椅子ハ竹ノ應用巧妙ナリト雖モ構造尙ホ未タ堅牢ナラサルハ惜ムヘシ意匠ニ於テハ其ノ苦心ノ跡歴々觀ルヘキモノアリ
森三五郎出品ノ椅子、てーふる、花臺及書棚等ハ製作堅牢ニシテ竹材組合セ等ノ脆弱ナル部分ニ金物ヲ加ヘ甲板ヲ漆塗ト爲シタル如キハ實用上嘉スヘキ點ナリトス
伴傳兵衛出品ノ專賣特許捲込寢臺ハ意匠可ナレトモ重量重キニ過キ本品ノ主要目的タル携帯ニ不便ナルハ缺點ナリトス

工作用測器中墨壺、水準器等ニ至リテハ實用ヲ主トスヘキモノナルニ之ニ無用ノ裝飾ヲ施シ或ハ無意味ニ外圍品ヲ摸シテ却リテ其ノ精密度ヲ減シタルモノアリ且ツ一モ從來ノモノニ改良ヲ施シタル跡ヲ見ス價格一般ニ不廉ニシテ實用ニハ不適ノモノ多シ

第百五十三類 土木ニ關スル器具

主任審査官兼報告員 工學博士 近藤虎五郎

第十七部第百五十三類ノ出品總點數ハ百五十四點此ノ出品人十一名ニシテ内しやべる及すこつぶ百十六點、すべーど、圓匙、方匙、鋏、鋤、鑿、鶴嘴、びーた、井戸掘金棒類三十八點トス而シテすべーど、圓匙及方匙ハしやべる類ニ類似シ且ツ同一製造者ノ手ニ成ルヲ以テしやべる類ニ含メテ審査ヲ遂ケタリ鋏以下ノ出品ニ至リテハ平凡ニシテ評點ノ價值ナシト認ム
本類ノ出品ニ就テハ新案若クハ意匠ト稱スヘキモノナキヲ以テ專ラ取扱ノ適否、製作ノ巧妙、品質ノ良否、供給ノ多寡、價格ノ當否ヲ以テ審査ノ要項トセリ而シテ河合半兵衛ノ出品ハ孰レノ點ニ於テモ其ノ優等ナルヲ賞スヘク其ノ他ノ出品ニ至リテハ相互間ニ大ナル等差ナケレトモ孰レモ相當ノ特長ヲ有シ擬賞ノ價值アルモノト認ム但野澤鐵次郎ノ出品ハ鋏以下ニ屬スルヲ以テ前段述フル所ノ理由ニ依リ擬賞ヲ選ニ入ラス

從來出品人ノ通弊ハ出品物ノミ材料ヲ精選シ製作ヲ巧妙ニシ且賣價ヲ至廉ニシ徒ニ受賞ニノミ汲々タルニ在リ甚シキニ至リテハ優等ナル外國品ヲ自己ノ製品トシテ其儘出陳シタル例サヘアリト云フ
今回本類ノ出品ニ於テハ幸ニシテ外國製品ト認ムルモノナキモ其ノ賣價ハ製造實費ヲ償ハサルカ如キ感ヲ與フルモノアリ又解説書ノ多ク誇大ニ失シテ信ヲ置ク能ハサルハ出品者ノ爲ニ惜ム所ナリ故ニ今回ノ審査ニ於テハ出陳セル現品ノ優劣ノ外其ノ製作工場幸ニ市内及近郊ニ在ルヲ以テ之カ設備ニ就テモ充分ナル調査ヲ爲セリ

出品人ニシテ自己ノ工場ヲ有スル者四名(岩上瀧川、阪本、野澤、特約工場ヲ有スル者六名)河合、加藤、森岡、宮川、石原、馬場)特約工場ヲ有セサルモノ一名(大淀)合計十一名トス其ノ特約工場ヲ有スル六名中三名ハ同一ノ一小工場ト特約ヲ爲セリ故ニ彼等ノ工場ニ供給セシ地金若クハ指定セシ形狀ニ依リ製品ニ差異アルヘキモ工作ニ於テハ同一ナラサルヘカラス然ルニ彼等ノ提出セシ解説書中ニハ誇大ナル廣告的説明ノ笑フヘキモノ多シ斯カル點ニ於テ出品人ハ將來大ニ注意ヲ要スヘキモノト信ス又本類ノ如キ土木ニ關スル器具ハ其ノ製造容易ニシテ機械トシテハ僅カニぶおす裁斷器等ヲ使用スレハ足ルヲ以テ製造工場ノ設備ハ一般ニ不完全ニシテ唯河合半兵衛所屬工場ノミ稍見ルヘキモノアルニ過キサルハ遺憾ナリトス

之ヲ要スルニ工場ノ設備不完全ナルニモ拘ラス手工ノ熟練ナルニ依リ廉價ニシテ實用ニ適スル製品ヲ出シ以テ外國品ノ輸入ヲ防遏シ得タル當業者ノ功ハ没スヘカラサレトモ將來ハ手工ニ依ルノ舊套ヲ脱シ機械力ヲ以テ能ク均一ナル製品ヲ多數ニ製造シ進ミテ海外輸出ヲ爲スノ盛況ニ至ラシメンコトハ切ニ當業者ニ囑望スル所ナリ

東京市出品

報告員審査官 工學博士 塚本 靖

東京市出品ノ内本官ノ調査ニ屬スルハ圖書館配景圖及平面圖、公會堂模型、同繪圖面ノ三點ニシテ何レ

モ將來ノ建設物ニ係ル爰ニ公衆ニ其模型及圖面ヲ開示シ結構ノ如何ヲ想像セシメタルハ甚タ有益ノコトタルノミナラス博覽會場内ノ出品物トシテ多大ノ趣味ヲ觀者ニ與ヘタルモノト謂フヘシ今其各品ニ就キ聊カ所見ノ要點ヲ陳述スヘシ

圖書館配景圖及平面圖

圖面ノ出陳僅少ニシテ其意匠ノ全豹ヲ窺フニ足ラサルハ遺憾トスル所ナリ唯茲ニ一言スヘキハ我國ニ於ケル通弊トシテ此種ノ建築物ニ對シ其書庫讀書室等ノ如キ主腦部分ノ面積ヲ惜ムニモ拘ハラス館員其他ノ居室ニ於テ却テ多大ノ餘裕ヲ存スルコト是レナリ本案亦此弊ニ陥リタルノ嫌ナシトセス公會堂及其繪圖

圖面ノ出陳少ナキハ圖書館ニ同シ殊ニ建圖ナキヲ以テ意匠ノ當否ヲ批判スルニ由ナシト雖モ模型ノ製作ハ甚タ粗笨杜撰ニ失シ簡單ナル彫刻線方スラ尙ホ且完全ニ之ヲ顯ハスコトヲ得サリシハ頗ル惜ムヘシ蓋シ本模型ハ圖面ノ意匠ヲ理會スル能力ナキ職工ノ手ニ成リタルノ結果ナルヘシ凡ソ斯ル大建築ノ模型ハ須ラク技術練熟ノ者ヲシテ精緻ナル注意ノ下ニ之ヲ製作セシムルニ非サレハ其成功ヲ見ル能ハサルハ論ナキナリ若シ夫レ其平面配置ニ至リテハ多少缺點ノ認ムヘキモノナシトセサルモ切斷圖ナキカ爲メ茲ニ適否ノ評言ヲ下シ難シ

東京市出品

報告員審査官 工學博士 日下部辨二郎

東京市出品ノ内本官ノ調査ニ屬スルハ圖面ニ於テ江戸時代上水々路圖及東京市内鐵管布設線路圖ノ二點模型ニ於テ玉川上水羽村引入口附近模型外二點ニシテ前者ハ人生ノ生活ニ最モ必要缺クヘカサル飲用水ノ斯ル大都會ニ於テ如何ニ供給セラレ又供給セラレツツアリシカヲ新舊對照シ其歴史的關係ヲ公衆ニ示シタルモノニシテ觀者ニ多大ノ感興ヲ與ヘタルノミナラス亦以テ我國ニ於ケル文化變遷ノ一斑ヲモ圖解シタルモノト謂フヘク後者ハ二百萬人ノ東京市民ニ供給セララルル飲用水ハ如何

ナル水源ト水路トヲ有シ又如何ナル方法ヲ以テ淨水セラルルカヲ地理的及科學的ニ示シタルモノニシテ是亦多數觀者ノ注目ヲ惹キタリシハ疑ヲ容レヌ何レモ博覽會ノ出品トシテハ其考案宜シキヲ得タリ今各品ニ對スル製作ノ巧拙ヲ評スレハ左ノ如シ

江戸時代上水々路圖

製圖頗ル精巧ナリト雖モ其主眼タル用水路ノ表彰鮮明ナラサルハ惜ムヘシ

東京市内鐵管布設線路圖

製圖良好ナルノミナラス之ヲ回轉シテ觀覽ノ便ニ供シタルノ考案ハ賞スヘシト雖モ其方位區々ニシテ一定セサリシハ缺點ト謂フヘシ

玉川上水羽村引入口附近模型

玉川上水々路模型

淀橋淨水場模型

以上ハ何レモ製作良好ニシテ能ク實況ヲ想像セシムルニ足ルト雖モ縮尺ノ度ヲ附セス工作物ニ着色ヲ施サス爲メニ規模ノ大小ト物質ノ如何トヲ識別セシムル能ハサルノミナラス方位ヲ示スノ方法其宜シキヲ得ス淨水場ニ於ケル泄水ノ狀況明瞭ナラス梓縁徒ニ過大ニ失シテ其位置視線ヲ遮リ觀覽ニ便ナラス此等ノ諸點ニ就キ更ニ一段ノ注意ヲ要スルモノアリ
以上ノ外石橋模型アリト雖モ本品ハ博覽會場内ノ通路ニ一種ノ趣味ヲ加ヘタルニ過キスシテ其意匠及製作ニ至リテハ特ニ評論ノ價值ナシ

東京市出品

報告員審査官 工學博士 中山秀三郎

東京市出品ノ内本官ノ調査ニ屬スルハ東京築港模型一點ナリトス抑本案ハ二十餘年ノ宿題トシテ數個ノ計畫ト幾多ノ沿革トヲ有シ考究ニ考究ヲ重ネタルノ結果ニシテ其計畫ハ芝浦地先ノ本港ト羽根

田地先ノ前港ト之ヲ連絡スル所ノ運河トニ依リ完キヲ爲スモ其運河ノ延長ハ五千餘間ニ及フヲ以テ若シ築港全般ヲ同一縮尺ノ模型トシテ製作セン平徒ニ長大不便トナリ之ヲ適度ノ大サニ短縮センカ局部細少ニ失スルノ憾アリ本模型ハ此等ノ點ニ鑑ミ本港ト前港トヲ二個ニ分割シ各縮尺千二百分ノ一トシ專ラ局部ノ配置ヲ明瞭ナラシメ兩者ノ位置脈絡ニ就キテハ別ニ掛圖型ヲ以テ全平面(一萬五分ノ一)ヲ示シタルハ注意ノ周到ナリシヲ認ムルニ足レルモ其配置未タ完カラス爲メニ一般觀覽者ヲシテ全般ノ關係ヲ明確ニ悉知セシムル能ハサルノ嫌アルハ遺憾トスル所ナリ然レトモ模型ノ製作ハ良好ニシテ殊ニ陸上設備及築港附帶埋立地諸工場配置ノ如キハ一ノ理想ニ過キサルモ將來繁榮ノ程度ヲト知セシムヘキモノアリ此ノ如クシテ初メテ能ク築港本來ノ目的ヲ達シタルモノタルコトヲ了解セシム蓋シ博覽會出品トシテハ頗ル其宜シキヲ得タルモノト謂フヘシ

外國製品

報告員審査官 矢 橋 賢 吉

外國製品ノ内本官ノ調査スヘキモノハ僅ニ三點ニシテ東京三井物産會社出品ノ英國「マザー」エンドブラット會社製ノ「スプリングクラ」自働消火裝置同刺資商會出品ノ獨逸製「エキスプレッス」消火器神戶「ト」マスケルシヨウ出品自働防火扉トス何レモ採リテ參考ノ資ニ供スヘキモ最モ見ルヘキモノハ「スプリングクラ」自働消火裝置トス

スプリングクラ(自働消火裝置)

本器ハ唧筒ニヨリ特ニ壓搾シタル水或ハ水道ノ給水ヲ鐵管ニヨリテ建築物ノ内ニ導キ其管ニハ融金ニヨリテ閉鎖サレタル撒水器ノ適當ナル員數ヲ裝置シ室内ノ溫度華氏ノ百五十度ニ達スル時ハ融金熔解シテ撒水スルト同時ニ管内ニ生スル水壓ノ變化ヲ利用シ水車ヲ回轉セシメテ警鐘ヲ鳴ラシ以テ將ニ起ラシトスル火災ヲ防禦スル機能ヲ有シ其作用ノ確實ナル歐洲大陸ニ於ケル實驗ニ徴シテ明カナリ從來我邦ニ於テハ一二ノ紡績會社及煙草製造所等ニ本器ヲ使用セルモノアリト雖モ未タ廣ク世

ニ需用セラレ今ヤ戰後各種ノ事業勃興シ就中紡績煙草製造倉庫業等ノ新設擴張旺盛ナルノ秋ニ際シ建造物ト云ハス製品ト云ハス又貨物ト云ハス適當ナル火災防禦ノ方法ヲ講スルハ最モ必要ナル所ニシテ吾人ハ之ヲ本器ニ俟ツヤ極メテ多大ナリトス若シ本器ニシテ内國製品タランニハ優ニ名譽金牌ヲ與ヘテ其功勞ヲ賞スルノ價值アリト認ム

「エキスプレッス」消火器

本器ハ内部ニ水ト重炭酸曹達トノ混和液アリ上部ニ硫酸ヲ充シタル瓶ヲ裝置シ非常ノ際底部ニアル柄手ヲ以テ之ヲ轉倒スレハ硫酸ト重曹ノ化合ニヨリ瓦斯ヲ發生シ金屬製ノ「ホース」ヲ通シテ噴水シ七間乃至八間ノ距離ニ達シ其撒水ノ状態大ニ良好ナリ其構造ニ於テ最モ參考トスヘキ點ヲ列擧スレハ次ノ如シ

- 一、本體ハ金屬製ノ圓筒ニシテ水壓機ニヨリテ製造シ接合部ハ唯其頸部ニ一ヶ所アルノミ構造極メテ堅牢ナリ
 - 二、本器ノ上部ニ藥瓶ヲ挿入スヘキ楕圓孔アリ之ヲ密閉スル裝置極メテ確實ナリ
 - 三、藥瓶ヲ支持スル金物簡單ニシテ確實ナリ
- 然レトモ全重量重キニ失シ邦人ノ取扱ニ少シク不便ナキヲ免レス且ツ賣價ノ不廉ナル内地普通品ノ利ニ倍ナルハ大ニ遺憾トスル所ナリ

自働防火扉

本扉ハ木製ニシテ之ヲ覆フニ錫鍍セル薄キ鐵板ヲ以テシ上部ニ滑車二個ヲ有シテ傾斜セル導溝ノ上ヲ走ル鐵板ヲ木質ニ取附クヘキ鐵釘ノ其尖端ニ近ク圈節ノ大ナル螺子アリテ其木部ニ固定スルコトヲ確實ニシ鐵板ノ外部ニ釘頭ヲ顯ハサスシテ互ニ固着セシメタル工作ハ大ニ見ルヘキモノアリ自働裝置ハ最モ普通ノ方法ニシテ融金ヲ以テ扉ヲ一方ニ牽束シ火災ニ際シ融金熔解スレハ扉ノ重量ニヨリ滑車ハ傾斜ノ低キ方ニ回轉シテ扉ハ閉鎖スルモノトス唯滑車軸ノ遊動セル構造ハ内地扉製作業者

ノ參考トスルニ足ルヘシ尙ホ價格ニ於テ内地製鐵製防火扉ニ比シテ廉ナラサルハ惜ムヘシ

外國製品

報告員審査官 工學博士 曾 彌 達 藏

外國製品中煖房採光通風ノ部類ニ屬スルモノハ唯纔ニ第二會場外國館ニ於テ高田商會カ其出品區域ノ境界柵ニ利用シテ出陳シタル二種ノ「アルミニウム」ペンキ塗鑄鐵製放熱器アルノミ右ハ米國「シカゴ」市放熱器製造會社ノ製造ニ係リ一ヲ「ナシヨナル」形ト稱シ一ヲ「ウォール」放熱器ト稱ス前者ハ表面ニ鑄出シ模様アリ全體ノ形狀亦佳ニシテ室内ノ裝飾兼用トナスヘク後者ハ専ラ實用ヲ主トシテ外觀ヲ簡略ニシ其小形ナル爲メ狭小ナル室ニ用ユルニ適シ而シテ其必要ナル場合ニハ上下左右ニ幾個モ之ヲ連結シ得ヘキモノナリ

歐米各國鑄造術ノ進歩ハ自ラ放熱器ヲシテ鑄鐵製ニ傾カシメ其製品ハ形狀模様共ニ正確鮮明ニシテ殆ト遺憾ナク而カモ其價ハ低廉ナリ然ルニ我邦ノ鑄鐵術ハ今尙ホ精熟ノ境域ヲ距ルコト遠ク未タ此所ニ出陳セル放熱器ト同等ノ良品ヲ製出スル能ハスシテ而シテ其製作費ノ點モ亦彼ニ及ハサルナリ蓋シ高田商會カ近來蒸氣煖房ノ設計施工ニ於テ専ラ米國放熱器製造會社ノ放熱器ヲ採用スルハ主トシテ其良品ニシテ價ノ特ニ低廉ナル爲ナルヘシ

高田商會ハ十數年來煖房ノ設計及施工ヲ其主要業務ノ一トシ専門技師ヲシテ特ニ之ニ當ラシメ而シテ之ヲ實施敷設シタル大小家屋多クシテ我邦ノ煖房業者トシテハ最モ經驗ヲ積ミタル唯一ノ大會社ト稱スヘキモノナルニ關セス其煖房用品トシテ當博覽會ニ出陳セルハ唯僅ニ放熱器ノミニシテ是亦幾多ノ種類ノ中ヨリ僅ニ二種ヲ選ヒタルニ過キササルハ吾人ノ頗ル遺憾トスル所ナリ

外國製品

報告員審査官 工學博士 近 藤 虎 五 郎

外國出品ノ内本官ノ調査ニ屬スヘキハ横濱市ポーラック商會ノ出品セル英國ゼハルデイ、バテントビ

ク會社製及東京市ヒーリング商會ノ出品セル英國ストックトンヒース會社製ノ「シャベル」「スコップ」「スベード」「ピック」類ト大阪市ハンター商會出品ノ「シャベル」及「スコップ」ニシテ何レモ採リテ參考ノ資ニ供スルニ足レリ

ゼハルデイバテントピック會社ノ製品ハ其品質及工作共良好ニシテ内地製品ノ比ニアラス殊ニ大形熊手ノ如キハ其工作最モ巧ナリ然レトモ各部ノ寸度及重量ハ普通邦人ノ體格ニ適ハス價格モ内地製品ノ二倍以上ナルヲ以テ使用上便利ニシテ製作モ亦漸次發達セル内地品ノ供給アル今日ニ於テ販賣額ノ多カラサルハ固ヨリ其所ナリトス外國製品ノ輸入業者ハ能ク彼我ノ狀況ヲ研究シ實用ノ如何ニ注意スルコトヲ要ス

ストックトンヒース會社ノ製品ハ今回ノ博覽會ニ始メテ出品シタルモノニシテ「シャベル」「スコップ」ハ其鐵部構造從來ノモノト大ニ異ナリ柄ノ取附部ニ近ク肉厚ヲ漸次増加シテ製品ヲ愈々強硬ニシ其保存ヲ長カラシメタル工作「カルウエル」氏特許ハ實ニ巧妙ニシテ容易ニ吾製造業者ノ模倣スル能ハサル所トス然レトモ邦人ノ操業ニハ重キニ過キ徒ニ疲勞ヲ増加スルノミナラス價格モ亦内地品ノ二倍乃至三倍ノ高キニ失スルハ甚タ惜ムヘシ將來我國ノ狀況ニ顧ミ大ニ改良ヲ加フルニ非サレハ一般ノ需用ヲ見ル能ハサルハ明カナル所ナリトス

ハンター商會ノ製品ハ鐵部ノミヲ輸入シ之ニ木柄ヲ取附ケテ販賣スルモノニシテ其工作ハ前二者ニ比シテ更ニ劣レリト雖モ製品能ク均一シ價格亦低廉ニシテ其寸度邦人ニ適セルハ軍艦形ノ好評アル所以ニシテ遠ク臺灣朝鮮及支那ニ供給シ一ケ年ノ販賣高優ニ二萬ダースヲ超ユト云フ殊ニ商會カ率先外國ノ半製品ヲ輸入シ薄利ヲ以テ製作販賣ニ從事シ内地粗製品ノ市價ヲ低落セシメ以テ一般外國品ノ輸入ヲ防遏シタルハ其功大ニ稱揚スヘシ

東京勸業博覽會審查報告卷十二

織田審査部

總論

審査部長 織田 一

東京勸業博覽會ハ東京勸業博覽會規則ニ依リテ設立セラレ明治四十年三月二十日ヨリ同年七月三十一日マテ東京市下谷區上野公園内ニ開催セラレ其ノ出品ヲ大別シテ十九部トナシ其ノ審査ヲ十二部ニ分掌ス余ノ審査ヲ掌理シタルハ其ノ第十八部ノ出品トス
本部ニ於テ管掌スヘキ出品ハ第五十四類乃至第六十三類ノ十類ナリ經濟ニ屬スル出品物ハ主トシテ第二號館ニ陳列セラレ或ハ第四號館、第五號館又ハ個人建築館等ニ展列セラル衛生救濟ニ屬スル出品物モ亦主トシテ第二號館ニ陳列セラレ或ハ第四號館、赤十字社陳列館ニ陳列セラレタリ其ノ類目ハ左ノ如シ

第十八部 經濟、衛生、救濟

- 第一百五十四類 組合、協會、市場、取引所、會社、會議所等ノ事業成績
- 第一百五十五類 各種保險、貯蓄、貯金等ノ方法成績
- 第一百五十六類 病院其ノ他衛生ニ關スル營造物ノ設計模型
- 第一百五十七類 鑛泉場ノ設計模型及副產物
- 第一百五十八類 傷病者ノ保護、傳染病ノ豫防、檢疫等ノ方法成績
- 第一百五十九類 消防、水防ノ方法模型、成績
- 第一百六十類 職工、被傭者等ノ管理、教育、保護、救濟ノ方法成績

第六十一類 慈善、感化、授產事業等ノ方法成績
第六十二類 殖民ノ方法、成績等
第六十三類 各種ノ統計

此等ノ種類ニ屬スルモノハ經濟上諸機關ノ事業及成績、公衆ノ保健及危害、災厄ノ豫防、勞働者ノ保護、窮
貧者ノ救恤及殖民事業等ヲ包括シ以テ社會經濟ノ各方面ニ涉レル現象ヲ展示スルヲ以テ目的トセル
モノナリ人文ノ進歩ニ伴ヒ一般ノ産業ハ發達セリ從テ各種ノ事業及其ノ成績モ亦大ニ進歩セルモノ
アルヲ認ム然レトモ前記各類ノ中保險事業ニ關スル出品、勞働者ノ保護及管理方法等ノ出品アルヘシ
ト期待セシニ拘ラス一點ノ出品タモナカリシハ遺憾トスル所ナリ而シテ農商務省商品陳列館、特許局、
統監府通信管理局、東京府廳、埼玉縣廳、東京市役所、東京市衛生試驗所、日本赤十字社、愛國婦人會等ノ多數
ノ出品物ハ何レモ世ノ進運ニ伴ヘル現象ヲ展示セラレタルモノニシテ其出品方法ノ適切ニシテ其成
績モ亦良好ナリ然レトモ此等ノ出品物ハ普通審査ノ範圍内ニアラサルカ故ニ調査報告書ニ於テ其調
査ノ顛末ヲ記述スヘシ從テ審査スヘキ出品物ハ僅ニ左ノ種類及點數アルニ過キス

經濟上諸機關ノ事業及成績	出品人	一	出品點數	四
公衆ノ保健衛生ニ關スル事業及成績	同	二	同	二
慈惠救濟事業及成績	同	三	同	三
各種ノ統計	同	五	同	二

本部ノ審査ハ總出品ヲ四分掌ト爲シ一分掌ニ主任審査官一名ヲ置ケリ又各出品ニ審査官三名以上ヲ
擔當セシメタリ

本部ノ審査部長、審査官、審査囑託、審査補助、審査書記等左ノ如シ

但氏名ノ上ニ兼ノ文字アルモノハ他部ヨリ兼務ノ者ニシテ參加ノ文字アルモノハ或ル審査ニ限リ
參加シタル者ナリ

審査部長	正五位勳五等	織田	一
審査官	從五位	栗本	庸勝
同	從五位	岡	實
同	正六位 參加	月田	藤三郎
同	從六位法學博士	山崎	覺次郎
同	從六位 參加	有働	良夫
同	從六位勳六等	別府	丑太郎
審査囑託		窪田	勘六
審査補助	兼	二階堂	保則
審査書記囑託		柴田	德治
審査書記		杉本	仙重郎

本部ノ審査ハ明治四十年三月二十日開會ノ初メヨリ其ノ準備ニ掛リ五月十日ヲ以テ審査ニ着手シ六
月十一日ヲ以テ審査ヲ終リ其ノ間審査部長會議及主任審査官會議等ヲ經テ六月二十日ヲ以テ審査ノ
概況竝ニ擬賞ノ等級書等ヲ提出シ七月六日ヲ以テ褒賞ヲ授與セラレ其ノ決了ヲ告ケタリ
本部ニ於テ擬賞シタル品數ハ六十七點ニシテ其ノ人員ハ十三名ナリ而シテ其ノ受賞者ノ數ト出品點
數ト符合セサルハ一人ニシテ數點ヲ出品シタルモノアルモ之ヲ一括シテ一ノ事業ト看做シ一ノ賞ヲ
擬シタルニ據ル今ヤ之レカ擬賞點數ヲ東京府管内ト東京府管外トニ區分シテ示セハ左ノ如シ

東京府管内	名譽金牌	一等賞	二等賞	三等賞	褒狀	協贊賞
東京府管外	一	二	四	一	一	一
道府縣	紀念名譽金牌	紀念名譽銀牌	紀念一等賞	紀念二等賞	紀念三等賞	紀念褒狀
北海道	一	一	一	一	一	一

秋田縣

本部ノ審査ハ審査規則、審査内規、審査手續及審査總長訓示ニ基キ尙ホ本部長ニ於テ其ノ方針ヲ定メ着手スルニ當リテ審査ノ方法ニ關シ或ハ意見アリ或ハ疑議アルモノニ對シテハ隨時主任審査官會議ヲ開キ互ニ研究ヲ遂ケ熟議ヲ凝ラシテ公平嚴正ヲ旨トシ最モ慎重ニ精密詳細ニ之レカ審査ヲ遂行シタリ

本部ノ審査報告書ハ各主任審査官ニ之ヲ擔任セシメタリ故ニ各其體裁ヲ異ニシ繁簡詳略一ナラスト雖モ體裁ヲ一定セムト欲シテ却テ其真意ヲ失ハムコトヲ慮リ殊更ニ改竄セス

東京府管内

第五百五十四類 組合、協會、市場、取引所、會社、會議所等ノ事業成績

大日本私立衛生會事業成績

一冊

大日本私立衛生會雜誌

二十四冊

衛生ニ關スル寫真(廻轉裝置)

一個

衛生ニ關スル統計圖表類

一面

一等賞

出品人 大日本私立衛生會

本會ハ明治十六年二月ノ設立ニ係リ本邦ニ於ケル衛生會ノ白眉タリ嘗テ傳染病研究所ヲ起シ大ニ傳染病ノ研究ヲ爲シ後チ國立傳染病研究所ノ設ケラルルヤ其ノ建物敷地、器具、器械等ノ一切ヲ獻納シタルカ如キ又牛痘種繼所ヲ起シ全國ニ痘苗ノ供給ヲ爲シタルカ如キ年々衛生事務講習會ヲ開キ數百ノ衛生吏員ヲ養成シタルカ如キ工師、バルトンヲ各地ニ派遣シ上下水改良ノ考案計畫ヲ爲サシメタルカ如キ著明ノ事蹟甚タ多シ憾ムラクハ近年少シク振ハスト雖モ既往ノ事蹟ハ以テ大ニ賞スヘキモノアリ又今回出品シタル統計圖表ノ如キ寫真裝置ノ如キ描畫ノ拙ナルト寫真排列ノ不秩序ナルヲ憾ミト

爲スト雖モ一般世人ノ注意ヲ喚起スル上ニ於テ益スル所アリト信ス仍テ全出品ヲ合シテ一等賞ヲ擬スル所以ナリ

主任審査官 栗 本 庸 勝

二等賞

傳染病救濟金庫事業成績

出品人 傳染病救濟金庫

本金庫ハ有志ノ寄附金ヨリ成リ衛生ニ關スル官吏、公吏、醫師、看護人等ニシテ傳染病ノ豫防救治ニ從事シ職務上感染シ遂ニ不幸ノ轉歸ヲ取リタル者ニ對シ若干ノ救濟金ヲ贈賂スルヲ目的ト爲セル一ノ慈惠的財團法人ナリ明治三十五年十二月ノ創立ニ係リ未タ以テ事業ノ見ルヘキモノ無シト雖モ而カモ既ニ數十人ニ救濟金ヲ贈賂シタル事實アリ其ノ目的ヤ頗ル嘉スヘク之カ發達ハ衛生上多大ノ利益アルモノト信ス仍テ獎勵ノ意ヲ以テ二等賞ヲ擬スル所以ナリ

主任審査官 栗 本 庸 勝

東京株式取引所沿革及目次

出品人 東京株式取引所理事長

一等賞

中 野 武 營

本出品ハ東京株式取引所ノ沿革及統計ノ二編ヨリ成リ沿革ノ編ヲ分チテ取引所關係ノ法律規則沿革並ニ東京株式取引所ノ起源及沿革ノ二編トシ統計編ニ於テハ賣買高表、損益表、高低價格、賣買、受渡高年別表等ノ各種統計及圖面ヲ網羅シ能ク事業ノ性質ト發達トヲ示シ斯業ノ管理上參考ニ資スヘキモノ尠ナカラサルノミナラス傍ラ我經濟社會ノ趨勢ヲ窺知セシムルニ足ルモノアリ

主任審査官 岡 實

有限責任尾久村信用組合事業成績

三等賞

本出品ハ東京府北豊島郡尾久村有限責任尾久村信用組合(組合長理事三橋周之助)ノ設立趣旨、事業ノ狀況定款、其他事業ノ狀況ヲ知ルニ足ルヘキ各種ノ事項ヲ網羅セリ本組合ハ設立日尙淺キニ拘ラス能ク産業組合法ノ趣旨ヲ體シ其發達頗ル顯著ナルモノアリ

出品人 有限責任尾久村信用組合組合長

三橋周之助

主任審査官 岡

實

無限責任堺村購買組合成績

出品人 無限責任堺村購買組合組合長

青木直之助

主任審査官 岡

實

東京埼玉織物同業組合聯合會證紙ニ關スル成績

出品人 東京埼玉織物同業組合聯合會

本出品ハ東京埼玉織物同業組合聯合會ノ證紙發行高ヲ表示シタル額面ニシテ同組合地區内ノ事業ノ發達ヲ示シタルモノナリ

主任審査官 岡

實

東京彫工會成績書

東京彫工會統計表

一等賞

出品人 東京彫工會

本會ハ明治二十年ノ創立ニ係リ彫刻ニ從事スル同業者ノ組織スル所トス毎年彫刻競技會ヲ開キテ會員ノ製作物ニ品評ヲ加ヘ以テ技術進歩ノ獎勵ニ努メ内外ノ博覽會ハ勿論共進會等ノ設ケラルルニ際シテハ毎ニ會員ニ出品ヲ勸誘シ之ニ關シテ諸種ノ便宜ヲ供スル等斯業ノ改良發達ヲ企圖スルコト茲ニ多年其ノ功績ノ稱揚スヘキモノアルヲ以テ一等賞ヲ擬ス

主任審査官 法學博士 山崎覺次郎

內國通運株式會社沿革

同 事業統計表

通運丸發達統計圖解

名譽銀牌

出品人 內國通運株式會社代表者

吉村甚兵衛

本會社ノ事業ハ遠ク徳川時代ノ飛脚問屋ニ濫觴シ而シテ明治政府郵便制度ヲ施行スルニ及ヒ多年ノ營業タリシ信書ノ遞傳ヲ廢シ專ラ貨物ノ運輸ニ從事スルカ爲ニ設立セラレタル陸運元會社ナルモノハ即チ本會社ノ前身ナリトス當時同業者ノ異論ヲ排シテ衆議ヲ決シ以テ時勢ノ變移ニ應シ從來ノ業務ヲ繼續シ得タルハ實ニ本會社創立者ノ苦心ト英斷トニ負ハスンハアラス而シテ明治八年內國通運會社ト改稱セシ以來經濟界ノ盛衰ニ伴ヒ業務ノ消長ナキニ非サレトモ要スルニ其發達ハ顯著ニシテ次第ニ支店出張所ヲ増設シ(現今支店三十三ヶ所出張所其ノ他七十六ヶ所)取引店ノ如キ其ノ數今ヤ一千有餘ニ上ルト云フ其ノ結果トシテ會社收利ノ少ナカラサルト共ニ本邦内地ニ於ケル陸路輸送ノ利便ヲ進メタルノ功績ハ大ニ稱揚スヘキ價值アルヲ認ム其ノ他利根川本支分流ニ於ケル水運事業モ亦見ルヘキモノアリ以上述フル所ニ由リ名譽銀牌ヲ擬ス

主任審査官 法學博士 山崎覺次郎

事業沿革及成績

名譽銀牌

出品人 東京瓦斯株式會社

本會社ハ素東京府廳ノ經營セル瓦斯ノ製造及供給事業ヲ經承スル爲メ資本金二十七萬圓ヲ以テ明治十八年ノ設立ニ係レルモノニシテ當時ノ事業情況ハ瓦斯需用高一日平均七萬五千五百立方呎、瓦斯管延長十一哩餘、需用者ノ數三百四十三戸、燈數六千六百七十八個ニ過キサル微々タル情況ナリシカ爾後銳意業務ノ發展ヲ圖リ漸次資金ヲ増シ明治三十九年ニ於テハ八百四十萬圓ノ一大工業會社トナリ其事業トシテハ三ヶ所ノ瓦斯製造所ト副生産物精製所及瓦斯器製造工場各一ヶ所ヲ有スルニ至リ瓦斯管ノ延長四百五十六哩餘ニ及ヒ瓦斯及主要副産物ノ平均一日ノ製造高瓦斯ハ二百五萬四千立方呎、コークハ二十六萬千餘英斤、タールハ六十一石ヲ出シ而シテ瓦斯ノ需用者ニ至リテハ燈火引用者三萬百三十軒、燈數十四萬二千七百四口、燃料引用者三千三百六十三軒、口數二萬六千八百八十口、街燈千七百二十七基、工場ノ原動機關ニ使用セラルルモノ八百七十六基、其ノ馬力數五千五百五十二馬力ニ達セリ此等ノ成果ヲ以テ之ヲ創立當時ノモノニ比セハ其ノ差天壤モ霄ナラス而シテ其ノ發展ノ順序ヲ見ルニ瓦斯ノ使用ヲ普及セシムルコトヲ推獎セシムルコトニ汲々トシ以テ着々其ノ規模ヲ擴大ニシ會社ノ基礎ヲ確實ナラシメ殊ニ近時ニ於テハ益、瓦斯ノ需用ヲ喚起スルニ意ヲ致シ或ハ引用家ノ負擔タリシ瓦斯管取附費ヲ會社ノ負擔ニ移シ或ハ各所ニ瓦斯使用ノ有利ナルコトヲ示セル陳列場ヲ設ケ或ハ東京勸業博覽會ニ際シ私費ヲ投シテ瓦斯館ヲ建設シ瓦斯使用ニ關スル各種ノ器具等ヲ展列シ且ツ瓦斯應用ノ實況ヲ公衆ニ周知セシムル等其ノ業務ノ刷新擴張ニ意ヲ致セル事蹟ノ見ルヘキモノアリ又瓦斯ノ需用ヲ促進スル爲メニ瓦斯使用ニ關スル炊事又ハ點燈用器具等ヲ自ラ附屬事業トシテ經營セルハ需用者ヲシテ當ニ會社業務ヲシテ好成績ヲ得セシムル所以ニ止マラス需用者ノ經濟ヲ助長スルニ於テモ亦有益ノモノタルヲ疑ハス尙ホ本會社カ其ノ事業ヲ擴張シ瓦斯發動機、瓦斯計量器等ノ如キモ單ニ輸入ノ仲介者タルニ止マラス他ノ瓦斯會社ト共同スルカ又ハ内地工場ト連絡ヲ通スルカ將タ又單獨經營ニ依ルカ何レニセヨ進ンテ内地ニ於テ之ヲ製造供給スルニ至ルコトハ頗ル望マシキコトト謂フヘシ

本會社ノ事業ハ他ニ電氣、石油、薪炭等ノ潛勢的競争存スルヲ以テ其東京市ニ於ケル唯一ノ瓦斯會社タルノ故ヲ以テ獨占的利益ヲ壟斷スルコトヲ得サルハ明ニシテ本會社カ近時點燈、炊事等ニ關シ銳意其ノ需用ノ發達ニ盡セル經過ニ徴スルトキハ未タ直ニ本會社ノ如キ事業ノ通弊タル獨占ノ利ヲ肆ニセルモノト認ムル能ハサルヘシ然レトモ其瓦斯使用料ヲ見ルニ瓦斯局時代ニ於テハ三圓七十錢ナリシニ會社創設後明治十四年ニ至リ三圓ニ低減シ明治二十二年ニ二圓ト爲シ三十一年原料暴騰ノ爲メニ圓四十錢ニ高メ爾後原料タル石炭ノ市價ノ騰貴セルニ拘ハラズ使用料ハ之ヲ維持シテ改メサルハ以テ其需用ノ促進ニ對シ意ヲ用キタルヲ認ムヘシト雖モ會社ノ配當率ニ之ヲ徴スル時ハ未タ以テ公衆ノ利便ヲ増進スルニ於テ盡シタルモノト謂フヘカラサルカ如シ

要スルニ本會社ノ事業成績ハ之ヲ其ノ事業本位ヨリ觀察スルトキハ顯著ナル好果ヲ示シツツアリト謂フヘシ然レトモ千百有餘ノ被傭人ヲ有セルニ拘ハラズ事業ノ發展ト最モ密接ノ關係アル之等被傭人ノ扶助救濟ノ點ニ關シ出品物中何等説明ヲ與フル所ナキハ一缺點ト認メサルヲ得ス之レ或ハ未タ良好ナル施設ノ見ルヘキモノナキニ因レルカ

主任審査官 別 府 丑 太 郎

第六十一類 慈善、感化、授産事業等ノ方法成績

東京育成園ト稱スル冊子

一等賞

出品人 東京孤兒院事

東京 育成園

本園ノ事業ハ孤兒又ハ棄兒、遺兒、貧兒ノ教育ニ在リテ明治三十二年四月園主北川波津ノ創設ニ係リ爾

來無告可憐ノ兒童ヲ收容スルコト五十八人明治三十九年末ノ現在員數ハ男兒二十二二人女子十八人合計四十人ナリトス而シテ其ノ事業ノ成績ニ徴スルニ年ト共ニ收容兒童ノ數ヲ増シ或ハ收容所タル家屋ノ新築ニ或ハ病室ノ増築ニ漸次窮兒成育上ノ設備ヲ爲シ收容兒童ノ成育ハ院主自ら獻身力行之ニ當リ家母ノ慈愛ヲ以テ之ニ臨ミ兒童等ヲシテ其ノ家庭的團樂ノ裡ニ成長シ身無告ノ窮兒タルコトヲ忘レシメ院主ヲ母ト呼ヒ他人ヲ指シテ伯父又ハ伯母ト云フニ至ラシメ其ノ薰育方法ニ至リテモ學齡ニ達シタル兒童ハ學校ニ通學セシメ三十九年ノ成績ニ依ルニ尋常小學通學ノモノ十五人高等小學通學ノモノ四人中學校二人高等女學校二人高等學校一人ト云ヘル情況ニシテ其ノ智識ヲ啓發シ德性ヲ涵養シ以テ窮兒ヲ一時可憐ノ境遇ヨリ救フノミナラス親ニ代ハリテ之ヲ教養シ以テ其ノ個人トシテハ人生ノ樂ヲ享ケシメ少年ハ第二ノ國民タル意義ヨリ觀レハ健全ナル國民ヲ作リツツアリト謂フヘク以テ本園ハ其ノ慈惠事業ノ本旨ヲ盡シツツアリト謂フヲ得ヘシ而シテ本園ノ維持ニ就テハ其ノ創立ニ際シ院主ノ私財ヲ投セルモノノ外世ノ同情者ノ寄附金ヲ以テ之ニ當テ其ノ最近三ヶ年ノ平均一年四千四百九十餘圓ヲ得タルカ如キ亦以テ本園事業ノ世ノ同情ヲ博シ其ノ設立ノ趣旨ヲ遂行シツツアルヲ知ルノ一助ト爲スニ足ルヘシ

主任審査官 別府 丑太郎

成績表外二十三點

出品人 大日本廢兵仁護會

本會ハ明治三十八年十一月神德宣揚皇恩報謝廢兵仁護會ナル名稱ヲ以テ創立セラレ其ノ後ノ成績トシテ示ス所ニ依レハ或ハ水戸地方ニ支部ヲ設ケ或ハ機關雜誌ヲ發行シ或ハ職業部ヲ開始シ以テ會務ヲ擴張シ十人ノ廢兵ヲ收容救護シ十人ニ生業ヲ與ヘ物品贈與二百五十人分慰藉會合二回被慰藉者三百餘名等ナリトセルモ其ノ成績見ルニ足レリトスヘカラス今本會ノ目的トスル所ヲ見ルニ廢兵ノ精

神修養ヲ第一義トシ専ラ廢兵ヲ慰藉シ其ノ貧困者ニ生業ヲ與フルト云フニ在リテ其ノ標榜スル所頗ル美ナリト雖モ其ノ成績ノ未タ充分見ルニ足ラサルモノアルハ或ハ創立後日尙ホ淺キカ爲ナルヘシト雖モ亦其ノ事業範圍ノ汎汎ニ失セルカ爲ニ非サルカ凡ソ此ノ種ノ扶助事業ハ其ノ收容授産ナルト居所授産ナルトヲ問ハス理事者ノ獻身的精神ト行爲トヲ以テシ克己忍耐ヲ以テ之ニ當ルニ非サレハ其ノ效果ヲ收ムルコト至難ナルカ故ニ漸ヲ逐フテ其ノ目的ノ遂行ヲ期セサルヘカラサルニ當初ヨリ汎ネク全國ノ廢兵ヲ扶助慰藉スルノ計畫ヲ實行セントスルカ如キハ事業ノ成功ヲ期スルニ於テ妥當ノ方法ナルヤ疑ナキ能ハス

主任審査官 別府 丑太郎

第百六十三類 各種ノ統計

統計圖表

出品人 東京孤兒院事

東京育成園

第百六十一類ニ於テ本出品ニ關シ併セテ説明セルヲ以テ之ヲ略ス

主任審査官 別府 丑太郎

統計圖表

出品人 東京瓦斯株式會社

第百五十四類ニ於テ本出品ニ關シ併セテ説明セルヲ以テ之ヲ略ス

主任審査官 別府 丑太郎

東京府管外

第二百五十四類 組合、協會、市場、取引所、會社、會議所等ノ事業成績

北海道ノ拓殖ト金融圖表

右圖表説明書

紀念一等賞

出品人 株式會社北海道拓殖銀行

本行ハ明治三十三年ノ設立ニ係リ日ヲ經ルコト尙ホ淺シト雖モ其ノ資本金ハ既ニ全部拂込ヲ了リ債
券ハ明治三十八年ニ第一回ノ募集ヲ行ヒ預金ハ年々増加ノ趨勢著シトス而シテ貸附ノ進歩亦速カナ
ラストセス明治三十九年石狩國ニ於ケル不動産貸附高二、二六〇、七〇〇圓ハ他ノ銀行其ノ他ノ貸附高
(二、九三七、一五七圓)ニ拮抗シ之ヲ明治三十八年ノ統計ニ徵スルニ貸附ノ首位ヲ占ムルハ勿論年賦償還
貸附(下半年期殘高二、七〇九、三三六圓)ニシテ定期償還貸附下半年期殘高一、二二八、六七一圓)之ニ次キ其ノ借
主ハ兩者共ニ主トシテ農業者ナリトス(口數ヲ以テスレハ年賦償還貸附ニ於テハ九割七分強、定期償還
貸附ニ於テハ七割弱トス)之ヲ要スルニ本行ノ業務ハ尙ホ其ノ發展ノ初期ニ屬シ其ノ效能ノ十分發揮
セラルルハ之ヲ他年ニ期セサルヘカラスト雖モ前述ノ如キ良好ナル成績ヲ示シ其ノ既ニ北海道拓殖
事業ノ進歩ニ貢獻スル所鮮少ナラサルヲ認ムルカ故ニ一等賞ヲ擬ス

主任審査官 法學博士 山崎覺次郎

第二百五十七類 鑛泉場ノ設計模型及副産物

温泉乾湯垢

一箱

出品人 堀宇之助

本品ハ鑛泉中ノ固形分ヲ乾燥シタルモノニシテ坊間ニ販ク同種品ニ比シ何等ノ特點アルモノニアラ
ス仍テ授賞ノ價値ナキモノト信ス

第百六十一類 慈善、感化、授産事業等ノ方法成績

主任審査官 栗本庸勝

沿革及成績外四點

紀念二等賞

出品人 秋田市慈善會

本慈善會ノ創立ハ明治二十三年ニシテ創立後米價騰貴、細民ノ劇増シタル爲メ基金ノ不足ヲ感シ一時
其ノ事業ヲ中止シタルモ間モナク更ニ之ヲ開始シ明治三十一年十一月ニ至リ社團法人トナシ爾來其
ノ事業ヲ繼續シ今日ニ至レルモノニシテ其ノ目的トスル所ヲ見ルニ貧困者ニ生業ヲ與ヘ之ヲ救助ス
ルニ在リテ該授産方法トシテハ秋田地方中産以下農家ノ副業タル實子網ト稱スル漁網ヲ製造セシメ
其ノ昨年ニ於ケル製造高ハ五千三百二十反價格八千三百二十圓餘ナリトス凡ソ慈善ノ事タル貧ヲ救
ヒ窮ヲ恤ムニ外ナラスト雖モ其ノ方法ニ至リテハ徒ニ金品ヲ惠與シ衣食ヲ施スカ如キハ所謂撒水ノ
慈善ニシテ其ノ貧窮ヲ憐ミ之ニ生業ヲ與ヘ獨立自助ノ精神ヲ失ハシメス徐々ニ其ノ境遇ヲ改善セシ
ムルコトハ救濟ノ要訣ヲ得タルモノト謂フヘク本慈善會ノ目的ヤ普通此ノ種團體ノ存立目的ト敢テ
擇フ所ナシト雖モ能ク如上ノ趣旨ニ基キ撒水の慈善ヲ採ラス細民ノ自助力行ヲ基トシ之カ扶助的授
産ノ方法トシテ所在地方中産以下ノ農家ノ副業タル漁網ノ製造ヲ擇ヒ被惠者ノ職業ヲ特ニ一般人ノ
生業ト區別セシメサルカ如キハ亦以テ其ノ用意ノ稱スヘキモノアルヲ見ルヘシ而シテ右漁網ハ秋田
縣ヨリ北海道ニ輸出セラルルモノ一ヶ年二十萬圓ニ上ルト稱セラル然レハ本慈善會ノ擇ヒタル授産
方法ハ地方産業上ニ於テモ幾分寄與スル所アリト謂フヲ得ヘキナリ
出品ノ方法ハ寧ロ拙ニシテ沿革及成績ト題セル扁額様ノモノハ本慈善會存立ノ歴史ノ梗概ヲ述ヘ一
ヶ年分ノ授産事業ノ産額ヲ附記スルニ過キズシテ其ノ救濟ノ方法、事業ノ發達又ハ被惠者ノ數等ニ至
リテハ却テ之ヲ示サス普通觀覽者ヲシテ其ノ事業ノ特色及救護ノ實況ヲ充分會得セシムル能ハサル

モノアルハ遺憾ナリト謂フヘシ

二六〇

主任審査官 別府 丑太郎

秋田縣授産會成績表

紀念三等賞

出品人 秋田 授産會

本授産會ハ明治三十七年十二月秋田市青年會ニヨリ秋田市ノ出征軍人家族授産會ト稱シ日露戰役中出征軍人家族ニ生業ヲ授クルノ目的ヲ以テ創立セラレタルカ平和克復後明治三十九年九月ニ至リ社團法人トナシ平時ニ於テモ之ヲ存続スルコトトナシ有事ノ際ハ軍人ノ家族遺族ニ職業ヲ與ヘ平時ニ在リテハ軍人ノ家族遺族及一般志望者ニ業ヲ授クルコトトシ其ノ事業ノ範圍ヲ擴張シ創立以來明治三十九年末迄ノ成績ヲ見ルニ收入九千七百四十五圓此ノ内事業收入四千九百二十四圓寄附金千八百九十五圓軍人援護會補助金二千五百圓等支出ハ總計九千七百五十四圓此ノ内工賃三千四百圓事務所費千二百二十五圓工場費千六百三十六圓原料及財産費三千九百九十六圓等ニシテ又授産ノ種類ヲ示セハ裁縫洗濯經木工羽天紙工藻草編物雜巾等各種方面ノモノニ及ヒ工賃ノ額ヨリ之ヲ見レハ裁縫及洗濯ヲ以テ最モ多額トシ其ノ額八百餘圓ナリトス抑日露戰役ニ際シ都鄙トナク老幼トナク相率ヒテ嚮軍ニ恤兵ニ將タ又軍人ノ家族遺族ノ救護ニ之レ後レサランコトヲ勉メ從軍ノ將士ヲシテ後顧ノ累ヒナク能ク其ノ任務ヲ完フセシムルニ努メタルハ我カ國民ノ一致ノ動作勤勞ノ精神ノ發揮シタルモノトス本授産會モ亦該戰役ノ際ニ生シ如上ノ行動ヲ採リタルモノニシテ戰役後ニ於テモ仍ホ其ノ事業ヲ擴張存続シ隣保相扶クルノ誼ニ依リ壯丁ノ殘シタル家族遺族ノ衣食ノ資ヲ得ルニ窮スルモノ又ハ細民ニ對シ簡易ナル生業ヲ授ケ以テ自活ノ途ヲ與ヘツツアルハ稱揚ニ値スヘキ事項タリ只事業ノ成績ヲ見ルニ事務所費ノ支出比較的多キニ上レルハ遺憾ナリトス蓋シ授産事業ノ如キハ殊ニ事務費ノ僅少ナルコトヲ以テ其ノ成功ノ要件トナスヘキモノナレハナリ又授産ノ種類ノ多クハ簡易ナルヲ以テ戰役當時ノ如ク人心ノ興奮シタルトキニ在リテハ其ノ功ヲ現ハシタルヘキモ平和克復シ人心漸

ク冷靜ニ歸スルト共ニ此ノ種ノ事業モ亦漸次困難ニ遭遇スヘキモノアルヘキカ故ニ理事者ハ宜シク授産方法ニ關シ慎重ノ研究ヲ要スヘキモノアルヘシ

主任審査官 別府 丑太郎

調查報告

審査部長 織田

田

一

總論

東京勸業博覽會ハ明治三十六年大阪市ニ開催セラレタル第五回内國勸業博覽會ニ比較シ其出品人員及出品點數ニ於テ少許ナリシハ固ヨリ其ノ所ナリトス蓋シ第五回内國勸業博覽會ハ國家ノ主催ナリシト雖モ東京勸業博覽會ハ單ニ東京府ニ於テ開催セル所ナレハ出品點數及出品人員ニ於テ第五回内國勸業博覽會ニ比シ遜色スル所アルハ理數ノ然ラシムル所ナリ然レトモ出品物其ノ物ニ於テ又出品物陳列ノ方法ニ於テ亦其成績ノ良好ナルモノアルニ徴シ大ニ進歩發達セシ事實アルハ世ノ進運ニ伴ヘルモノニシテ外人ニ對シテハ人文ノ發達及一般産業ノ進歩セシヲ一目ノ中ニ之ヲ示シ而シテ社會經濟ノ各方面ニ涉レル我カ國家ノ進運ヲ詳知セシメ又國民ニ對シテハ人文ノ發達及一般産業ノ進歩ヲ獎勵スルニ十分ナル資料及方法ノ適切ナルモノアリシハ頗ル歡喜スヘキモノニシテ其效果ハ偉大ナル良果ヲ近キ將來ニ於テ結ヘルモノナルヤ蓋シ疑ヒヲ容レサル所ナリ

本部ニ於テ調査スヘキ出品物ハ六百十九點ニシテ其ノ出品者ハ農商務省商品陳列館、特許局、統監府通信管理局、東京府廳、埼玉縣廳、東京市役所、東京市衛生試驗所、日本赤十字社、愛國婦人會等ナリ

本部調査ハ其ノ調査スヘキ出品ヲ二分掌トナシ一分掌ニ主任審査官一名ヲ置ケリ

本部ノ調査ハ明治四十年三月二十日開會ノ初メヨリ其準備ニ掛リ五月十日ヲ以テ調査ニ着手シ六月二十日ヲ以テ調査ヲ終了ス

各審査官ハ出品物調査ニ對シ公平嚴正ヲ旨トシ周密慎重ニ之レカ調査ヲ遂行セリ
本部ノ調査報告ハ各主任審査官ニ之ヲ擔任セシメタリ故ニ其體裁ヲ異ニスルモノアリト雖モ之ヲ一
定セムト欲シテ却テ其真意ヲ埋沒スルニ至ラムコトヲ慮リ殊更ニ改竄ヲ加ヘスシテ左ニ掲記スヘシ

衛生ニ關スル統計圖表類

二十三面

出品人 東京府

統計ノ圖表ハ複雑ナル事實ヲ一目瞭然タラシメンカ爲ニ製作スルモノニシテ要ハ主ナル事實ヲ表章
スルニ努メ線又ハ面ノ境界ヲ著明ニシ色ノ配合ヲ適良ナラシムルニ在リ東京府ノ出品ハ最モ能ク人
目ニ着カシムルニ努メタリ爲ニ周圍ノ圖紋ニ意匠ヲ凝シタルモノノ如ク或ハ其ノ弊ヤ滑稽ニ陥リタ
ルモノナキニアラス表中ノ事實ハ最近ノ事實ヲ取りタルモノニシテ選擇概ネ宜シキヲ得タリ唯往々
絶對數ノミヲ以テ作圖シタルモノアルヲ憾トナス

主任審査官 栗本 庸勝

水道ニ關スル模型

四個

駒込病院ニ關スル模型

七個

江戸時代上水々路圖

一面

衛生ニ關スル統計圖表

四表

出品人 東京市役所

水道ニ關スル模型ハ能ク其ノ要點ヲ發露シ觀者ヲシテ水道ノ必要ヲ知ラシムルニ足ルモノアリ江戸
時代ノ上水々路圖ハ新舊ノ對照上頗ル趣味アル出品ナリ駒込病院ニ關スル模型ハ素ヨリ之ヲ以テ模
範ト爲サシムル能ハスト雖モ人ヲシテ傳染病院ノ最モ主要ナル點ヲ知ラシムルノ價值アリ衛生ニ關
スル統計圖表ハ作製謹嚴ヲ失ハス色ノ配合頗ル適良ナリ唯往々絶對數ノミヲ以テ比較シタルモノア

ルハ白玉ノ微瑕トモ謂フヘシ

主任審査官 栗本 庸勝

衛生試驗ニ關スル器械標本並ニ模型類
衛生ニ關スル統計圖表

百十四點
三十一表

出品人 東京市衛生試驗所

器械及模型類ハ殆ト必要ノ各種ヲ網羅シ間々本所特異ノ考案ニ出テタルモノアリ其ノ苦心誠ニ嘉ス
シ就中水道ニ關スル標本模型類ノ如キ「ベスト」ノ豫防救治ニ關スル標本模型類ノ如キハ觀者ニ感動
ヲ與フルコト頗ル大ナリ又統計圖表ハ之ヲ通覽シテ往々統一ヲ缺クノ嫌ナキニアラサレトモ概シテ
能ク事實ノ選擇ニ努メ成ルヘク絶對數ノ比較ヲ避ケタルカ如キ周到ナル用意ニ成リタルモノナルヲ
知ラル而シテ其ノ製作謹嚴ニシテ色ノ配合適良ナリ

主任審査官 栗本 庸勝

社員章及記章

一箱

統計表

五幅

傷病者救護寫真類

十七面

救護用器械器具並ニ模型類

四十四點

出品人 日本赤十字社

日本赤十字社事業ノ稱賛スヘキモノナルハ今更ニ多言ヲ要セサル所ニシテ今回ノ出品ニ就テ見ルモ
年々歳々社員ノ數ヲ増加シ資金モ亦從テ充實スルヲ知ラル惟フニ今後益々事業ノ發展ヲ見ルヤ期スヘ
シ殊ニ救護員準備人員ハ沖繩ヲ除ク他ノ府縣一トシテ無キハナク全國ヲ通シ三千七百八人アルカ如
キ頗ル人意ヲ強ウスルニ足ル又救護用器械器具類ヲ見ルニ醫板、輸送醫板、救護醫板、社用行李ノ如キ各

其ノ任務ニ應シ取扱上輕便ニシテ而カモ整頓シタルコト殆ト間然スル所ナシ之ヲ佛國寄贈ノ醫極ニ比スルニ迥カニ優逸ナル點ヲ認メラル又病衣類防寒具類ノ如キ獨逸國寄贈露國寄贈ノ諸品ニ比シ醫極ト同一ノ感アリ要スルニ日本赤十字社ハ以テ公益法人ノ模範ト爲スヘシ宜シク最高ノ賞牌ヲ贈リテ其名譽ヲ表彰セラレンコトヲ望ム

主任審査官 栗本庸勝

第一百五十四類 組合協會市場取引所會社會議所等ノ事業成績

貿易關係ヲ示セル模型二點外百四十四點

出品人 農商務省商品陳列館

本出品ハ大體ニ於テ本邦ノ世界ニ於ケル貿易上ノ地位輸出入ノ概況ヲ會得セシムルニ足ルモノニシテ而シテ其出品方法ハ觀覽人ノ注意ヲ集メ容易ニ輸出入ノ概況ヲ腦裡ニ印象セシムルニ就キ最適當ノ方法ヲ選ミタルモノトシテ稱賛スルニ足ルヘシ而シテ貿易關係ヲ示セル模型ノ内各國貿易額ヲ商船ニテ説明セルモノニ至リテハ船體ノ大小ニ依リ直ニ各國ノ貿易額ヲ知ラシムルコトヲ得ルカ如キモ其比較ヲ示スニ商船ヲ以テシタルカ爲ニ説明ニ注意セサルモノハ各國商船ノ噸數ヲ示シタルモノナルカ或ハ又少ナクモ商船ニ依テ運送セラルル貿易額ヲ示シタルモノト誤解セシムル虞ナキカ本邦ノ海外貿易カ商船ノミニ依レルハ既往及現下ノ事實ナルモ外國ニ在リテハ然ラサルヘシ刺繡及七寶ノ變遷ニ關スル出品モ技術又ハ意匠ノ點ヨリ見テ其變遷ヲ示スニ正確ナル蒐集物ト認ムル能ハサルハ遺憾トスル所ナレトモ只此等物品ノ意匠及技術ノ變遷シ居レルコト丈ハ認ムルニ足ルヘシ終ニ輸入原料ノ全部又ハ一部ニ加工セル輸出品ハ當業者ニ對シ好個ノ研究材料ヲ示シタルモノタルヲ疑ハス要スルニ本出品ハ之ヲ好個ニ研究スルトキハ多少ノ缺點ヲ認ムヘシト雖モ限リアル費用ト勞力トヲ以テ此ノ如キ出品ヲ示スニ至レル勞ハ多トセサルヲ得ス

主任審査官 別府丑太郎

第一回事業報告書外四點

出品人 統監府通信管理局

本出品ハ韓國通信機關ニ關シ本邦引繼後ノ發達及現狀ヲ示スニ引繼前後ノ通信線路圖ヲ以テシ而シテ電話鐵道等ノ現狀ノ密圖及郵便切手帳ヲ添ヘアリテ依テ以テ該通信機關ノ本邦引繼後ニ於ケル成績ノ顯著ナルモノヲ認識セシムルニ足リ韓國ニ於ケル通信事業ニ關シ我カ施設ノ成績ノ一斑ヲ知ラシムルニ適當ノモノナリト謂フヘシ而シテ引繼前後ノ各通信線路圖ニ依リ一目ノ下ニ比較對照ヲ得セシメ又出品官廳ノ第一回事業報告書ヲ添附シ詳細ノ事項ヲ知ルヲ得ルノ機會ヲ與フルカ如キハ意ヲ盡シタルモノト認メサルヘカラス只本邦ニ於テ通信事業引繼後開始シ且ツ漸次好成績ヲ奏シツツアル小包郵便爲替貯金等ニ關シ圖表ノ如キ會得シ易キ方法ニ依リ示ス所ナキハ遺憾ナリト謂フヘシ

主任審査官 別府丑太郎

東京市地理模型

出品人 東京市

東京市地理模型ハ地理的發達ノ現狀ヲ示セル好個ノ出品物ナリ近來東京市ハ市區改正ノ速成下水ノ改良其他市民ノ生存上ノ利便享樂ヲ増進スル爲ニ將又商工業其他一般産業ノ發達ヲ助長スル爲ニ意ヲ用キツツアルヲ以テ他年ノ後ニハ該模型ハ市ノ地理的發達ノ爲ニ其外延ヲ増スノミナラス其内形ニ於テモ著シキ變化ヲ示スモノアルニ至ルヘク又其成果ヲ見ンコトヲ希望セサルヲ得ス明治三十七年米國博覽會市萬國博覽會ノ開設後五百萬弗ノ資金ヲ投シ市區ノ改正其他市ノ外形ヲ一新シ以テ聖路易市カ市民ノ生活上頗ル快感ヲ與ヘ又事業ヲ爲スニ最モ適當ナル場所タルコトヲ知ラシメ以テ他地方否世界ノ人民ヲ此處ニ集ムルコトヲ計畫シタリト聞ク然リ而シテ

一部本回入博覽會ヲ含有セル東京市ノ模範カ市民ノ協同向上ノ精神ヲ興奮シ直接間接ニ前顯聖市ノ例ニ優ル效果ヲ見ルニ至ルナラハ蓋シ本出品ノ功績ヤ大ナリト謂フヘク市當局者タル者宜シク本出品ヲ死物トセス人心ノ指導ニ注意スル所ナカルヘカラス

主任審査官 別府 丑太郎

第六十一類 慈善、感化、授産事業等ノ方法成績

養育院模型外七十三點

出品人 東京市

養育院ノ模型及其ノ製作品ハ東京市ノ慈善救濟事業ノ成績ヲ示セルモノナリ右養育院ノ成績ヲ見ルニ創設後貧窮無告ノ鰥寡孤獨ヲ收容スルコト二萬一千四百五十人又東京府ノ依託ニヨリ行旅病人、棄兒、迷兒、遺兒ヲ收容セルコト約千三百五十人被惠者ニハ兒童ト大人トニ依リ其ノ努力ニ適當スル生業ヲ與ヘ以テ自助ノ精神ヲ失ハサラシメ又兒童ノ智識啓發ノ如キ施設ハ適當ニ行ハレ公立救濟所トシテ充分其ノ功績ヲ奏シツツアルモノニシテ東京市カ本出品ヲ爲シ其效果ヲ發揚セルハ寔ニ宜シキヲ得タルモノト謂フヘシ而シテ其出品方法ニ至リテモ精密ナル模型ニ依リテ其建設物ノ宏壯且ツ快活ノモノナルコトヲ示シ且ツ入院者ノ製作品ヲ秩序正シク示シタルカ如キ亦以テ稱賛スルニ足ルヘシ

主任審査官 別府 丑太郎

第六十三類 各種ノ統計

東京府市郡島嶼及隣縣接續郡人口ノ密度外六十八點

出品人 東京府

右出品物ハ何レモ統計圖表ニシテ之ヲ種別セハ東京府下人口ノ動靜狀態ニ關スルモノ十二、産業ニ關スルモノ三十八、慈善救濟事業ニ關スルモノ二、社會制度ニ關スルモノ十六等ニシテ一覽ノ下ニ東京府

ニ於ケル近時ノ社會及經濟情態ニ關スル概念ヲ得セシムルヲ得ヘク帝國ノ首都東京市ヲ有スル東京府カ此等統計材料ノ蒐集竝ニ其表示ニ力ヲ竭シタル功績ヤ寔ニ偉ナリト謂ハサルヘカラス而シテ地方團體ノ治績地方産業ノ發達、社會組織ノ情況等ヲ周知セシムル本計畫ノ如キハ此等ノ情況ヲ知ルノ機會ヲ有セサル者ヲシテ之カ智識ヲ得セシメ依リテ以テ暗々裡ニ公共協力ノ念ヲ興奮シ向上ノ精神ヲ活躍セシムル動機トナルモノニシテ出品事業其ノモノハ之ヲ稱揚セサルヘカラサルノミナラス而シテ無趣味ナル統計的表象ヲ附飾的事項ニ依リ頗ル趣味アラシメ以テ觀覽人ノ注意ヲ之ニ誘ヒ集メントスル用意ノ如キニ至リテハ稱賛スヘキコトニ屬ス只往々附飾的事項ニ偏重シタル傾向アリテ統計上ノ圖示カ正確ヲ缺キ本末ヲ誤レル嫌アルモノアルト統計上ノ比較ニ就キ或ハ十ヶ年分ヲ採リ或ハ三、四、五年ニ依ルモノアル等アリテ同一部門ニ屬スル事項ノ比較研究ヲ爲スノ材料トシテ不都合ヲ感セシムルモノアルカ如キハ其事業ノ美ナルヲ認識スルト共ニ遺憾ノ感ヲ惹起セシムルモノトス

主任審査官 別府 丑太郎

統計圖表

出品人 埼玉縣

本出品ハ埼玉縣内産業ノ概況、重要物産產出額、各郡ノ産業狀態ヲ圖示シタルモノニシテ示ス所簡ニシテ而カモ其ノ要ヲ得タリト謂フヲ得ヘク一見以テ同縣産業上ノ大觀ヲ認識スルコトヲ得ヘク開設地隣縣ノ施設トシテハ其ノ當ヲ得タルモノナリ而シテ埼玉縣ハ其ノ開設地ノ隣縣タル關係ヨリ言ヘハ開設地ニ來往ノモノ比較的ニ多キハ疑ヲ容レサルノミナラス各般産業ノ多クハ開設地ヲ大ナル消費市場トセル關係ヲ有スヘキニ依リ尙ホ一層細目ニ涉リ統計圖表ヲ以テ之ヲ示スアラハ其ノ效果ヲ收ムルコト更ニ大ナルモノアリシナルヘシ

主任審査官 別 府 丑 太 郎

府縣別登録特許現在件數一覽外八點

出品人 特 許 局

本出品ハ本邦工業所有權保護ノ情況竝ニ之カ諸外國トノ比較ヲ示スニ在リテ一ハ以テ該保護制度ノ效果ヲ知ラシメ一ハ以テ本邦工業所有權ノ保護カ諸外國ニ於テ如何ナル地位ヲ有スルカヲ知ラシメ之ニ依リテ工業所有權ニ關スル思想ヲ興奮セシムルニ足ルモノアリ且ツ近年ニ至リ其ノ制度ノ功績頗ル著シク該制度ノ前途頗ル多望ナルコトヲ認ムルニ足ルヘシ而シテ其ノ圖表ハ頗ル意ヲ用キ之ヲ表示シタルノ跡歴々徴スヘキモノアリト雖モ餘リ眞面目ニ過キ特ニ此ノ種ノ事業ヲ專攻セサルモノニ對シテハ注意ヲ喚起スルニ不十分ナルノ嫌ナキ能ハス之レ本博覽會ニ於テ一面ニハ特許品實用新案品ノ特別陳列アリ他面ニ於テハ特許品實用新案品ノ賣店ヲ設ケ實際的ニ工業所有權保護制度ノ效果ヲ直接間接ニ收メントスル事業アルニ比シテ遺憾ノ感ヲ禁スル能ハサルナリ且ツ夫レ登録件數府縣人口面積比較表中ニ示セル登録商標ノ件數ト各行政區劃ニ依ル府縣ノ面積トノ比較ノ如キ果シテ兩者間ニ幾何ノ密接關係アリヤ疑ヒナキ能ハス製表上寧ロ蛇足ノ感ナキカ

主任審査官 別 府 丑 太 郎

重要輸出入表四十八點

出品人 農商務省商品陳列館

本出品ハ本邦輸出入ノ概況ヲ會得セシムルニ足ルモノニシテ而シテ其ノ出品方法トシテ趣味少ナキ數字ニ依ラスシテ輸出品又ハ輸入品ノ形狀ヲ表象スル圖形ヲ以テ其ノ大小ニ依リ既往三ヶ年ノ輸出入額ヲ一見領會スルコトヲ得セシメタルカ如キハ適當ノ方法ナリトス然ルニ日露戰役ノ爲メ海外貿易上ノ平衡ヲ失シタル時タル既往三ヶ年ノ貿易狀態ヲ示スニ止メタルハ遺憾ノ感ナキ能ハサルナリ

統計圖表十二點

主任審査官 別 府 丑 太 郎

出品人 東 京 市

本出品中東京市ノ世界ノ都市ニ於ケル地位其ノ人口及建築物ニ關スル圖表ハ開設地タル東京市民ノ向上協力ノ精神ヲ興奮セシムルニ足ル好個ノ出品タリ又火災ニ關スル統計表ハ東京ノ花タル火災ノ年々ノ情況ヲ示シ市カ此火災ノ防止ニ努メ其功績ヲ示シツアルコトヲ示シ又物貨ト盜難トノ關係ヲ有セル統計圖及氣温ト死亡トノ關係圖ヲ示セル統計圖ノ如キハ頗ル適切ノ注意ヲ與フルモノタリ要スルニ本出品物ハ何レモ觀覽人ノ注意ヲ喚起スル方法ニ依ルノミナラス開設地タル市民ヲシテ其ノ最モ知ラントシ又知ラシムヘキ事實ノ過去及現在ヲ知ラシメ向上協力ノ精神ヲ奮興セシムルニ最モ適切ナルモノヲ選ヒタルモノト謂フヘシ

統計圖表

主任審査官 別 府 丑 太 郎

出品人 愛 國 婦 人 會

本會ノ創立ハ明治三十四年ニ在リ素ト故奥村五百子ノ戰死者遺族救護ノ急務ナルコトヲ絶叫唱道シタルニ起リ其ノ創立以來ノ事業トシテハ軍人ノ遺族廢兵ニ對スル定期及臨時救護軍人家族ノ奇禍ニ遭遇セシモノニ對スル臨時吊慰金ノ贈與軍人家族及遺族ノ慰藉及授產犒軍恤兵等ニシテ日露戰役ニ際シテハ特ニ此等事業ノ遂行ニ努メ平和克復後ニ至リテハ遺族廢兵ノ保護ニ力ヲ致セルヲ見ル今本會ノ會務發展ノ概況ヲ審案スルニ明治三十九年末ニ於ケル會員數ハ五十六萬三千八百八十四人基本金三十八萬五千四百九十圓同年中ニ於ケル救護金支出額七萬五千四百四十三圓ニシテ創立後漸ク六ヶ年ノ日子ヲ經タルニ過キササルニ婦人事業トシテ此ノ如キ發展ヲ見タルハ本邦ニ於ケル婦人ノ慈惠救

濟等ノ事業ニ關スル各般ノ團體ニ於テ之ニ匹儔スヘキモノナク且ツ夫レ其ノ事業ノ遂行ニ至リテハ行政區劃ニ依リ各地方ニ支部ヲ置キ支部ハ中央部ノ下ニ立チテ其ノ地方ノ情況ニ應シ適切ニ救濟保護ノ事ニ從ヒ何レモ其ノ聲價ヲ發揚シ例之東京支部ニ於ケル裁縫授産場ヲ設ケテ遺族ノ生業ニ資シ幼兒保育所ヲ置キ遺族ノ救濟ニ勉ムルカ如キ大阪支部ニ於ケル陸軍被服廠ト協議シテ之カ裁縫ノ業務ヲ請負ヒ授産所ヲ設ケテ遺族ヲ此處ニ收容シ裁縫ノ教習及生業ヲ與ヘタルカ如キ神奈川支部ニ於ケル織機五十臺ヲ備ヘ遺族ヲシテ之カ授産場ニ就キ生計ノ資ヲ得セシムルカ如キ孜々トシテ扶助救濟ノ方面ニ活動セル事實ノ特記スヘキモノ尠ナシトセス其ノ成績ヤ頗ル顯著ナリトシテ稱揚セサルヘカラス只出品物ハ僅ニ會員數其ノ他三四ノ事項ニ就キ統計ヲ舉示セルニ過キスシテ會務ノ內容各支部ニ於ケル扶助救濟ノ事業等本會目的ノ施行ニ關スル活動ノ狀況ヲ何等示ス所ナカリシハ頗ル遺憾ナリトス

主任審査官 別 府 丑 太 郎

明治四十一年十二月廿三日 印刷
 明治四十一年十二月廿六日 發行

東京府廳

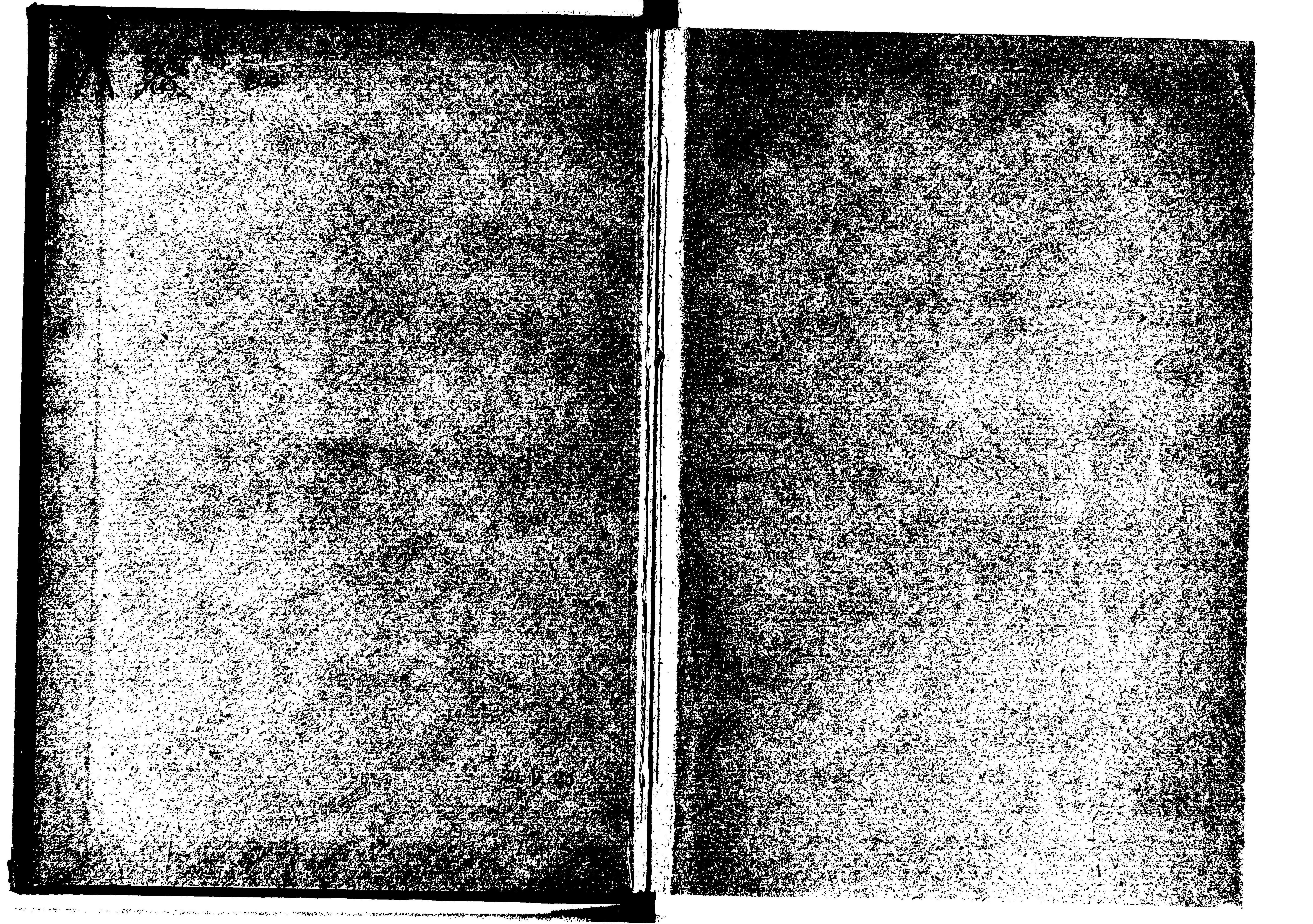
東京市牛込區新小川町一丁目四番地

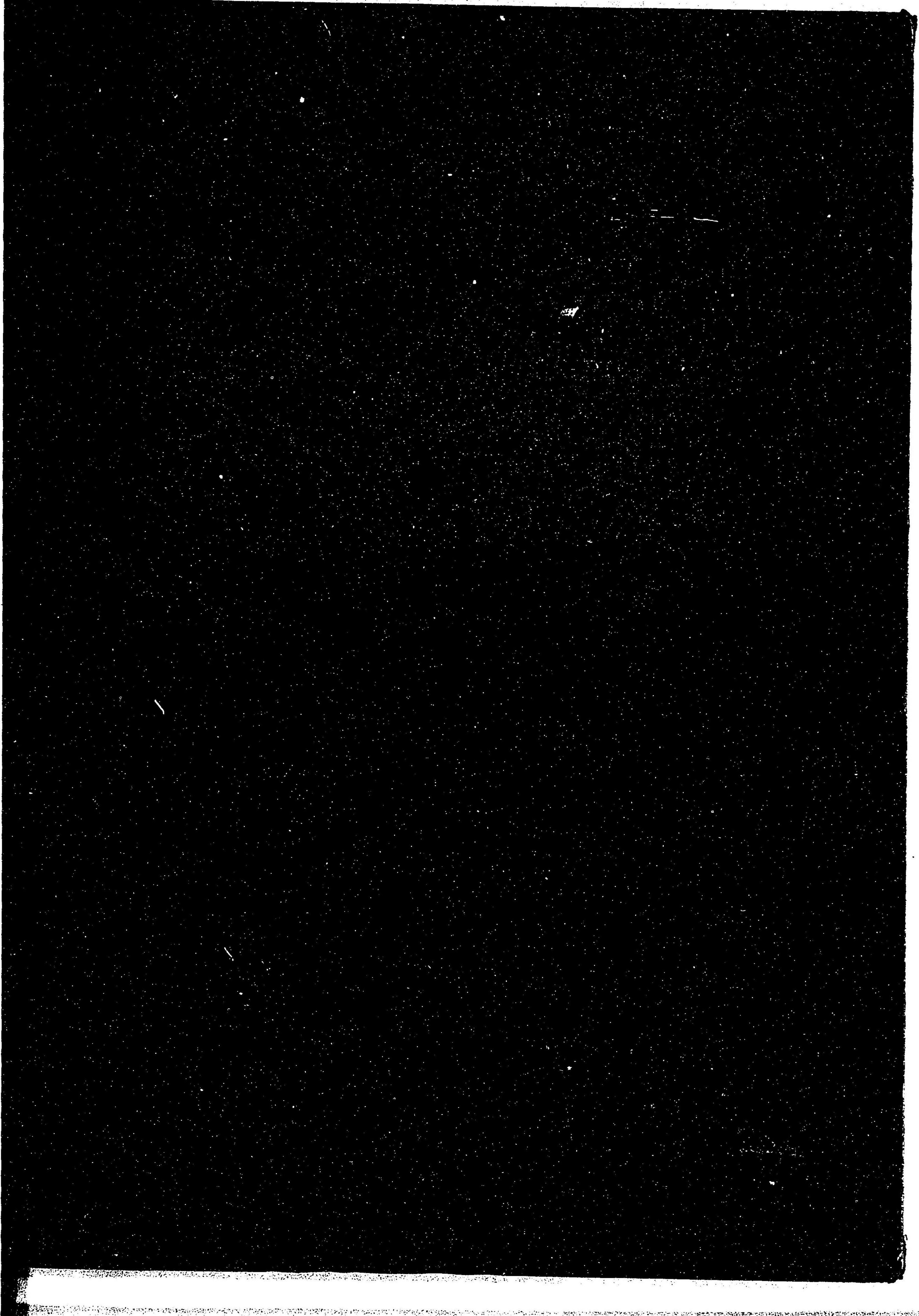
印刷者 井上源之丞

2-3074

* T2

14





321
63

(M)

